

令和7年度～令和9年度

旭浄水場排水処理施設築造工事

見積参考資料

・「見積参考資料」は、入札参加業者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではありません。
・入札においては「見積参考資料」に記載された事項を最優先するものとし、その他の閲覧資料との表示に違いがある場合においても、入札の公正性が確保される範囲で入札事務を継続するものとします。
・「見積参考資料」に記載されている積算に関する事項については、契約後、必要に応じて建設工事請負契約書の規定に基づき、協議を行う場合があります。

工事場所	高知市 旭天神町	水道整備課
	着 工 令和 年 月 日	
	完 成 令和 年 月 日	

設 計 金 額		工 事 の 大 要	
内 訳	工 事 価 格	円	築造工 1 式
	消費税及び地方消費税相当額	円	仮設土留工・土工 1 式
			場内整備工 1 式
工事請負対象金額		円	場内配管工 1 式
消費税及び地方消費税相当額抜きの工事請負対象金額		円	仮設工 1 式
摘要		工事施工理由 設置から約45年経過し、更新時期を迎えている旭浄水場排水処理施設を新たに築造し更新するもの。 本工事は、この築造に係る土木工事を行うものである。	

諸 経 費 計 算 情 報

単価適用年月日	令和 7年11月 1日
単価適用地区	高知土木事務所 1 地区(南部地区)
工種区分	構造物工事（浄水場等）
施工地域・工事場所区分の補正	市街地
除雪工事で営繕費の補正を行う場合の補正	補正しない
緊急工事の補正	補正しない
前払金支出割合	3 5 %を超える（1.00）
契約保証に係る補正	金銭的保証
工事価格まるめ区分	万円まるめ
現場環境改善費の計上有無	計上しない
熱中症対策の補正有無	補正しない
週休 2 日の補正	現場閉所（月単位）（補正単価には、「週休2日補正:現場閉所(月単位)」と表示）

積算条件書

- ・水道配管工の労務単価は『労務及び資材単価表（高知県土木部）』の配管工の労務単価に1.04を乗じ100円未満の端数を切り捨てたものを使用している。
 - ・「ポリエチレンスリーブ被覆(鋳鉄管布設)」における「固定具」については、「粘着テープ」を採用している。
 - ・「軽量鋼矢板賃料（t当り）」及び「現場発生品・支給品運搬」については、『高知県土木工事標準積算基準書（高知県土木部）』の歩掛を採用している。
 - ・本設計書の積算については、高知市上下水道局技術監理課ホームページの「令和7年度 水道施設整備費に係る歩掛表の適用について」に掲載している。
 - ・公表を行っていない建設機械等損料は、建設機械等損料算定表 令和7年度版による。
 - ・地盤改良工の設計にあたっては、エポコラムTaf工法を採用し、エポコラム協会「エポコラム工法標準積算資料（令和7年度版）」を参考にしている。
- ただし、上記の工法により積算方法を特定するものではない。

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
水道					
旭浄水場排水処理施設築造工事					
築造工					
築造工					
躯体工	式	1			明細表 第1号
仮設工	式	1			明細表 第2号
付帯工	式	1			明細表 第3号
防水工	式	1			明細表 第4号
付帯設備工	式	1			明細表 第5号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工					明細表 第6号
	式	1			
誘発目地工					明細表 第7号
	式	1			
仮設土留工・土工					
仮設土留工・土工					
土留工					明細表 第8号
	式	1			
地盤改良工					明細表 第9号
	式	1			
既設杭撤去工					明細表 第10号
	式	1			
準備土工					明細表 第11号
	式	1			
排水処理施設土工					明細表 第12号
	式	1			
場内整備工					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
場内整備工					
支障物撤去・移設工	式	1			明細表 第13号
仮設構造物撤去工	式	1			明細表 第14号
整備工	式	1			明細表 第15号
場内整備土工	式	1			明細表 第16号
場内配管工					
NS φ 600					
資材費	式	1			明細表 第17号
布設工	式	1			明細表 第18号
VURR φ 600					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
資材費					明細表 第19号
	式	1			
布設工					明細表 第20号
	式	1			
VURR φ 500					
資材費					明細表 第21号
	式	1			
布設工					明細表 第22号
	式	1			
VURR φ 300					
資材費					明細表 第23号
	式	1			
布設工					明細表 第24号
	式	1			
VURR φ 150					
資材費					明細表 第25号
	式	1			

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
布設工					明細表 第26号
	式	1			
VU φ 100					
資材費					明細表 第27号
	式	1			
布設工					明細表 第28号
	式	1			
給水管 HIVP φ 50～20					
資材費					明細表 第29号
	式	1			
布設工					明細表 第30号
	式	1			
ろ過散水用管 HIVP φ 50					
資材費					明細表 第31号
	式	1			
布設工					明細表 第32号
	式	1			

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床排水管 VPφ50					
資材費	式	1			明細表 第33号
布設工	式	1			明細表 第34号
既設管撤去工					
撤去工	式	1			明細表 第35号
付帯工					
1号組立マンホール築造工	式	1			明細表 第36号
2号組立マンホール築造工	式	1			明細表 第37号
管防護コンクリート工	式	1			明細表 第38号
場内配管土工					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管土工					明細表 第39号
	式	1			
土留工					明細表 第40号
	式	1			
仮設工					
仮囲い設置工					
仮囲い設置					明細表 第41号
	式	1			
交通管理工					
交通誘導警備員					明細表 第42号
	式	1			
直接工事費計					
共通仮設費積上分					
運搬費					明細表 第43号
	式	1			

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術管理費					明細表 第44号
	式	1			
営繕費					明細表 第45号
	式	1			
共通仮設費率分					
	式	1			
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
	式	1			
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
	式	1			
工事価格					

明細表 第 1号
躯体工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基面整正					施工P 第 1 号
	m ²	280			
基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 , 再生クワッシュン RC-40 , しない<標準>(全ての費用)					施工P 第 2 号
	m ²	280			
コンクリート 別紙、施工単価条件一覧表(明細表 第1号-003)参照					施工P 第 3 号
	m ³	36			
型枠 一般型枠 , 均しコンクリート					施工P 第 4 号
	m ²	27			
コンクリート 別紙、施工単価条件一覧表(明細表 第1号-005)参照					施工P 第 5 号
	m ³	737			
型枠 一般型枠 , 鉄筋・無筋構造物					施工P 第 6 号
	m ²	1,720			
型枠 一般型枠 , 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠)					施工P 第 7 号
	m ²	4			
円形型枠 φ65					
	本	1			
円形型枠 7ｼﾞﾎﾞｲﾄ 同等品 φ75					
	本	1			
円形型枠 7ｼﾞﾎﾞｲﾄ 同等品 φ100					
	本	1			

明細表 第 1号
躯体工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
円形型枠 フジボイト 同等品 φ125	本	5			
鉄筋工 SD345 D16～D25 , 一般構造物 , 切梁のある構造物 , 週休2日補正:現場閉所(月単位)	t	78.59			単価表 第 1 号
鉄筋工 SD345 D13 , 一般構造物 , 切梁のある構造物 , 週休2日補正:現場閉所(月単位)	t	9.23			単価表 第 2 号
機械式継手工 D25:130組, D22:28組	式	1			
機械式定着体 SD345用 D25, D22	式	1			
ゴム止水板 スパンシル同等品 6×150	m	208			
1 式 当り					

明細表 第 3号
付帯工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート 別紙、施工単価条件一覧表(明細表 第3号-001)参照					施工P 第 8 号
	m3	334			
型枠 一般型枠，鉄筋・無筋構造物					施工P 第 6 号
	m ²	150			
モルタル練 高炉，しないく標準>(全ての費用)					施工P 第 9 号
	m3	0.2			
階段滑り止め SUS製ノスリップ，材工共					
	式	1			
1 式 当り					

明細表 第 4号
防水工

明細表

[illegible]

明細表 第 5号
付帯設備工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
転落防止柵 アルミ製ベースボックス式 H=1.1m 一般部 材料費	m	60			
転落防止柵 アルミ製 L=0.15m×2箇所 片持ち支持部 材料費	式	1			
転落防止柵 一般部・片持ち支持部 設置費	m	60.3			
転落防止柵 アルミ製ベースボックス式 H=1.1m 階段部 材料費	m	4			
転落防止柵 階段部 設置費	m	4			
転落防止柵 チェーン 材料費	箇所	2			
転落防止柵 チェーン 設置費	箇所	2			
FRP製マンホール蓋 簡易密閉型 φ600 5kN	組	2			
マンホール蓋据付工 受枠共	組	2			
PC製コンクリート蓋 1100×1600 3枚割	式	1			

明細表 第 5号
付帯設備工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 据付, 40を超え170kg/枚以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	3			単価表 第 6 号
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ ① 開口600×500 並目 3.5kN/m2	組	3			
蓋版 据付, 40kg/枚以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	3			単価表 第 7 号
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ ② 開口1200×1200 並目 3枚割 3.5kN/m2	組	1			
蓋版 据付, 40kg/枚以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	3			単価表 第 7 号
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ ③ 開口1000×800 並目 切欠加工 3.5kN/m2	組	1			
蓋版 据付, 40を超え170kg/枚以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	1			単価表 第 6 号
ﾀﾗｯﾌﾟ ① 芯材SUS304 水色ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体 400W×3900L	組	1			
防護柵 芯材SUS304 水色ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体 φ800×1500L	組	1			
ﾀﾗｯﾌﾟ ② 芯材SUS304 水色ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体 400W×4500L	組	1			

明細表 第 5号
付帯設備工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
タラップ ③ 芯材SUS304 水色ポ リエチレン粉体 400W×5700L					
	組	2			
タラップ ④ 芯材SUS304 水色ポ リエチレン粉体 RB φ 19×50×250×400W					
	個	23			
機器等据付 第7類 ,0.27 t/台,鋼製					単価表 第 8 号
	台	1			
足掛金物 295×150×φ16以上SUS403同等品 芯材ステンレス完全樹脂被覆					
	個	11			
フロアトトレイン					単価表 第 9 号
	箇所	1			
塩ビ管 VP65×76×4.1mm					
	m	0.4			
1 式 当り					

明細表 第 6号
配管工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
①流入管据付工					単価表 第 10 号
	式	1			
②流入管据付工					単価表 第 13 号
	式	1			
③排水池越流管据付工					単価表 第 16 号
	式	1			
④希釈水槽越流管据付工					単価表 第 20 号
	式	1			
⑤混合槽越流管据付工					単価表 第 21 号
	式	1			
⑥下水放流管据付工					単価表 第 25 号
	式	1			
⑦連通管据付工					単価表 第 27 号
	式	1			
⑧濃縮槽汚泥流入管据付工					単価表 第 29 号
	式	1			
⑩濃縮槽引抜管据付工					単価表 第 31 号
	式	1			
⑪濃縮槽汚泥引抜管据付工					単価表 第 34 号
	式	1			

明細表 第 6号
配管工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
⑬希积水移送管据付工					単価表 第 36 号
	式	1			
⑭希积水槽引抜管据付工					単価表 第 37 号
	式	1			
⑮排水池希积水管据付工					単価表 第 38 号
	式	1			
⑯濃縮槽汚泥引抜管据付工					単価表 第 41 号
	式	1			
⑰床排水管据付工					単価表 第 42 号
	式	1			
⑱混合槽返送管据付工					単価表 第 43 号
	式	1			
⑲排水池希积水引抜管据付工					単価表 第 44 号
	式	1			
⑳排水池汚泥引抜管据付工					単価表 第 45 号
	式	1			
1 式 当り					

明細表 第 7号
誘発目地工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
誘発目地 壁厚700mm, 一般部 材工共					
	m	77			
誘発目地 壁厚700mm, ハンチ部 材工共					
	箇所	24			
誘発目地 壁厚500mm, 一般部 材工共					
	m	114			
誘発目地 壁厚500mm, ハンチ部 材工共					
	箇所	23			
1 式 当り					

明細表 第 8号
土留工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板圧入(50<Nmax≤600) Ⅲ型,圧入長15m以下,50<Nmax≤100	枚	42			単価表 第 46 号
鋼矢板圧入(50<Nmax≤600) Ⅲ型,圧入長15m以下,50<Nmax≤100	枚	45			単価表 第 46 号
鋼矢板圧入(50<Nmax≤600) Ⅲ型,圧入長15m以下,50<Nmax≤100	枚	21			単価表 第 46 号
鋼矢板圧入(50<Nmax≤600) Ⅲ型,圧入長12m以下,50<Nmax≤100	枚	70			単価表 第 47 号
鋼矢板圧入(50<Nmax≤600) Ⅲ型,圧入長12m以下,50<Nmax≤100	枚	38			単価表 第 47 号
H形鋼打込工(フﾟﾚﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ) H300(φ450mm),ﾌﾟｰｽｰｶﾞ30kWﾓﾂﾝｸﾞ2t,発動発電機,障害:なし,作業難易:普通,50本未満	本	8			単価表 第 48 号
切梁・腹起し設置撤去 設置	t	101.5			単価表 第 49 号
コンクリート 別紙、施工単価条件一覧表(明細表 第8号-008)参照	m3	84			施工P 第 10 号
ｶﾞｽ切断 H鋼杭(H300～H400)	箇所	8			単価表 第 51 号
中間杭杭頭処理①-1	箇所	4			単価表 第 52 号

明細表 第 8号
土留工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
中間杭杭頭処理①-2					単価表 第 55 号
	箇所	2			
中間杭杭頭処理②					単価表 第 56 号
	箇所	2			
鋼矢板引抜(油圧圧入引抜機) 陸上,Ⅲ型,引抜長15m以下					単価表 第 58 号
	枚	65			
鋼矢板引抜(油圧圧入引抜機) 陸上,Ⅲ型,引抜長12m以下					単価表 第 59 号
	枚	38			
ガス切断 鋼矢板(Ⅱ～Ⅴ,ⅤL,Ⅱw～Ⅳw,10H,25H型)					単価表 第 60 号
	箇所	43			
切梁・腹起し設置撤去 撤去					単価表 第 61 号
	t	101.5			
仮設材賃料等					単価表 第 63 号
	式	1			
1 式 当り					

明細表 第 9号
地盤改良工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地盤改良工 深層混合処理φ1500, 平均打設長10.41m, 平均改良体積6.50m3	本	49			機補正 単価表 第 74 号
床掘り 岩塊・玉石, 掘削深さ5m超20m以下, 切梁腹起式, 障害有り	m3	59			施工P 第 11 号
土砂等運搬 標準, クラシエル平積0.4m3または平積0.8m3, 土砂(岩塊・玉石混り土含む), DID区間有り, 10.0km以下	m3	59			施工P 第 12 号
残土処分費 10t車, 高知市春野町芳原	m3	59			処分費
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	m3	59			施工P 第 13 号
再生碎石 RC-40	m3	70			
1 式 当り					

明細表 第 10号
既設杭撤去工

明細表

[illegible]

明細表 第 11号
準備土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削 土砂，オープンカット，押土無し，障害無し，5,000m3未満	m3	380			施工P 第 15 号
床掘り 土砂，上記以外(小規模)，しない<標準>(全ての費用)	m3	7			施工P 第 16 号
埋戻し 上記以外(小規模)，土砂，しない<標準>(全ての費用)	m3	5			施工P 第 17 号
再生砕石 RC-40	m3	4			
再生粒調砕石 RM-30	m3	2			
土砂等運搬 標準，バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間有り，11.0km以下	m3	380			施工P 第 18 号
土砂等運搬 小規模，バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間有り，9.0km以下	m3	7			施工P 第 19 号
残土処分費 10t車, 高知市春野町芳原	m3	380			処分費
残土処分費 4t車, 高知市春野町芳原	m3	7			処分費
1 式 当り					

明細表 第 12号
排水処理施設土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り 土砂，標準，自立式，障害無し	m3	1,400			施工P 第 20 号
埋戻し 最小埋戻幅4m以上	m3	1,400			施工P 第 21 号
床掘り 土砂，標準，自立式，障害無し	m3	1,400			施工P 第 20 号
床掘り 土砂，標準，切梁腹起式，障害有り	m3	760			施工P 第 22 号
床掘り 岩塊・玉石，掘削深さ5m超20m以下，切梁腹起式，障害有り	m3	780			施工P 第 11 号
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	890			施工P 第 23 号
埋戻し 最小埋戻幅4m以上	m3	260			施工P 第 21 号
再生碎石 RC-40	m3	310			
積込(ルース) 土砂，土量50,000m3未満	m3	1,200			施工P 第 24 号
土砂等運搬 標準，バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間有り，7.0km以下	m3	1,200			施工P 第 25 号

明細表 第 12号
排水処理施設土工

明細表

[illegible]

明細表 第 13号
支障物撤去・移設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮排水路撤去 半割プラスチック字溝 φ200	m	17			
構造物とりこわし 無筋構造物，人力施工，週休2日補正：現場閉所（月単位）	m3	2			単価表 第 78 号
殻運搬 人力積込，DID区間有り As・Con殻，2t車，6.0km以下	m3	2			
処分料 再資源化施設（無筋コンクリート） 再生骨材-1	m3	2			処分費
舗装版切断 アスファルト舗装版，15cm以下，しない<標準>（全ての費用）	m	18			施工P 第 26 号
側溝清掃車運搬 L=4.9 km	m3	0.1			単価表 第 79 号
処分料 カッター汚泥 汚泥-1	t	0.1			処分費
舗装版破碎積込（小規模土工） しない<標準>（全ての費用）	m ²	5			施工P 第 27 号
殻運搬 舗装版破碎，機械積込（小規模土工），DID区間有り，5.0km以下，しない<標準>（全ての費用）	m3	0.3			施工P 第 28 号
処分料 再資源化施設（As） 再生骨材-1	m3	0.3			処分費

明細表 第 13号
支障物撤去・移設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 再利用撤去・据付 , L=2000 1000kg/個以下 , 基礎砕石あり , 再生砕石 RC-40, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	m	7			単価表 第 80 号
蓋版 再利用撤去・据付 , 40を超え170kg/枚以下 , 週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	15			単価表 第 81 号
フレキャスト集水桝(材料費除く) 据付・撤去 , 80kg/基を超え200kg/基以下 , 基礎砕石有り , しない<標準>(全ての費用)	基	1			施工P 第 29 号
フレキャスト集水桝(材料費除く) 据付 , 80kg/基を超え200kg/基以下 , 基礎砕石有り , しない<標準>(全ての費用)	基	2			施工P 第 30 号
NK桝 1型 300*300A 並目 固定	基	2			
据付工(硬質塩化ビニル管布設) φ 40mm	m	9			単価表 第 82 号
支持架台据付(既設流用) 0.01t	式	1			
あと施工アンカー(下向打) スリープ 打込み式 M12×100L 12本	式	1			
仮排水路設置(既設流用) 半割ブラスチックU字溝 φ 200	m	17			
仮排水路設置(新設) 半割ブラスチックU字溝 φ 200	m	45			

明細表 第 13号
支障物撤去・移設工

明細表

[illegible]

明細表 第 14号
仮設構造物撤去工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮排水路撤去 半割ﾌﾟﾗｽﾁｯｸU字溝 φ200					
	m	37			
仮排水路撤去 半割ﾌﾟﾗｽﾁｯｸU字溝 φ200					
	m	25			
現場発生品及び支給品積込・荷卸 ｸﾚｰﾝ装置付2t積、吊能力2.9t					施工P 第 31 号
	t	0.2			
現場発生品及び支給品運搬 ｸﾚｰﾝ装置付2t積、吊能力2.9t , DID区間有り , 11.5km以下					施工P 第 32 号
	t	0.2			
処分料 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ 廃ﾌﾟﾚｰ4					処分費
	m3	0.2			
仮囲い設置・撤去 撤去 , 供用日数0 日					単価表 第 83 号
	m	4			
1 式 当り					

明細表 第 15号
整備工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ブロック積み擁壁					単価表 第 84 号
	式	1			
雨水排水工					単価表 第 86 号
	式	1			
付属施設工					単価表 第 93 号
	式	1			
大型土のう製作・設置・撤去 製作・設置，流用土，耐候性（φ110 H=110cm）長期仮設対応（3年），5m以下，-3m ≤H≤2m					単価表 第 94 号
	袋	12			
法面整形 切土部，現場制約無し，㈬質土、砂及び砂質土、粘性土，しない<標準>（全ての費用）					施工P 第 41 号
	m ²	42			
1 式 当り					

明細表 第 16号
場内整備土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘り 土砂，上記以外(小規模)，しない<標準>(全ての費用)	m3	25			施工P 第 16 号
埋戻し 最小埋戻幅4m以上	m3	300			施工P 第 21 号
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	17			施工P 第 23 号
埋戻し 上記以外(小規模)，土砂，しない<標準>(全ての費用)	m3	2			施工P 第 17 号
積込(ルーズ) 土砂，土量50,000m3未満	m3	420			施工P 第 24 号
土砂等運搬 標準，バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間有り，7.0km以下	m3	420			施工P 第 25 号
土砂等運搬 小規模，バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，DID区間有り，9.0km以下	m3	25			施工P 第 19 号
残土処分費 4t車, 高知市春野町芳原	m3	25			処分費
1 式 当り					

明細表 第 17号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダクタイル鋳鉄管 耐震管路用 直管 内面エポキシ樹脂粉体塗装 NS形S種 600mm×L6m	本	2			
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形 内面エポキシ樹脂粉体塗装 曲管90度 呼び径600mm 接合付属品を含む	個	3			
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形 内面エポキシ樹脂粉体塗装 継ぎ輪 呼び径600mm	個	1			
ダクタイル鋳鉄製ボール型(ダブル型)伸縮可とう管 NS形 タイロッド付き 受け口×受け口 呼び径600mm 200mm偏心	個	1			
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形 内面エポキシ樹脂粉体塗装 ライフ 呼び径600mm	個	2			
ダクタイル鋳鉄異形管 NS形 内面エポキシ樹脂粉体塗装 挿しロリクアリハットタイプ 呼び径600mm	個	4			
NS形継ぎ輪用特殊押輪 φ600 本体のみ 不平均力対応型耐震離脱防止	組	2			
1 式 当り					

明細表 第 18号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吊込み据付(鑄鉄管布設) 機械力, φ 600mm	m	8.6			単価表 第 95 号
鑄鉄管切断・溝切り加工(2工程) NS形, φ 600mm	口	4			単価表 第 96 号
継手接合(NS形)鑄鉄管布設 φ 600mm, 直管	口	6			単価表 第 97 号
継手接合(NS形)鑄鉄管布設 φ 600mm, 直管(ライク)	口	4			単価表 第 98 号
鑄鉄管継手取外し(NS形) 異形管, φ 600mm	口	1			単価表 第 99 号
NS・S・US形継手挿口加工(鑄鉄管布設) リベット式(NS形), φ 600mm	口	4			単価表 第 100 号
伸縮可とう管設置(鑄鉄製)鑄鉄管布設 φ 600mm, U×U	基	1			単価表 第 101 号
ホリエチレンスリーブ被覆(鑄鉄管布設) φ 600mm, 粘着テープ	m	10.6			単価表 第 102 号
管明示シート(鑄鉄管布設)	m	8.8			単価表 第 103 号
管明示テープ(鑄鉄管布設) φ 600mm*6m, 天端明示:有	m	10.6			単価表 第 104 号

明細表 第 18号
布設工

明細表

[illegible]

明細表 第 19号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管 ゴム輪形片受直管 φ600×4000	本	10			
硬質塩化ビニル管 ゴム輪形片受直管 φ600×4000	本	1			
硬質塩化ビニル管 下流用マンホール継手(MSA) φ600	個	1			
硬質塩化ビニル管 上流用マンホール継手(MR) φ600	個	1			
人孔用可とう継手 硬質塩化ビニル管用 φ600	個	2			
1 式 当り					

明細表 第 21号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管 コム輪形片受直管 φ500×4000	本	7			
硬質塩化ビニル管 コム輪形片受直管 φ500×4000	本	1			
硬質塩化ビニル管 薄肉管 呼び径500mm	本	2			
下水道用コム輪形離脱防止リング内蔵曲管 VU(RR)両受 φ500×45°	個	4			
人孔用可とう継手 硬質塩化ビニル管用 φ500 工場取付費含む	個	2			
1 式 当り					

明細表 第 23号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
M形フランジ φ300 塩ビ管用(RF-7.5K)内外面粉体塗装					
	個	2			
M形D曲管(ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ300×90° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付					
	個	1			
人孔用可とう継手 硬質塩化ビニル管用 φ300 工場取付費含む					
	個	5			
塩ビ管用ゴム可とう管(F-F) φ300×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装					
	本	2			
フランジ継手材 SUS304 300A(7.5k)					
	組	4			
1 式 当り					

明細表 第 24号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径300mm, 週休2日補正:現場閉所(月単位)					単価表 第 107 号
	m	35.6			
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 7.5K, φ300mm, 耐震型補強金具:同時設置					単価表 第 18 号
	口	4			
メカニカル継手(鋳鉄管布設) φ300mm					単価表 第 108 号
	口	4			
伸縮可とう管設置(鋳鉄製) 鋳鉄管布設 φ300mm, F×F					単価表 第 109 号
	基	2			
管明示シート(鋳鉄管布設)					単価表 第 103 号
	m	37.0			
1 式 当り					

明細表 第 25号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
M形Dフランジ 短管(ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ150 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付	個	2			
M形D曲管(ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ150×90° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付	個	2			
M形D曲管(ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ150×11・1/4° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付	個	1			
M形Dトレスラー(ショートタイプ) φ150 塩ビ管×塩ビ管 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・材質: 鑄鉄製 離脱防止金具付	個	1			
人孔用可とう継手 硬質塩化ビニル管用 φ150 工場取付費含む	個	5			
塩ビ管用ゴム可とう管(F-F) φ150×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装	本	1			
塩ビ管用ゴム可とう管(F-F) φ100×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装	本	1			
2フレジューサー SUS, φ150×φ100, RF-7.5K	個	1			
フランジ継手材 SUS304 150A(7.5k)	組	2			
フランジ継手材 SUS304 100A(10k)	組	2			

明細表 第 26号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径150mm , 週休2日補正:現場閉所(月単位)	m	26.4			単価表 第 110 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 150mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	2			単価表 第 23 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 100mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	2			単価表 第 111 号
メカニカル継手工(ポリエチレン管布設) φ 150mm	口	10			単価表 第 112 号
伸縮可とう管設置(鋳鉄製)鋳鉄管布設 φ 150mm , F×F	基	1			単価表 第 113 号
伸縮可とう管設置(鋳鉄製)鋳鉄管布設 φ 100mm以下 , F×F	基	1			単価表 第 114 号
管明示シート(鋳鉄管布設)	m	27.8			単価表 第 103 号
1 式 当り					

明細表 第 27号
資材費

明細表

[illegible]

明細表 第 28号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
据付工(硬質塩化ビニル管布設) φ100mm					単価表 第 115 号
	m	1.6			
硬質塩化ビニル管切断 φ100mm					単価表 第 116 号
	口	2			
メカニカル継手工(ポリエチレン管布設) φ100mm					単価表 第 117 号
	口	4			
管明示シート(铸铁管布設)					単価表 第 103 号
	m	1.6			
1 式 当り					

明細表 第 29号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道用ポリエチレン二層管 1種軟質 φ50 JIS K 6762	m	37.5			管材費
水道用ポリエチレン二層管 1種軟質 φ30 JIS K 6762	m	1.3			管材費
水道用ポリエチレン二層管 1種軟質 φ20 JIS K 6762	m	7.7			管材費
水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 20A ネジ無し 一層ポリエチレン被覆 (SGP-PD)	m	5.7			管材費
伸縮式ソケット(ストップリング付) 分止水栓用 PEP用、φ50 メートルバッキング付 CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX-BS同等品	個	3			管材費
伸縮式エルボ(ストップリング付) PEP用 φ50×90° CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKXエルボ90°同等品	個	2			管材費
伸縮式エルボ(ストップリング付) PEP用 φ50×45° CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKXエルボ45°同等品	個	2			管材費
伸縮式チース(ストップリング付) PEP×PEP φ50×φ20 CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX-NT同等品	個	1			管材費
伸縮式チース(ストップリング付) PEP×PEP φ50×φ30 CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX-NT同等品	個	1			管材費
伸縮式片落ちソケット(ストップリング付) PEP用、φ50×φ20 CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX片落ちソケット同等品	個	1			管材費

明細表 第 29号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
伸縮式エルボ°(ストップ リンク°付) PEP用 φ30×90° CV鋳鉄製 内外面エボ°キシ樹脂粉体塗装 SKXエルボ°90° 同等品	個	2			管材費
伸縮式エルボ°(ストップ リンク°付) PEP用 φ20×90° CV鋳鉄製 内外面エボ°キシ樹脂粉体塗装 SKXエルボ°90° 同等品	個	2			管材費
伸縮式エルボ°(ストップ リンク°付) PEP×鋼管 φ20×90° CV鋳鉄製 内外面エボ°キシ樹脂粉体塗装 SKX-L同等品	個	2			管材費
伸縮式エルボ°(ストップ リンク°付) 鋼管×鋼管 φ20×90° CV鋳鉄製 内外面エボ°キシ樹脂粉体塗装 SKX-L同等品	個	2			管材費
伸縮式おねじ付ソケット(ストップ リンク°付) PEP用、φ30 CV鋳鉄製 内外面エボ°キシ樹脂粉体塗装 SKX-OS同等品	個	1			管材費
FC合フランチ° φ30, 樹脂コート, 10KF	個	1			管材費
管端防食継手 給水栓エルボ° φ20	個	2			管材費
散水栓 自動接手付 口径20mm	個	2			管材費
スリース弁 ねじ込み式 50A・10k	個	1			管材費
止水栓ボックス 鉄蓋 φ150×500H	個	1			

明細表 第 29号
資材費

明細表

[illegible]

明細表 第 30号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
据付工(ホリエチレン管布設) φ 50mm					単価表 第 118 号
	m	37.5			
据付工(ホリエチレン管布設) φ 30mm					単価表 第 119 号
	m	1.3			
据付工(ホリエチレン管布設) φ 20mm					単価表 第 120 号
	m	7.7			
小口径管布設(人力)据付工(鋼管布設) φ 20mm					単価表 第 121 号
	m	5.7			
ホリエチレン管切断 φ 50mm					単価表 第 122 号
	口	8			
ホリエチレン管切断 φ 30mm					単価表 第 123 号
	口	3			
ホリエチレン管切断 φ 20mm					単価表 第 124 号
	口	4			
小口径管ねじ切り(鋼管布設) φ 20mm					単価表 第 125 号
	箇所	2			
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 32mm					単価表 第 126 号
	口	1			
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 20mm					単価表 第 127 号
	口	4			

明細表 第 30号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 50mm					単価表 第 128 号
	口	16			
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 32mm					単価表 第 126 号
	口	6			
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 20mm					単価表 第 127 号
	口	14			
防凍工 φ 32mm					
	m	5.1			
管支持金具取付 下向き, 20A, 材工共					
	箇所	2			
管支持金具取付 横向き, 20A, 材工共					
	箇所	3			
不断水連絡(鑄鉄管布設) 本管 φ 100mm*取出 φ 50mm					単価表 第 129 号
	箇所	1			
1 式 当り					

明細表 第 31号
資材費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ビニル管 HI φ 50					管材費
	m	10.3			
水道用ホリエチレン粉体ライニング鋼管 50A ネジ無 一層ホリエチレン被覆 (SGP-PD)					管材費
	m	1.5			
伸縮式ソケット (ストップ リング 付) φ 50 鋼管用 CV 鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKXソケット同等品					管材費
	個	1			
M形D・VC曲管 φ 50×90° 鋳鉄管・鋼管×塩ビ管 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・材質: 鋳鉄製 離脱防止金具付					管材費
	個	1			
M形D曲管 (ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ 50×90° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付					管材費
	個	3			
M形D曲管 (ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ 50×45° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付					管材費
	個	2			
M形Dドレサージ (ショートタイプ) φ 50 塩ビ管×塩ビ管 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・材質: 鋳鉄製 離脱防止金具付					管材費
	個	1			
1 式 当り					

明細表 第 32号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
据付工(硬質塩化ビニル管布設) φ 50mm					単価表 第 130 号
	m	10.3			
小口径管布設(人力)据付工(鋼管布設) φ 50mm					単価表 第 131 号
	m	1.5			
小口径管ねじ込み(鋼管布設) φ 50mm					単価表 第 128 号
	口	2			
鋼管切断 φ 50					
	口	1			
メカニカル継手工(ポリエチレン管布設) φ 50mm					単価表 第 132 号
	口	14			
防凍工 φ 50mm					
	m	1.5			
管支持金具取付 横向き, 50A, 材工共					
	箇所	1			
硬質塩化ビニル管切断 φ 50mm					単価表 第 133 号
	口	2			
ステンレス鋼管切断 φ 50					
	口	1			
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆 曲管, φ 50mm					
	箇所	6			

明細表 第 33号
資材費

明細表

[illegible]

明細表 第 34号
布設工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
据付工(硬質塩化ビニル管布設) φ 50mm	m	14.9			単価表 第 130 号
硬質塩化ビニル管切断 φ 50mm	口	5			単価表 第 133 号
メカニカル継手工(ポリエチレン管布設) φ 50mm	口	12			単価表 第 132 号
硬質塩化ビニル管切断 φ 50mm	口	2			単価表 第 133 号
管明示シート(鋳鉄管布設)	m	14.1			単価表 第 103 号
1 式 当り					

明細表 第 35号
撤去工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
K形カ帽 φ100 特殊押輪、コマ輪、ボルト、ナット含む	組	1			
撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管) 機械力, φ100mm	m	4.4			単価表 第 134 号
撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管) 機械力, φ500mm	m	3.1			単価表 第 135 号
撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管) 機械力, φ700mm	m	0.5			単価表 第 136 号
既設鑄鉄管撤去切断(エンジンカッター) ダクタイル鑄鉄管(FCD), φ100mm	口	3			単価表 第 137 号
既設鑄鉄管撤去切断(エンジンカッター) ダクタイル鑄鉄管(FCD), φ500mm	口	2			単価表 第 138 号
既設鑄鉄管撤去切断(ハイフ切削切断機) ダクタイル鑄鉄管(FCD), φ700mm	口	1			単価表 第 139 号
メカニカル継手(鑄鉄管布設) φ100mm	口	1			単価表 第 140 号
既設管閉塞工 φ500	箇所	1			単価表 第 141 号
既設管閉塞工 φ700	箇所	1			単価表 第 143 号

明細表 第 35号
撤去工

明細表

[illegible]

明細表 第 36号
1号組立マンホール築造工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
マンホール鉄蓋 φ600用 T-14 浮上防止 かぎ付き	組	5			
固定資材等 組立式人孔調整用	箇所	5			単価表 第 144 号
調整リンク [°] H=50	個	2			
調整リンク [°] H=100	個	4			
組立式1号人孔 (I 種)斜壁7°ロック H=300	個	1			
組立式1号人孔 (I 種)斜壁7°ロック H=450	個	2			
組立式1号人孔 (I 種)斜壁7°ロック H=600	個	2			
組立式1号人孔 (I 種)直壁7°ロック H=900	個	3			
組立式1号人孔 (I 種)躯体7°ロック H=1800	個	5			
組立式1号人孔 (I 種)底版7°ロック H=130	個	5			

明細表 第 36号
1号組立マンホール築造工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
削孔費(塩ビ管) 0号・1号人孔 φ100用					
	ヶ所	1			
削孔費(塩ビ管) 0号・1号人孔 φ150用					
	ヶ所	3			
削孔費(塩ビ管) 0号・1号人孔 φ300用					
	ヶ所	3			
削孔費(塩ビ管) 0号・1号人孔 φ500用					
	ヶ所	1			
組立マンホール工 1号, 3m以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)					
	箇所	2			単価表 第 145 号
組立マンホール工 1号, 3mを超え4m以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)					
	箇所	3			単価表 第 146 号
底部工(組立式・1号人孔) 現場打インバート, 基礎砕石:有, t=20cm, 再生砕石RC-40					
	箇所	5			単価表 第 147 号
1 式 当り					

明細表 第 37号
2号組立マンホール築造工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
マンホール鉄蓋 φ600用 T-14 浮上防止 かぎ付き	組	1			
固定資材等 組立式人孔調整用	箇所	1			単価表 第 144 号
調整リング H=100	個	1			
調整リング H=150	個	1			
組立式2号人孔 (I 種)斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600×1200 H=600	個	1			
組立式2号人孔 (I 種)躯体ﾌﾞﾛｯｸ H=1200	個	1			
組立式2号人孔 (I 種)底版ﾌﾞﾛｯｸ H=150	個	1			
削孔費(塩ビ管) 2号人孔 φ500用	ヶ所	1			
削孔費(塩ビ管) 2号人孔 φ600用	ヶ所	1			
組立マンホール工 2号, 4m以下, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	箇所	1			単価表 第 149 号

明細表 第 37号
2号組立マンホール築造工

明細表

[illegible]

明細表 第 38号
管防護コンクリート工

明細表

[illegible]

明細表 第 39号
配管土工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工(バックホ)					単価表 第 151 号
山積0.28m3, 砂・砂質土	m3	340			
砂基礎工					単価表 第 89 号
再生砂(高知土木1地区), 機械施工, 週休2日補正:現場閉所(月単位)	m3	86			
流用土埋戻工(バックホ投入)					単価表 第 152 号
締固め:有, 山積0.28m3	m3	240			
積込(ルース)					施工P 第 24 号
土砂, 土量50,000m3未満	m3	320			
土砂等運搬					施工P 第 25 号
標準, バックホ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), DID区間有り, 7.0km以下	m3	320			
ダンプトラック運搬(4t積)					単価表 第 153 号
バックホ山積0.28m3, L=8.6 km以下, DID区間:有	m3	340			
残土処分費					処分費
4t車, 高知市春野町芳原	m3	340			
ポンプ運転工					単価表 第 154 号
作業時, 発動発電機, 1 台	日	25			
1 式 当り					

明細表 第 40号
土留工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板建込工 掘削深2.0m以下，両側施工，山積0.28m3					単価表 第 155 号
	m	18.8			
軽量鋼矢板建込工 掘削深2.5m以下，両側施工，山積0.28m3					単価表 第 156 号
	m	101.1			
軽量鋼矢板建込工 掘削深3.5m以下，両側施工，山積0.28m3					単価表 第 157 号
	m	1.0			
軽量鋼矢板建込工 掘削深3.8m以下，両側施工，山積0.28m3					単価表 第 158 号
	m	3.1			
軽量鋼矢板引抜工 掘削深2.0m以下，両側施工，トラッククレーン					単価表 第 159 号
	m	18.8			
軽量鋼矢板引抜工 掘削深2.5m以下，両側施工，トラッククレーン					単価表 第 160 号
	m	101.1			
軽量鋼矢板引抜工 掘削深3.5m以下，両側施工，トラッククレーン					単価表 第 161 号
	m	1.0			
軽量鋼矢板引抜工 掘削深3.8m以下，両側施工，トラッククレーン					単価表 第 162 号
	m	3.1			
土留支保工(軽量金属支保工) 設置撤去，1段(2.0m以下)，水圧式ハイポポート					単価表 第 163 号
	m	18.8			
土留支保工(軽量金属支保工) 設置撤去，2段(3.5m以下)，水圧式ハイポポート					単価表 第 164 号
	m	102.1			

明細表 第 40号
土留工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土留支保工(軽量金属支保工) 設置撤去,3段(3.8m以下),水圧式パイプサポート	m	3.1			単価表 第 165 号
アルミ腹起し(基本料) 幅70~80 高115~130 長4000 管理設工事用	本	12			
アルミ水圧サポート(基本料) 調整長770~1300mm 標準型	本	12			
水圧手動ポンプ(基本料) タンク水量15~19リットル	台	1			
アルミ腹起し(賃料) 幅70~80 高115~130 長4000 管理設工事用	本・日	212			
アルミ水圧サポート(賃料) 調整長770~1300mm 標準型 基本料含まず。	本・日	212			
水圧手動ポンプ(賃料) タンク水量15~19リットル	台・日	28			
軽量鋼矢板賃料(t当り) 軽量鋼矢板2型,供用日数17 日,修理費及び損耗費あり,1 回使用,補助工法なし	t	1.9			単価表 第 166 号
軽量鋼矢板賃料(t当り) 軽量鋼矢板2型,供用日数9 日,修理費及び損耗費あり,1 回使用,補助工法なし	t	2.3			単価表 第 168 号
軽量鋼矢板賃料(t当り) 軽量鋼矢板2型,供用日数1 日,修理費及び損耗費あり,1 回使用,補助工法なし	t	2.6			単価表 第 170 号

明細表 第 43号
運搬費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬 12m超～15m以内 , 130kmまで , 往復	t	57.2			単価表 第 173 号
積込み, 取卸し費(仮設材等) 積込み, 取卸し(往復分)	t	57.2			単価表 第 175 号
仮設材等運搬 12m以内 , 130kmまで , 往復	t	126.1			単価表 第 176 号
積込み, 取卸し費(仮設材等) 積込み, 取卸し(往復分)	t	126.1			単価表 第 175 号
仮設材等運搬 12m以内 , 130kmまで , 片道	t	1.4			単価表 第 178 号
積込み, 取卸し費(仮設材等) 積込み, 取卸し(片道分)	t	1.4			単価表 第 180 号
仮設材等運搬 12m以内 , 10kmまで , 往復	t	9.8			単価表 第 181 号
積込み, 取卸し費(仮設材等) 積込み, 取卸し(往復分)	t	9.8			単価表 第 175 号
重建設機械分解組立輸送 深層混合処理機 , 機械質量120tを超え180t以下 , 分解組立, 往復	回	1			単価表 第 183 号
1 式 当り					

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ 蓋・RF形 φ 600 (7.5K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			
フランジ 継手 (鋳鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 600mm	口	1			単価表 第 184 号
鋳鉄管継手取外し (フランジ) JWWA 7.5K , φ 600mm	口	1			単価表 第 185 号
フランジ 蓋・RF形 φ 50 (10K) 亜鉛メッキ	個	1			
フランジ 継手 (鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ 65mm以下	口	1			単価表 第 186 号
鋳鉄管継手取外し (フランジ) JWWA 10K , φ 65mm以下	口	1			単価表 第 187 号
フランジ 蓋・RF形 φ 300 (7.5K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			
フランジ 継手 (鋳鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 300mm	口	1			単価表 第 188 号
鋳鉄管継手取外し (フランジ) JWWA 7.5K , φ 300mm	口	1			単価表 第 189 号
フランジ 蓋・RF形 φ 300 (7.5K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 300mm					単価表 第 188 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 7.5K , φ 300mm					単価表 第 189 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 150 (7.5K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 7.5K , φ 150mm					単価表 第 190 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 7.5K , φ 150mm					単価表 第 191 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 300 (10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 300mm					単価表 第 192 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ 300mm					単価表 第 193 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 75 (10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 75 (80) mm					単価表 第 194 号
	口	1			

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ75(80)mm					単価表 第 195 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ75(10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ75(80)mm					単価表 第 194 号
	口	1			
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ75(80)mm					単価表 第 195 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ150(10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ150mm					単価表 第 196 号
	口	1			
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ150mm					単価表 第 197 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ50(10K) 亜鉛メッキ					
	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ65mm以下					単価表 第 186 号
	口	1			
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ65mm以下					単価表 第 187 号
	口	1			

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ 蓋・RF形 φ150(10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ150mm	口	1			単価表 第 196 号
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ150mm	口	1			単価表 第 197 号
フランジ 蓋・RF形 φ200(10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ200mm	口	1			単価表 第 198 号
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ200mm	口	1			単価表 第 199 号
フランジ 蓋・RF形 φ150(10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装	個	1			
フランジ 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ150mm	口	1			単価表 第 196 号
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ150mm	口	1			単価表 第 197 号
フランジ 蓋・RF形 φ50(10K) 亜鉛メッキ	個	1			

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 65mm以下					単価表 第 186 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ 65mm以下					単価表 第 187 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 75 (10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 75 (80)mm					単価表 第 194 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ 75 (80)mm					単価表 第 195 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 200 (10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 200mm					単価表 第 198 号
	口	1			
鑄鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ 200mm					単価表 第 199 号
	口	1			
フランジ 蓋・RF形 φ 150 (10K) 内面エポキシ樹脂粉体塗装、外面合成樹脂塗装					
	個	1			
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 150mm					単価表 第 196 号
	口	1			

明細表 第 44号
技術管理費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋳鉄管継手取外し(フランジ) JWWA 10K , φ150mm					単価表 第 197 号
	口	1			
平板載荷試験 3回					
	式	1			
水張試験					
	式	1			
六価クロム溶出試験費 環境庁告示46号溶出試験 試験方法1					
	検体	2			
1 式 当り					

単価表 第 1号

鉄筋工

単価表

(1)

金額：

内容：SD345 D16～D25，一般構造物，切梁のある構造物，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋工(市場単価) 一般構造物	t	1.0			
異形棒鋼 D16～25 SD345	t	1.03			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 材料費(規格・径) : SD345 D16～D25 市場単価(規格・仕様) : 一般構造物					
市場単価(施工規模)全規格・径の合計 : 10t以上 市場単価(時間的制約) : 時間的制約：無 市場単価(作業時間帯) : 標準					
市場単価(トン内作業) : トン内作業なし 市場単価(法面作業) : 法面作業なし 市場単価(太径鉄筋の割合) : 太径鉄筋10%未満					
市場単価(構造物種別) : 切梁のある構造物 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 2号

鉄筋工

単価表

(1)

金額：

内容：SD345 D13，一般構造物，切梁のある構造物，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋工(市場単価) 一般構造物	t	1.0			
異形棒鋼 D13 SD345	t	1.03			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 材料費(規格・径) : SD345 D13 市場単価(規格・仕様) : 一般構造物					
市場単価(施工規模)全規格・径の合計 : 10t以上 市場単価(時間的制約) : 時間的制約：無 市場単価(作業時間帯) : 標準					
市場単価(トン内作業) : トン内作業なし 市場単価(法面作業) : 法面作業なし 市場単価(太径鉄筋の割合) : 太径鉄筋10%未満					
市場単価(構造物種別) : 切梁のある構造物 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 3号

足場工

単価表

(100)

金額：

内容：手摺先行型枠組足場 , 安全ネットあり

1 掛㎡ 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.6			[1]
とび工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	8.5			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.3			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ｼﾌﾞ型 25t吊 ｽﾍﾞﾚｰﾀ付き	日	1.4			[1]
諸雑費 31 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(100	掛㎡ 当り)
	(1	掛㎡ 当り)
*** 施工条件 *** 工法 : 手摺先行型枠組足場 安全ネットの有無 : 安全ネットあり					

単価表 第 4号

支保工

単価表

(100)

金額：

内容：ハ°イ°ホ°ト支保 , $f \leq 40\text{kN/m}^2$

1 空m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	2.6			[1]
型わく工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	4.7			[1]
とび工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	2.2			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	5.1			[1]
諸雑費 15 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(100	空m3 当り)
	(1	空m3 当り)
*** 施工条件 *** 工法 : ハ°イ°ホ°ト支保 総設置数量 : 40空m3を超える 支保耐力 : $f \leq 40\text{kN/m}^2$					

単価表 第 5号

支保工

単価表

(100)

金額：

内容：くさび結合支保 , $f \leq 40\text{kN/m}^2$

1 空m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.4			[1]
型わく工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.3			[1]
とび工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	3.3			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	3.3			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ｼﾌﾞ型 25t吊 ホﾞﾚｰﾀ付き	日	0.5			[1]
諸雑費 33 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(100	空m3 当り)
	(1	空m3 当り)
*** 施工条件 *** 工法 : くさび結合支保 支保耐力 : $f \leq 40\text{kN/m}^2$					

単価表 第 6号

蓋版

単価表

(1)

金額：

内容：据付，40を超え170kg/枚以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚 時間的制約：無	枚	1.0			週休2日補正：現場閉所(月単位)
諸雑費	式	1			
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 蓋版の種類 : 上記以外 作業区分 : 据付					
施工区分 : 40を超え170kg/枚以下 時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準					
施工箇所 : 通常 週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位) 蓋版の規格 :					

単価表 第 7号

蓋版

単価表

(1)

金額：

内容：据付，40kg/枚以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 コンクリート製・鋼製 40kg/枚 時間的制約：無	枚	1.0			週休2日補正：現場閉所(月単位)
諸雑費	式	1			
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 蓋版の種類 : 上記以外 作業区分 : 据付					
施工区分 : 40kg/枚以下 時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準					
施工箇所 : 通常 週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位) 蓋版の規格 :					

単価表 第 8号

機器等据付

単価表

(1)

金額：

内容：第7類 , 0.27 t/台, 鋼製

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設備機械工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.323			
諸雑費	式	1			
	(1	台 当り)
*** 施工条件 *** 分類 : 第7類 1台当り質量 : 0.27 t/台 材質(第7類) : 鋼製					

単価表 第 9号

フロアト`レイン

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
目皿 φ100用 鋳鉄製 ねじ込み式	個	1			
塩ビ`管 VP100×114×6.6mm	m	3.4			
立てバ`ント` SUS製 VP φ100用	個	3			
T字足金具 SUS製 H=150	個	3			
あと施工ア`ンカー(横向打) スリ`プ 打込み式 M6×50L 6箇所	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 10号

①流入管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライファ付1F-NS短管 PLP 600A×1550L (7.5k)	本	1			
1Fラッパ [®] 口 PLP 600A×200L (7.5k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 600A (7.5k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力, φ600mm, A種	m	1.8			単価表 第 11 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 7.5K, φ600mm, 耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 12 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 11号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 600mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.24			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.36			
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 オペレータ付き	日	0.34			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 600mm					
呼び厚さ : A種					

単価表 第 12号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K，φ 600mm，耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.289			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.289			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ 600mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 13号

②流入管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スティーナ [®] 付2F短管 PLP 50A×1100L(10k)	本	1			
1Fラッパ [®] 口 PLP 50A×125L(10k)	本	1			
フランジ [®] 蓋 PLP 50A(10k)	個	1			
フランジ [®] 継手材 SUS304 50A(10k)	組	2			
吊込み据付(鋼管布設) 人力，φ 50mm	m	1.2			単価表 第 14 号
フランジ [®] 継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K，φ 65mm以下，耐震型補強金具:同時設置	口	2			単価表 第 15 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 14号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：人力，φ 50mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.18			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.18			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 人力 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 15号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 65mm以下 , 耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.085			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.085			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 65mm以下					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 16号

③排水池越流管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライパー付2F短管 PLP 300A×1200L(7.5k)	本	1			
2F短管 PLP 300A×490L(7.5k)	本	1			
2F曲管 PLP 300A×90°×460L×460L(7.5k)	本	1			
1Fラップ口 PLP 300A×150L(7.5k)	本	1			
PL振止金具 300A×710L	組	1			
フランジ継手材 SUS304 300A(7.5k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力,φ300mm,A種	m	2.8			単価表 第 17 号
フランジ継手(铸铁管布設) JWWA 7.5K,φ300mm,耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 18 号
機器等据付 第7類,0.02 t/台,鋼製	台	1			単価表 第 19 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 17号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 300mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.09			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.17			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	1.54			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 300mm 呼び厚さ : A種					

単価表 第 18号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K , φ 300mm ,耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.187			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.187			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ 300mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 19号

機器等据付

単価表

(1)

金額：

内容：第7類 , 0.02 t/台, 鋼製

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設備機械工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.098			
諸雑費	式	1			
	(1	台 当り)
*** 施工条件 *** 分類 : 第7類 1台当り質量 : 0.02 t/台					
材質(第7類) : 鋼製					

単価表 第 20号

④希釈水槽越流管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライパー付2F短管 PLP 300A×1000L(7.5k)	本	1			
2F短管 PLP 300A×1790L(7.5k)	本	1			
2F曲管 PLP 300A×90°×460L×460L(7.5k)	本	1			
1Fフッパ 口 PLP 300A×150L(7.5k)	本	1			
PL振止金具 300A×710L	組	2			
フランジ継手材 SUS304 300A(7.5k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 300mm , A種	m	3.9			単価表 第 17 号
フランジ継手(铸铁管布設) JWWA 7.5K , φ 300mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 18 号
機器等据付 第7類 , 0.02 t/台, 鋼製	台	2			単価表 第 19 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 21号

⑤混合槽越流管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライナ付2F短管 PLP 150A×900L(7.5k)	本	1			
2F短管 PLP 150A×2065L(7.5k)	本	1			
2F曲管 PLP 150A×90°×235L×235L(7.5k)	本	1			
1Fフッハ口 PLP 150A×100L(7.5k)	本	1			
PL振止金具 150A×435L	組	2			
フランジ継手材 SUS304 150A(7.5k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力,φ150mm,A種	m	3.5			単価表 第 22 号
フランジ継手(铸铁管布設) JWWA 7.5K,φ150mm,耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 23 号
機器等据付 第7類,0.01 t/台,鋼製	台	2			単価表 第 24 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 22号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 150mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.06			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.08			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	1.34			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 150mm 呼び厚さ : A種					

単価表 第 23号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K , φ 150mm ,耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.119			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.119			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ 150mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 24号

機器等据付

単価表

(1)

金額：

内容：第7類 , 0.01 t/台, 鋼製

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設備機械工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.049			
諸雑費	式	1			
	(1	台 当り)
*** 施工条件 *** 分類 : 第7類 1台当り質量 : 0.01 t/台					
材質(第7類) : 鋼製					

単価表 第 26号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 100mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.05			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.07			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	1.27			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 100mm 呼び厚さ : A種					

単価表 第 27号

⑦連通管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライファ付1F短管 PLP 300A×750L(10k)	本	1			
1Fラッパ [®] 口 PLP 300A×200L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 300A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 300mm , A種	m	1.0			単価表 第 17 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ 300mm ,耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 28 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 28号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 300mm ,耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.289			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.289			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 300mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 30号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 80mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.07			
トラック[クレーン装置付] 4〜4.5t積 2.9t吊	時間	1.14			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 80mm					
呼び厚さ : A種					

単価表 第 31号

⑩濃縮槽引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライファ付2F短管 PLP 80A×900L(10k)	本	1			
1F曲管 PLP 80A×45°×179L×47L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 80A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 人力, φ80mm	m	1.1			単価表 第 32 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K, φ75(80)mm,耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 33 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 32号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：人力，φ80mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.2			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.23			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 人力 呼び径 : φ80mm					

単価表 第 33号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , ϕ 75 (80) mm , 耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.187			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.187			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : ϕ 75 (80) mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 34号

⑪濃縮槽汚泥引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライナ付2F短管 PLP 150A×1100L(10k)	本	1			
1Fスライナ口 PLP 150A×150L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 150A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 150mm , A種	m	1.3			単価表 第 22 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ 150mm ,耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 35 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 35号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 150mm ,耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.204			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.204			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 150mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 36号

⑬希釈水移送管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライパー付2F短管 PLP 65A×900L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 65A×1635L(10k)	本	1			
2F曲管 PLP 65A×90°×140L×140L(10k)	本	1			
1Fフック口 PLP 65A×125L(10k)	本	1			
PL振止金具 65A×340L	組	2			
フランジ継手材 SUS304 65A(10k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 人力, φ 65mm	m	2.9			
フランジ継手(铸铁管布設) JWWA 10K, φ 65mm以下, 耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 15 号
機器等据付 第7類, 0.01 t/台, 鋼製	台	2			単価表 第 24 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 37号

⑭希釈水槽引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライファ付2F短管 PLP 150A×900L(10k)	本	1			
1F曲管 PLP 150A×45°×150L×150L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 150A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力, φ150mm, A種	m	1.2			単価表 第 22 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K, φ150mm, 耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 35 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 38号

⑮排水池希釈水管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライナ付2F短管 PLP 200A×900L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 200A×3240L(10k)	本	1			
2F曲管 PLP 200A×90°×310L×310L(10k)	本	1			
1Fラップ 口 PLP 200A×150L(10k)	本	1			
PL振止金具 200A×510L	組	3			
フランジ継手材 SUS304 200A(10k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 200mm , A種	m	4.9			単価表 第 39 号
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ 200mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 40 号
機器等据付 第7類 , 0.01 t/台, 鋼製	台	3			単価表 第 24 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 39号

吊込み据付(鋼管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 200mm，A種

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.07			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.09			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	1.41			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 200mm					
呼び厚さ : A種					

単価表 第 40号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 200mm ,耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.221			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.221			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 200mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 41号

⑯濃縮槽汚泥引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライパー付2F短管 PLP 150A×1100L(10k)	本	1			
1F短管 PLP 150A×1430L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 150A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 150mm , A種	m	2.5			単価表 第 22 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K , φ 150mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 35 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 43号

⑱混合槽返送管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライパー付2F短管 PLP 80A×900L(10k)	本	1			
1F曲管 PLP 80A×90°×140L×140L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 80A(10k)	組	1			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力, φ80mm, A種	m	1.2			単価表 第 30 号
フランジ継手(鋳鉄管布設) JWWA 10K, φ75(80)mm,耐震型補強金具:同時設置	口	1			単価表 第 33 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 44号

⑭排水池希积水引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スティーナ付2F短管 PLP 200A×900L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 200A×1500L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 200A×1350L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 200A×250L(10k)	本	1			
2F曲管 PLP 200A×90°×310L×310L(10k)	本	1			
1Fラッパ口 PLP 200A×150L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 200A(10k)	組	5			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ 200mm , A種	m	4.8			単価表 第 39 号
フランジ継手(铸铁管布設) JWWA 10K , φ 200mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	5			単価表 第 40 号
諸雑費	式	1			

単価表 第 45号

㊟排水池汚泥引抜管据付工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スティーナ付2F短管 PLP 150A×900L(10k)	本	1			
2F短管 PLP 150A×4000L(10k)	本	1			
2F曲管 PLP 150A×90°×235L×235L(10k)	本	1			
1Fラッパ口 PLP 150A×150L(10k)	本	1			
フランジ継手材 SUS304 150A(10k)	組	3			
吊込み据付(鋼管布設) 機械力 , φ150mm , A種	m	5.5			単価表 第 22 号
フランジ継手(鑄鉄管布設) JWWA 10K , φ150mm , 耐震型補強金具:同時設置	口	3			単価表 第 35 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 46号

鋼矢板圧入 ($50 < N_{\max} \leq 600$)

単価表

(10)

金額：

内容：Ⅲ型，圧入長15m以下， $50 < N_{\max} \leq 100$

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.89			[1] 10/N*1
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.89			[1] 10/N*1
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.77			[1] 10/N*2
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN(硬質地盤専用Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	日	1.89			[1]
ラフテレンクレーン運転(油圧圧入引抜工) 50～51t吊	日	1.89			[1]
諸雑費 18 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	枚 当り)
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の型式 : Ⅲ型 圧入長 : 圧入長15m以下					
最大N値 : $50 < N_{\max} \leq 100$					

単価表 第 47号

鋼矢板圧入 ($50 < N_{\max} \leq 600$)

単価表

(10)

金額：

内容：Ⅲ型，圧入長12m以下， $50 < N_{\max} \leq 100$

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.49			[1] 10/N*1
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.49			[1] 10/N*1
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	2.99			[1] 10/N*2
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN(硬質地盤専用Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	日	1.49			[1]
ラフテレンクレーン運転(油圧圧入引抜工) 50～51t吊	日	1.49			[1]
諸雑費 18 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	枚 当り)
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の型式 : Ⅲ型 圧入長 : 圧入長12m以下					
最大N値 : $50 < N_{\max} \leq 100$					

単価表 第 48号

H形鋼打込工(ﾌﾟﾚﾎｰﾘﾝｸﾞ)

単価表

(10)

金額：

内容：H300(φ450mm) ,ｱｰｽｵｰｶﾞ 30kWﾓﾝｹﾝ2t ,発動発電機 ,障害:なし ,作業難易:普通 ,50本未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.12			[1] 10*TC/60*1/T*1
とび工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	2.24			[1] 10*TC/60*1/T*2
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1.12			[1] 10*TC/60*1/T*1
ｸﾛｰﾗ式杭打機運転(ﾌﾟﾚﾎｰﾘﾝｸﾞ・H形鋼) ｱｰｽｵｰｶﾞ 30kWﾓﾝｹﾝ2t	時間	6.5			[1]
ﾊﾞｯｸﾎﾛ[ｸﾛｰﾗ型・標準型] 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ｶﾞｽ対策型(第1次)	時間	1.95			
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	本 当り)
	(1	本 当り)
*** 施工条件 *** H鋼サイズ(ｱｰｽｵｰｶﾞ 径) : H300(φ450mm) 杭打機の種類 : ﾏｰｽｵｰｶﾞ 30kWﾓﾝｹﾝ2t					
打込の有無 : 打込なし 補助クレーンの有無 : 補助クレーンなし 使用電源 : 発動発電機					

単価表 第 49号

切梁・腹起し設置撤去

単価表

(10)

金額：

内容：設置

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
切梁・腹起し設置	t	10			単価表 第 50 号
諸雑費	式	1			
	(10	t 当り)
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 作業区分 : 設置 火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					

単価表 第 50号

切梁・腹起し設置

単価表

(10)

金額：

内容：

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.7			[1]
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.2			[1]
溶接工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.7			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.7			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジャブ型 25t吊 ホールド付き	日	1.7			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	t 当り)
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					

単価表 第 51号

ガス切断

単価表

(1)

金額：

内容：H鋼杭 (H300～H400)

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
溶接工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.13			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.07			[1]
酸素ガス 圧縮溶解 ボンベ	m3	0.76			
アセチレンガス 圧縮溶解 ボンベ	kg	0.34			
諸雑費 0.2 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 鋼材規格 : H鋼杭 (H300～H400)					

単価表 第 52号

中間杭杭頭処理①-1

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
無収縮モルタル工 材工共	m3	0. 1			
型 枠 一般型枠，鉄筋・無筋構造物	m ²	0. 56			施工P 第 6 号
ゴム止水板 キッシーラーP0615同等品	m	1. 8			
管廻り防水工 水膨張ゴム弾性シール材 20×10	m	2. 8			
管廻り防水工 シーリング材30×30 シリコン系(2成分形)	m	2. 8			
ガス圧接工 D22* D22，100箇所未満，週休2日補正：現場閉所(月単位)	箇所	12			単価表 第 53 号
鉄筋工 SD345 D16～D25，一般構造物，差筋及び杭頭処理，週休2日補正：現場閉所(月単位)	t	0. 09			単価表 第 54 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 53号

ガス圧接工

単価表

(1)

金額：

内容：D22*D22，100箇所未満，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガス圧接工(市場単価) 手動(半自動)・自動 D22×D22	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : D22*D22 施工規模 : 100箇所未満					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 54号

鉄筋工

単価表

(1)

金額：

内容：SD345 D16～D25，一般構造物，差筋及び杭頭処理，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋工(市場単価) 一般構造物	t	1.0			
異形棒鋼 D16～25 SD345	t	1.03			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 材料費(規格・径) : SD345 D16～D25 市場単価(規格・仕様) : 一般構造物					
市場単価(施工規模)全規格・径の合計 : 10t以上 市場単価(時間的制約) : 時間的制約：無 市場単価(作業時間帯) : 標準					
市場単価(トン内作業) : トン内作業なし 市場単価(法面作業) : 法面作業なし 市場単価(太径鉄筋の割合) : 太径鉄筋10%未満					
市場単価(構造物種別) : 差筋及び杭頭処理 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 55号

中間杭杭頭処理①-2

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
無収縮モルタル工 材工共	m ³	0. 1			
型枠 一般型枠，鉄筋・無筋構造物	m ²	0. 56			施工P 第 6 号
ゴム止水板 キッシーラーP0615同等品	m	1. 8			
管廻り防水工 水膨張ゴム弾性シール材 20×10	m	2. 8			
管廻り防水工 シーリング材30×30 ポリサルファイト系(2成分形)	m	2. 8			
ガス圧接工 D22* D22，100箇所未満，週休2日補正：現場閉所(月単位)	箇所	12			単価表 第 53 号
鉄筋工 SD345 D16～D25，一般構造物，差筋及び杭頭処理，週休2日補正：現場閉所(月単位)	t	0. 09			単価表 第 54 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 56号

中間杭杭頭処理②

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
無収縮モルタル工 材工共	m ³	0. 1			
型枠 一般型枠，鉄筋・無筋構造物	m ²	0. 56			施工P 第 6 号
ゴム止水板 キッシーラーP0615同等品	m	1. 8			
管廻り防水工 水膨張ゴム弾性シール材 20×10	m	2. 8			
管廻り防水工 シーリング材30×30 シリコン系(2成分形)	m	2. 8			
ガス圧接工 D19* D19，100箇所未満，週休2日補正：現場閉所(月単位)	箇所	12			単価表 第 57 号
鉄筋工 SD345 D16～D25，一般構造物，差筋及び杭頭処理，週休2日補正：現場閉所(月単位)	t	0. 09			単価表 第 54 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 57号

ガス圧接工

単価表

(1)

金額：

内容：D19×D19，100箇所未満，週休2日補正：現場閉所（月単位）

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガス圧接工（市場単価） 手動（半自動）・自動 D19×D19	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	（	1	箇所 当り		）
*** 施工条件 *** 施工区分 : D19×D19 施工規模 : 100箇所未満					
時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準 週休2日補正（標準の市場単価のみ） : 週休2日補正：現場閉所（月単位）					

単価表 第 58号

鋼矢板引抜(油圧圧入引抜機)

単価表

(10)

金額：

内容：陸上，Ⅲ型，引抜長15m以下

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.3			[1] 10/N*1
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.3			[1] 10/N*1
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.61			[1] 10/N*2
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	日	0.3			[1]
ラフテレンクレーン運転(油圧圧入引抜工) 25t吊	日	0.3			[1]
諸雑費 0.1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	枚 当り)
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 施工場所 : 陸上 鋼矢板の型式 : Ⅲ型					
引抜長 : 引抜長15m以下					

単価表 第 59号

鋼矢板引抜(油圧圧入引抜機)

単価表

(10)

金額：

内容：陸上，Ⅲ型，引抜長12m以下

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.26			[1] 10/N*1
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.26			[1] 10/N*1
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.51			[1] 10/N*2
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ型用)	日	0.26			[1]
ラフテレンクレーン運転(油圧圧入引抜工) 25t吊	日	0.26			[1]
諸雑費 0.1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	枚 当り)
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 ***					
施工場所		： 陸上			
鋼矢板の型式		： Ⅲ型			
引抜長		： 引抜長12m以下			

単価表 第 60号

ガス切断

単価表

(1)

金額：

内容：鋼矢板(Ⅱ～Ⅴ, ⅤL, Ⅱw～Ⅳw, 10H, 25H型)

1箇所 当り

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.13			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.04			[1]
酸素ガス 圧縮溶解 ボンベ	m3	0.63			
アセチレンガス 圧縮溶解 ボンベ	kg	0.26			
諸雑費 0.1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 鋼材規格 : 鋼矢板(Ⅱ～Ⅴ, ⅤL, Ⅱw～Ⅳw, 10H, 25H型)					

単価表 第 61号

切梁・腹起し設置撤去

単価表

(10)

金額：

内容：撤去

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
切梁・腹起し撤去	t	10			単価表 第 62 号
諸雑費	式	1			
	(10	t 当り)
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 作業区分 : 撤去 火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					

単価表 第 62号

切梁・腹起し撤去

単価表

(10)

金額：

内容：

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1			[1]
とび工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.9			[1]
溶接工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ｼﾌﾞ型 25t吊 ホﾞｰﾙﾀ付き	日	1			
諸雑費 7 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	t 当り)
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 火打ﾌﾞﾛｯｸ使用の有無 : 火打ﾌﾞﾛｯｸなし					

単価表 第 63号

仮設材質料等

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板賃料(t当り) 本矢板Ⅲ型，供用日数295 日，修理費及び損耗費あり ，1 回使用，補助工法あり	t	81.5			単価表 第 64 号
鋼矢板 Ⅲ型，存置分(12m超)	t	34.3			
鋼矢板 Ⅲ型，存置分(12m以下)	t	45.7			
仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分 鋼矢板Ⅲ型，スクラップ 長未満，中古品	t	1.3			単価表 第 66 号
仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分 H形鋼300型，スクラップ 長以上，供用日数158 日，1 回使用，補助工法あり	t	3.5			単価表 第 67 号
仮設鋼材(撤去部分スクラップ 長以上)未撤去部分 H形鋼300型，中古品	t	1.4			単価表 第 68 号
H形鋼 H300，存置分	t	1.1			
仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分 H形鋼300型，スクラップ 長未満，中古品	t	0.5			単価表 第 69 号
山留材質料 供用日数138 日，主部材修理費及び損耗費あり ，副部材(A)修理費及び損耗費あり，副部材(B)修理費及び損耗費あり ，1 回使用	t	49.1			単価表 第 70 号
山留材質料 供用日数51 日，主部材修理費及び損耗費あり ，副部材(A)修理費及び損耗費あり，副部材(B)修理費及び損耗費あり ，1 回使用	t	49.1			単価表 第 72 号

単価表 第 64号

鋼矢板賃料(t当り)

単価表

(1)

金額：

内容：本矢板Ⅲ型，供用日数295 日，修理費及び損耗費あり，1 回使用，補助工法あり

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板賃料(t) 本矢板Ⅲ型，供用日数295 日	t	1.0			単価表 第 65 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の種類 : 本矢板Ⅲ型 継続工事の有無 : 継続工事なし					
当該工事の供用日数 : 供用日数295 日 修理費及び損耗費計上の有無 : 修理費及び損耗費あり 一現場での使用回数 : 1 回使用					
補助工法の有無 : 補助工法あり 鋼矢板の整備費の規格 :					

単価表 第 66号

仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分

単価表

(1)

金額:

内容: 鋼矢板Ⅲ型,スクラップ長未満,中古品

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板 U型 SY295 Ⅱ・ⅡW・Ⅲ・ⅢW・Ⅳ・ⅣW地域別エクストラ含む 陸上渡し12m以下長さエクストラ含まず	t	1			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材の種類 : 鋼矢板Ⅲ型 撤去部分の長さ : スクラップ長未満 新品中古の別 : 中古品					

単価表 第 67号

仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分

単価表

(1)

金額：

内容：H形鋼300型，スクラップ 長以上，供用日数158 日，1 回使用，補助工法あり

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
H形鋼 300型 [93kg/m] 4～6箇月	t	1			
修理費及び損耗費	t	1			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材の種類 : H形鋼300型 撤去部分の長さ : スクラップ 長以上					
供用日数 : 供用日数158 日 1現場での使用回数 : 1 回使用 補助工法の有無 : 補助工法あり					
仮設材(鋼矢板、H形鋼)の整備費の規格：					

単価表 第 68号

仮設鋼材(撤去部分スクラップ[°] 長以上)未撤去部分

単価表

(1)

金額：

内容：H形鋼300型，中古品

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
H形鋼 不足分弁償金	t	1			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材の種類 : H形鋼300型 新品中古の別 : 中古品					
不足分弁償金の規格 :					

単価表 第 69号

仮設鋼材(当初から現地切断)撤去部分

単価表

(1)

金額:

内容: H形鋼300型,スクラップ 長未満,中古品

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
H形鋼	t	1			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材の種類 : H形鋼300型 撤去部分の長さ : スクラップ 長未満					
新品中古の別 : 中古品 H形鋼の市中価格の規格 :					

単価表 第 70号

山留材質料

単価表

(1)

金額：

内容：供用日数138 日, 主部材修理費及び損耗費あり , 副部材(A) 修理費及び損耗費あり, 副部材(B) 修理費
及び損耗費あり , 1 回使用

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
山留材質料(t) 供用日数138 日	t	1.0			単価表 第 71 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材(A)	t	0.22			(n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材(B)	t	0.04			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 ***					
継続工事の有無 : 継続工事なし					
当該工事の供用日数 : 供用日数138 日					
火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					
主部材の修理費及び損耗費計上の有無 : 主部材修理費及び損耗費あり					
副部材(A) の修理費及び損耗費計上の有無 : 副部材(A) 修理費及び損耗費あり					
副部材(B) の修理費及び損耗費計上の有無 : 副部材(B) 修理費及び損耗費あり					
一現場での使用回数 : 1 回使用					
鋼製山留材の整備費(山留主部材)の規格 :					
鋼製山留材部品の整備費(副部材A)の規格 :					
鋼製山留材部品の不足分弁償金(新品)(副部材B)の規格 :					
鋼製山留材 部品 賃料(90日以内)の規格 :					

単価表 第 71号

山留材質料(t)

単価表

(1)

金額：

内容：供用日数138 日

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
H形鋼 [山留主部材] 250～400型 4～6箇月	t	1			
副部材(A) 賃料	t	0.22			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 山留材の供用日数 : 供用日数138 日 火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					
鋼製山留材 部品 賃料(90日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(180日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(360日以内)の規格：					
鋼製山留材 部品 賃料(720日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(1080日以内)の規格：					

単価表 第 72号

山留材質料

単価表

(1)

金額：

内容：供用日数51 日, 主部材修理費及び損耗費あり , 副部材(A) 修理費及び損耗費あり, 副部材(B) 修理費及び損耗費あり , 1 回使用

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
山留材質料(t) 供用日数51 日	t	1.0			単価表 第 73 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材(A)	t	0.22			(n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材(B)	t	0.04			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 継続工事の有無 : 継続工事なし 当該工事の供用日数 : 供用日数51 日					
火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし 主部材の修理費及び損耗費計上の有無 : 主部材修理費及び損耗費あり 副部材(A)の修理費及び損耗費計上の有無 : 副部材(A)修理費及び損耗費あり					
副部材(B)の修理費及び損耗費計上の有無 : 副部材(B)修理費及び損耗費あり 一現場での使用回数 : 1 回使用 鋼製山留材の整備費(山留主部材)の規格 :					
鋼製山留材部品の整備費(副部材A)の規格 : 鋼製山留材部品の不足分弁償金(新品)(副部材B)の規格 : 鋼製山留材 部品 賃料(90日以内)の規格 :					

单価表 第 72号

山留材賃料

単価表

(1)

金額：

内容：供用日数51日、主部材修理費及び損耗費あり、副部材(A)修理費及び損耗費あり、副部材(B)修理費及び損耗費あり、1回使用

1 t 当り

[illegible]

単価表 第 73号

山留材質料(t)

単価表

(1)

金額：

内容：供用日数51 日

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
H形鋼 [山留主部材] 250～400型 1～3箇月	t	1			
副部材(A) 賃料	t	0.22			
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 山留材の供用日数 : 供用日数51 日 火打ブロック使用の有無 : 火打ブロックなし					
鋼製山留材 部品 賃料(90日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(180日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(360日以内)の規格：					
鋼製山留材 部品 賃料(720日以内)の規格： 鋼製山留材 部品 賃料(1080日以内)の規格：					

単価表 第 74号

地盤改良工

単価表

(1)

金額：

内容：深層混合処理φ1500, 平均打設長10.41m, 平均改良体積6.50m3

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.720			[1]
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.720			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.720			[1]
改良材 セメント系固化材 特殊土用 フレコン	t	1.216			
深層混合処理機運転 エボコラムTaf (P1s) 工法 Rock仕様 単軸機(φ1500)	日	0.720			[1] 単価表 第 75 号
改良材供給機 20m3/h	日	0.720			機補正[1] 単価表 第 76 号
諸雑費 38 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	本 当り)

単価表 第 75号

深層混合処理機運転

単価表

(1)

金額：

内容：エボ コラムTaf (Pls) 工法 Rock仕様 単軸機 (φ 1500)

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊) 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	1			
軽油 一般用 バートル給油	リットル	83			
ベースマシン本体損料 処理機 135t級	供用日	1.61			
回転駆動器損料 単軸施工機種 二軸同軸式 90kW×2	供用日	1.61			
機材損料 二重管ケーシング φ 457mm 単軸 φ 1500～1600	供用日	1.61			
諸雑費	式	1			
	(1	日 当り)

単価表 第 77号

構造物とりこわし

単価表

(1)

金額：

内容：鉄筋構造物，機械施工，低騒音・低振動対策あり，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 鉄筋構造物 機械施工 時間的制約：無	m3	1			週休2日補正：現場閉所(月単位)
諸雑費	式	1			
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 構造物区分 : 鉄筋構造物 作業区分 : 機械施工 時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準 低騒音・低振動対策の有無 : 低騒音・低振動対策あり 週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 78号

構造物とりこわし

単価表

(1)

金額：

内容：無筋構造物，人力施工，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 無筋構造物 人力施工 時間的制約：無	m3	1			週休2日補正：現場閉所(月単位)
諸雑費	式	1			
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 構造物区分 : 無筋構造物 作業区分 : 人力施工					
時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準 週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 79号

側溝清掃車運搬

単価表

(100)

金額：

内容：L=4.9 km

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	9.26			1×100/D
側溝清掃車運転	日	9.26			
諸雑費	式	1			
	(100	m3 当り)
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 運搬距離 : L=4.9 km					

単価表 第 80号

U型側溝

単価表

(10)

金額：

内容：再利用撤去・据付，L=2000 1000kg/個以下，基礎碎石あり，再生碎石 RC-40, 週休2日補正：現場閉所
(月単位)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約：無	m	10			週休2日補正：現場閉所(月単位)
U型側溝 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約：無	m	10			週休2日補正：現場閉所(月単位)
再生碎石 RC-40	m3	0.62			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 ***					
作業区分	： 再利用撤去・据付				
側溝の長さ	： L=2000				
規格・仕様	： L=2000 1000kg/個以下				
時間的制約の有無	： 時間的制約：無				
作業時間帯	： 標準				
施工箇所	： 通常				
基礎碎石施工の有無	： 基礎碎石あり				
基礎碎石の種類	： 再生碎石 RC-40				
週休2日補正	： 週休2日補正：現場閉所(月単位)				
基礎碎石の設計数量	： 0.52 m3/10m				

単価表 第 81号

蓋版

単価表

(1)

金額：

内容：再利用撤去・据付，40を超え170kg/枚以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚 時間的制約：無	枚	1.0			週休2日補正：現場閉所(月単位)
諸雑費	式	1			
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 作業区分 : 再利用撤去・据付 施工区分 : 40を超え170kg/枚以下					
時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準 施工箇所 : 通常					
週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 82号 据付工(硬質塩化ビニル管布設)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容： φ 40mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.08			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.14			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 40mm					

単価表 第 83号

仮囲い設置・撤去

単価表

(10)

金額：

内容：撤去，供用日数0 日

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.2			[1] 1×10/D
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.02			[1] 5×10/D
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : 撤去 仮囲い供用日数 : 供用日数0 日					

単価表 第 84号

ブロック積み擁壁

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリートブロック積 練積，裏込コンクリート厚10cm，18-8-40 高炉 W/C=60%以下，ブロック(滑面) 150kg/個 未満，週休2日補正：現場閉所(月単位)	m ²	30			単価表 第 85 号
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック，再生クラッシュラン RC-40	m ³	8			施工P 第 33 号
現場打基礎コンクリート 18-8-40(高炉)W/C=60%以下，基礎砕石有り，一般養生・特殊養生(練炭)，小型車 加算無し	m ³	1			施工P 第 34 号
現場打天端コンクリート 18-8-40(高炉)W/C=60%以下，一般養生，小型車加算無し	m ³	0.6			施工P 第 35 号
現場打小口止コンクリート 18-8-40(高炉)W/C=60%以下，一般養生，小型車加算無し	m ³	0.4			施工P 第 36 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 85号

コンクリートブロック積

単価表

(10)

金額：

内容：練積，裏込コンクリート厚10cm，18-8-40 高炉 W/C=60%以下，ブロック(滑面) 150kg/個未満，週休2日補正：
現場閉所(月単位)1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ブロック積工 時間的制約:無	m ²	10			週休2日補正:現場閉所(月単位)
ブロック 控35cm	m ²	10			
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m ³	2.02			胴込コンクリート
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m ³	1.12			裏込コンクリート
諸雑費	式	1			
	(10	m ² 当り)
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 ***					
空練区分	: 練積				
裏込コンクリートの有無	: 裏込コンクリート厚10cm				
小型車加算の有無	: 小型車加算:無				
時間的制約の有無	: 時間的制約:無				
作業時間帯	: 標準				
胴込・裏込コンクリートの規格	: 18-8-40 高炉 W/C=60%以下				
コンクリート積ブロックの規格	: ブロック(滑面) 150kg/個未満				
週休2日補正	: 週休2日補正:現場閉所(月単位)				

単価表 第 86号

雨水排水工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 PU1-B240-H240*600，据付，基礎碎石あり，再生碎石 RC-40，週休2日補正：現場 閉所（月単位）	m	19			単価表 第 87 号
仮排水路設置（既設流用） 半割ﾌﾟﾗｽﾁｯｸU字溝 φ200	m	37			
暗渠設置 VU φ300	m	5			単価表 第 88 号
暗渠設置 VU φ150	m	4			単価表 第 90 号
集水桝	基	1			単価表 第 91 号
会所桝	基	3			単価表 第 92 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 87号

U型側溝

単価表

(10)

金額：

内容：PU1-B240-H240*600，据付，基礎碎石あり，再生碎石 RC-40，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 L=600mm 60kg/個 時間的制約：無	m	10			週休2日補正：現場閉所(月単位)
プレキャストU型側溝 PU1-B240-H240 L=600mm	個	16.5			
再生碎石 RC-40	m3	0.41			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** U型側溝(PU1型)の規格 : PU1-B240-H240*600 作業区分 : 据付					
時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準 施工箇所 : 通常					
基礎碎石施工の有無 : 基礎碎石あり 基礎碎石の種類 : 再生碎石 RC-40 週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					
U型側溝の種類別 : プレキャスト PU1 基礎碎石の設計数量 : 0.34 m3/10m					

単価表 第 88号

暗渠設置

単価表

(10)

金額：

内容：VUφ300

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水管 据付，直管，200～400mm，しない<標準>(全ての費用)	m	10			施工P 第 37 号
砂基礎工 再生砂(高知土木1地区)，機械施工，週休2日補正:現場閉所(月単位)	m3	2			単価表 第 89 号
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 89号

砂基礎工

単価表

(1)

金額：

内容：再生砂(高知土木1地区),機械施工,週休2日補正:現場閉所(月単位)

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎設置工 機械施工	m3	1			
再生砂	m3	1.26			
諸雑費	式	1			
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 砂の種類 : 再生砂(高知土木1地区) 施工区分 : 機械施工					
施工規模 : 10m3以上 時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準					
週休2日補正 : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 90号

暗渠設置

単価表

(10)

金額：

内容：VUφ150

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
暗渠排水管 据付，直管，50～150mm，しない<標準>(全ての費用)	m	10			施工P 第 38 号
砂基礎工 再生砂(高知土木1地区)，機械施工，週休2日補正:現場閉所(月単位)	m3	1			単価表 第 89 号
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 91号

集水桝

単価表

(1)

金額：

内容：

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下,0.28m3を超え0.30m3以下,人力打設,一般養生・特殊養生(練炭),小型車加算無し	箇所	1			施工P 第 39 号
蓋版 据付,40kg/枚以下,週休2日補正:現場閉所(月単位)	枚	1			単価表 第 7 号
鋼製グレーチング ますぶた落とし込み鎖付き 400×400用 T-25	組	1			
諸雑費	式	1			
	(1	基 当り)
	(1	基 当り)

単価表 第 92号

会所柵

単価表

(1)

金額：

内容：

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャスト集水柵(材料費除く) 据付, 50kg/基以上80kg/基以下, 基礎碎石有り, しない<標準>(全ての費用)	基	1			施工P 第 40 号
会所柵 300×300×455 蓋付	基	1			
諸雑費	式	1			
	(1	基 当り)
	(1	基 当り)

単価表 第 93号

付属施設工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ネットフェンス(材料費) H1800, 曲忍付	m	12			
ネットフェンス(設置費) H1800, 曲忍付	m	12			
道路反射鏡 支柱・基礎設置(材工共) 支柱 φ 76.3×3.2×3600mm 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装	基	1			
道路反射鏡 鏡体設置(材工共) ステンレス, 丸形 φ 600, 1面用, 時間的制約:無し	基	1			
道路反射鏡 注意板(材料費) 600×180, 防錆処理鋼板	組	1			
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 94号

大型土のう製作・設置・撤去

単価表

(10)

金額：

内容：製作・設置，流用土，耐候性(φ110 H=110cm)長期仮設対応(3年)，5m以下，-3m≦H≦2m

1 袋 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.29			[1] 1*10/D
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.29			[1] 1*10/D
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.29			[1] 1*10/D
耐候性大型土のう φ110(丸型)×H110 長期仮設対応(3年)	袋	10			
バックホ運転(大型土のう工) 製作・設置，バックホによる設置	日	0.29			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	袋 当り)
	(1	袋 当り)
*** 施工条件 ***					
作業区分	：製作・設置				
袋詰土区分	：流用土				
大型土のう袋の種類	：耐候性(φ110 H=110cm)長期仮設対応(3年)				
作業半径	：5m以下				
設置・撤去面高さ	：-3m≦H≦2m				

単価表 第 95号

吊込み据付(鑄鉄管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：機械力，φ 600mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.36			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.55			
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊 ホイール付き	日	0.34			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊込み方法 : 機械力 呼び径 : φ 600mm					

単価表 第 96号

鋳鉄管切断・溝切り加工(2工程)

単価表

(1)

金額：

内容：NS形，φ 600mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0. 87			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1. 97			[1]
ハﾟイﾟ 切削切断機	日	0. 66			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : NS形 呼び径 : φ 600mm					
ハﾟイﾟ 切削切断機損料の規格 :					

単価表 第 97号 継手接合 (NS形) 鋳鉄管布設

単価表

(1)

金額： 内容： φ 600mm , 直管

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.15			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.15			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 600mm 接合方法 : 直管					

単価表 第 98号

継手接合 (NS形) 鋳鉄管布設

単価表

(1)

金額 :

内容 : φ 600mm , 直管 (ㇿ付)

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 600mm 接合方法 : 直管 (ㇿ付)					

単価表 第 99号

鋳鉄管継手取外し(NS形)

単価表

(1)

金額：

内容：異形管，φ 600mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.105			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.105			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 管種(取外し) : 異形管 呼び径 : φ 600mm					

単価表 第 100号 NS・S・US形継手挿口加工(鑄鉄管布設)

単価表

(1)

金額： 内容：リベット式(NS形) , φ 600mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.08			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.08			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 継手挿口加工方法 : リベット式(NS形) 呼び径 : φ 600mm					

単価表 第 101号 伸縮可とう管設置(鑄鉄製)鑄鉄管布設

単価表

(1)

金額： 内容： φ 600mm , U×U

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 59			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 62			[1]
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4. 9t吊 オペレータ付き	日	0. 21			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	基 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 600mm 接合形式 : U×U					

単価表 第 103号

管明示シート(鋳鉄管布設)

単価表

(100)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.4			
埋設クロスシート 150mm 2倍折込 50m	m	100			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 104号

管明示テープ (鋳鉄管布設)

単価表

(100)

金額：

内容：φ 600mm*6m , 天端明示：有

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.19			
明示テープ° 3cm×20m	m	298.071			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 種別(呼び径*寸法) : φ 600mm*6m 天端明示の有無 : 天端明示：有					

単価表 第 105号

硬質塩化ビニル管布設工

単価表

(10)

金額：

内容：φ 600mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.33			[1]
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.66			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.66			[1]
バックホ運転(管布設工) 山積0.28m ³ ・1.7t吊	日	0.33			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 600mm					

単価表 第 106号

硬質塩化ビニル管布設工

単価表

(10)

金額：

内容：φ500mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.3			[1]
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.6			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.6			[1]
バックホ運転(管布設工) 山積0.28m ³ ・1.7t吊	日	0.3			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ500mm					

単価表 第 107号

硬質塩化ビニル管設置工(材工共)

単価表

(1)

金額：

内容：管径300mm，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径300mm	m	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 管径 : 管径300mm 施工規模 : 20m以上					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 週休2日補正 : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 109号 伸縮可とう管設置(鑄鉄製)鑄鉄管布設

単価表

(1)

金額：

内容：φ 300mm , F×F

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.29			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.33			[1]
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	0.83			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	基 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 300mm 接合形式 : F×F					

単価表 第 110号

硬質塩化ビニル管設置工(材工共)

単価表

(1)

金額：

内容：管径150mm , 週休2日補正:現場閉所(月単位)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径150mm	m	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 管径 : 管径150mm 施工規模 : 20m以上					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 週休2日補正 : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 111号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額 :

内容 : JWWA 7.5K , φ100mm , 耐震型補強金具:同時設置

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ100mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置					

単価表 第 112号 マニカル継手工 (ホリエチレン管布設)

単価表

(1)

金額： 内容： φ 150mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 150mm					

単価表 第 113号 伸縮可とう管設置(鋳鉄製)鋳鉄管布設

単価表

(1)

金額：

内容：φ150mm , F×F

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.17			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.19			[1]
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	0.53			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	基 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ150mm 接合形式 : F×F					

単価表 第 114号 伸縮可とう管設置(鑄鉄製)鑄鉄管布設

単価表

(1)

金額：

内容：φ100mm以下 , F×F

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.14			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.16			[1]
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	0.46			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	基 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ100mm以下 接合形式 : F×F					

単価表 第 115号 据付工(硬質塩化ビニル管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：φ100mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.12			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.2			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ100mm					

単価表 第 116号 硬質塩化ビニル管切断

単価表

(1)

金額： 内容： φ 100mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0. 02			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0. 02			[1]
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 100mm					

単価表 第 118号 据付工(ホリエレン管布設)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容：φ50mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.1			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ50mm					

単価表 第 119号 据付工(ホリエレン管布設)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容：φ30mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.08			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.14			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ30mm					

単価表 第 120号 据付工(ホリエレン管布設)

単価表

(10)

金額：

内容：φ 20mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.07			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.12			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 20mm					

単価表 第 121号 小口径管布設(人力)据付工(鋼管布設)

単価表

(10)

金額： 内容：φ20mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.11			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.12			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ20mm					

単価表 第 122号

ポリエチレン管切断

単価表

(1)

金額：

内容：φ 50mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 123号

ポリエチレン管切断

単価表

(1)

金額：

内容：φ 30mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 30mm					

単価表 第 124号

ポリエチレン管切断

単価表

(1)

金額：

内容：φ 20mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 20mm					

単価表 第 125号 小口径管ねじ切り(鋼管布設)

単価表 (1)

金額： 内容： φ 20mm 1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 03			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 02			[1]
諸雑費 3 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 20mm					

単価表 第 126号 小口径管ねじ込み(鋼管布設)

単価表 (2)

金額： 内容：φ 32mm 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 02			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 04			[1]
諸雑費 3 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(2	口 当り)
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 32mm					

単価表 第 127号 小口径管ねじ込み(鋼管布設)

単価表

(2)

金額： 内容： φ 20mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 02			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 04			[1]
諸雑費 3 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(2	口 当り)
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 20mm					

単価表 第 128号 小口径管ねじ込み(鋼管布設)

単価表

(2)

金額： 内容： φ 50mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.02			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
諸雑費 3 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(2	口 当り)
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 129号

不断水連絡(鑄鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：本管 φ 100mm*取出 φ 50mm

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0. 22			[1]
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0. 58			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1. 34			[1]
不断水穿孔機 φ 50 本体のみ	日	0. 14			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 種別(本管呼び径*取出呼び径) : 本管 φ 100mm*取出 φ 50mm					

単価表 第 130号 据付工(硬質塩化ビニル管布設)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容： φ 50mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.1			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 131号 小口径管布設(人力)据付工(鋼管布設)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容：φ 50mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.18			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 132号 マニカル継手工 (ホリエチレン管布設)

単価表 (1)

金額： 内容： φ 50mm 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 04			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0. 04			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 133号 硬質塩化ビニル管切断

単価表

(1)

金額： 内容： φ 50mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.01			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ 50mm					

単価表 第 134号 撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管)

単価表

(10)

金額： 内容：機械力，φ 100mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.042			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.078			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	0.726			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊上げ積込み方法(撤去管) : 機械力 呼び径 : φ 100mm					

単価表 第 135号 撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管)

単価表

(10)

金額： 内容：機械力，φ 500mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.174			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.258			
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊 ホイール付き	日	0.192			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊上げ積込み方法(撤去管) : 機械力 呼び径 : φ 500mm					

単価表 第 136号 撤去管吊上げ積込み(鑄鉄管)

単価表

(10)
1 m 当り

金額： 内容：機械力，φ 700mm

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.264			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.396			
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊 ホイール付き	日	0.216			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吊上げ積込み方法(撤去管) : 機械力 呼び径 : φ 700mm					

単価表 第 137号

既設鑄鉄管撤去切断 (エンジンカッター)

単価表

(1)

金額 :

内容 : タタイル鑄鉄管 (FCD) , φ 100mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.008			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.016			[1]
鑄鉄管切断機 エンジンカッター φ 100 既設管切断	日	0.03			
諸雑費 30 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 撤去管(材質) : タタイル鑄鉄管 (FCD) 呼び径 : φ 100mm					

単価表 第 138号

既設鑄鉄管撤去切断 (エンジンカッター)

単価表

(1)

金額 :

内容 : タタイル鑄鉄管 (FCD) , φ 500mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.041			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.156			[1]
鑄鉄管切断機 エンジンカッター φ 500 既設管切断	日	0.09			
諸雑費 30 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 撤去管(材質) : タタイル鑄鉄管 (FCD) 呼び径 : φ 500mm					

単価表 第 139号 既設鋳鉄管撤去切断(ハ°イ°切削切断機)

単価表

(1)

金額： 内容：ダクタイル鋳鉄管(FCD) , φ 700mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.198			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.823			[1]
ハ°イ°切削切断機	日	0.4			
諸雑費 5 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 撤去管(材質) : ダクタイル鋳鉄管(FCD) 呼び径 : φ 700mm 既設ハ°イ°切削切断機損料の規格 :					

単価表 第 142号 土のう積工

単価表

(10)

金額：

内容：側面並べ、仕拵・積立

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
化せん土のう 48cm×62cm	袋	140			土砂別途0.02m ³ /袋
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	4.2			
諸雑費	式	1			
	(10	m ² 当り)
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 *** 作業内容 : 側面並べ、仕拵・積立					

単価表 第 144号

固定資材等

単価表

(1)

金額：

内容：組立式人孔調整用

1箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
全ねじボルト M16×285 ステンレス	本	3			
六角ナット M16 ステンレス	個	6			
丸平座金 M16 ステンレス	個	6			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 145号

組立マンホール工

単価表

(1)

金額：

内容：1号，3m以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工 1号 3m以下	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** マンホール種別 : 1号 マンホール深さ : 3m以下					
施工規模 : 4箇所以上 時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準					
週休2日補正 : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 146号

組立マンホール工

単価表

(1)

金額：

内容：1号，3mを超え4m以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工 1号 3mを超え4m以下	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** マンホール種別 : 1号 マンホール深さ : 3mを超え4m以下					
施工規模 : 4箇所以上 時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準					
週休2日補正 : 週休2日補正:現場閉所(月単位)					

単価表 第 147号

底部工(組立式・1号人孔)

単価表

(1)

金額：

内容：現場打インバート, 基礎碎石:有, t=20cm, 再生碎石RC-40

1箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
再生碎石 RC-40	m ³	0.47			
コンクリート(底部工) 18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下	m ³	0.18			
モルタル上塗り 普通ポルトランドセメント, 1:2, 厚20mm	m ²	0.84			単価表 第 148 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 148号

モルタル上塗り

単価表

(1)

金額：

内容：普通ポルトランドセメント, 1:2, 厚20mm

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
左官	人	0.33			
週休2日補正:現場閉所(月単位)					
普通作業員	人	0.33			
週休2日補正:現場閉所(月単位)					
モルタル 1:2 普通	m3	0.02			
諸雑費	式	1			
	(1	m ² 当り)

単価表 第 149号

組立マンホール工

単価表

(1)

金額：

内容：2号，4m以下，週休2日補正：現場閉所(月単位)

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工 2号 4m以下	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** マンホール種別 : 2号 マンホール深さ : 4m以下					
施工規模 : 4箇所以上 時間的制約の有無 : 時間的制約：無 作業時間帯 : 標準					
週休2日補正 : 週休2日補正：現場閉所(月単位)					

単価表 第 150号

底部工(組立式・2号人孔)

単価表

(1)

金額：

内容：現場打インバート, 基礎碎石:有, t=20cm, 再生碎石RC-40

1箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
再生碎石 RC-40	m ³	0.73			
コンクリート(底部工) 18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下	m ³	0.42			
モルタル上塗り 普通ポルトランドセメント, 1:2, 厚20mm	m ²	1.61			単価表 第 148 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 151号

機械掘削工(バックホ)

単価表

(100)

金額：

内容：山積0.28m3 , 砂・砂質土

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.9			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	5			
バックホ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型(第2次)	時間	11.1			
諸雑費	式	1			
	(100	m3 当り)
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** バックホの規格 : 山積0.28m3 土質区分 : 砂・砂質土					

単価表 第 152号

流用土埋戻工(バックホ投入)

単価表

(100)

金額：

内容：締固め：有，山積0.28m3

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	2.5			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.8			
バックホ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型(第2次)	時間	7.6			
タンパ 締固め しない<標準>(全ての費用)	m3	100			施工P 第 46 号
諸雑費	式	1			
	(100	m3 当り)
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** タンパ 締固めの有無 : 締固め：有 バックホの規格 : 山積0.28m3					

単価表 第 153号 ダンプトラック運搬(4t積)

単価表

(10)

金額:

内容: バックホウ山積0.28m³, L=8.6 km以下, DID区間:有1 m³ 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転(4t積)	日	0.8			
諸雑費	式	1			
	(10	m ³ 当り)
	(1	m ³ 当り)
*** 施工条件 *** 積込機種 : バックホウ山積0.28m ³ 運搬距離(片道) : L=8.6 km以下					
DID区間の有無 : DID区間:有 タイヤ損耗条件 : 良好					

単価表 第 154号

ポンプ 運転工

単価表

(1)

金額：

内容：作業時，発動発電機，1 台

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.11			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
工事用水中モータポンプ〔普通型(潜水ポンプ)〕 口径50mm 全揚程5m	日	1			[1]
発動発電機〔ガソリンエンジン駆動〕 3kVA	日	1			[1]
諸雑費 18 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	日 当り)
*** 施工条件 *** 排水方法 : 作業時 使用電源 : 発動発電機					
潜水ポンプ (φ 50mm) の台数 : 1 台					

単価表 第 155号

軽量鋼矢板建込工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深2.0m以下，両側施工，山積0.28m3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	6			
バックホウ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次）	時間	11.6			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深2.0m以下 施工区分 : 両側施工					
バックホウの規格 : 山積0.28m3					

単価表 第 156号

軽量鋼矢板建込工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深2.5m以下，両側施工，山積0.28m3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2.4			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2.4			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	7.2			
バックホウ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次）	時間	12.5			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深2.5m以下 施工区分 : 両側施工					
バックホウの規格 : 山積0.28m3					

単価表 第 157号

軽量鋼矢板建込工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深3.5m以下，両側施工，山積0.28m3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	3.1			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	3.1			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	9.3			
バックホウ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次）	時間	14.6			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深3.5m以下 施工区分 : 両側施工					
バックホウの規格 : 山積0.28m3					

単価表 第 158号

軽量鋼矢板建込工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深3.8m以下，両側施工，山積0.28m3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.4			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.4			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	10.2			
バックホウ[クローラ型・標準型] 山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型(第2次)	時間	15			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深3.8m以下 施工区分 : 両側施工					
バックホウの規格 : 山積0.28m3					

単価表 第 159号

軽量鋼矢板引抜工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深2.0m以下，両側施工，トラッククレーン

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	0.9			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	0.9			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2.7			
トラッククレーン（市場価格） 油圧伸縮シブ型 4.9t吊 オペレータ付き	日	1			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深2.0m以下 施工区分 : 両側施工					
引抜工機種 : トラッククレーン					

単価表 第 160号

軽量鋼矢板引抜工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深2.5m以下，両側施工，トラッククレーン

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	0.9			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	0.9			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	2.7			
トラッククレーン（市場価格） 油圧伸縮シブ型 4.9t吊 ホベレータ付き	日	1			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深2.5m以下 施工区分 : 両側施工					
引抜工機種 : トラッククレーン					

単価表 第 161号

軽量鋼矢板引抜工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深3.5m以下，両側施工，トラッククレーン

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	1			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	1			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所（月単位）	人	3			
トラッククレーン（市場価格） 油圧伸縮シブ型 4.9t吊 ホベレータ付き	日	1.2			
諸雑費	式	1			
	（	100	m 当り		）
	（	1	m 当り		）
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深3.5m以下 施工区分 : 両側施工					
引抜工機種 : トラッククレーン					

単価表 第 162号

軽量鋼矢板引抜工

単価表

(100)

金額：

内容：掘削深3.8m以下，両側施工，トラッククレーン

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.1			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.1			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.3			
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮シブ型 4.9t吊 ホベレタ付き	日	1.2			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 掘削深 : 掘削深3.8m以下 施工区分 : 両側施工					
引抜工機種 : トラッククレーン					

単価表 第 163号

土留支保工(軽量金属支保工)

単価表

(100)

金額：

内容：設置撤去，1段(2.0m以下)，水圧式パイプ架台

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.1			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	1.1			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	3.3			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : 設置撤去 設置段数 : 1段(2.0m以下)					
切梁材の種類 : 水圧式パイプ架台					

単価表 第 164号

土留支保工(軽量金属支保工)

単価表

(100)

金額：

内容：設置撤去，2段(3.5m以下)，水圧式パイプ架台

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	2.2			
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	2.2			
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	6.6			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : 設置撤去 設置段数 : 2段(3.5m以下)					
切梁材の種類 : 水圧式パイプ架台					

単価表 第 165号

土留支保工(軽量金属支保工)

単価表

(100)

金額 :

内容 : 設置撤去 , 3段 (3. 8m以下) , 水圧式ハ イ ° 桷 ° ト

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	3. 5			
特殊作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	3. 5			
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	10. 5			
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : 設置撤去 設置段数 : 3段 (3. 8m以下)					
切梁材の種類 : 水圧式ハ イ ° 桷 ° ト					

単価表 第 166号

軽量鋼矢板賃料(t当り)

単価表

(1)

金額：

内容：軽量鋼矢板2型，供用日数17 日，修理費及び損耗費あり，1 回使用，補助工法なし

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板賃料(t) 軽量矢板2型，供用日数17 日	t	1.0			単価表 第 167 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の種類 : 軽量鋼矢板2型 継続工事の有無 : 継続工事なし					
当該工事の供用日数 : 供用日数17 日 修理費及び損耗費計上の有無 : 修理費及び損耗費あり 一現場での使用回数 : 1 回使用					
補助工法の有無 : 補助工法なし 軽量鋼矢板の整備費の規格 :					

単価表 第 168号

軽量鋼矢板賃料(t当り)

単価表

(1)

金額：

内容：軽量鋼矢板2型，供用日数9 日，修理費及び損耗費あり，1 回使用，補助工法なし

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板賃料(t) 軽量矢板2型，供用日数9 日	t	1.0			単価表 第 169 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の種類 : 軽量鋼矢板2型 継続工事の有無 : 継続工事なし					
当該工事の供用日数 : 供用日数9 日 修理費及び損耗費計上の有無 : 修理費及び損耗費あり 一現場での使用回数 : 1 回使用					
補助工法の有無 : 補助工法なし 軽量鋼矢板の整備費の規格 :					

単価表 第 170号

軽量鋼矢板賃料(t当り)

単価表

(1)

金額：

内容：軽量鋼矢板2型，供用日数1 日，修理費及び損耗費あり，1 回使用，補助工法なし

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板賃料(t) 軽量矢板2型，供用日数1 日	t	1.0			単価表 第 171 号
修理費及び損耗費	t	1.0			(n+1)/2
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 鋼矢板の種類 : 軽量鋼矢板2型 継続工事の有無 : 継続工事なし					
当該工事の供用日数 : 供用日数1 日 修理費及び損耗費計上の有無 : 修理費及び損耗費あり 一現場での使用回数 : 1 回使用					
補助工法の有無 : 補助工法なし 軽量鋼矢板の整備費の規格 :					

単価表 第 173号

仮設材等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：12m超～15m以内，130kmまで，往復

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m超～15m以内，130kmまで	t	1			単価表 第 174 号
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長 : 12m超～15m以内 片道運搬距離 : 130kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無 : 深夜早朝割増:無 運搬区分 : 往復					

単価表 第 176号

仮設材等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：12m以内，130kmまで，往復

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内，130kmまで	t	1			単価表 第 177 号
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長 : 12m以内 片道運搬距離 : 130kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無 : 深夜早朝割増:無 運搬区分 : 往復					

単価表 第 178号

仮設材等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：12m以内，130kmまで，片道

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内，130kmまで	t	1			単価表 第 179 号
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長 : 12m以内 片道運搬距離 : 130kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無 : 深夜早朝割増:無 運搬区分 : 片道					

単価表 第 181号

仮設材等運搬

単価表

(1)

金額：

内容：12m以内，10kmまで，往復

1 t 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬(基本運賃料金) 12m以内，10kmまで	t	1			単価表 第 182 号
諸雑費	式	1			
	(1	t 当り)
*** 施工条件 *** 仮設材等の製品長 : 12m以内 片道運搬距離 : 10kmまで					
深夜早朝(22:00～5:00)割増の有無 : 深夜早朝割増:無 運搬区分 : 往復					

単価表 第 183号

重建設機械分解組立輸送

単価表

(1)

金額：

内容：深層混合処理機，機械質量120tを超え180t以下，分解組立, 往復

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	64.6			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ｼﾝﾌﾞ型 60t吊 ホﾞｰﾙﾀ付き	日	9.9			[1]
運搬費等 210 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)
*** 施工条件 *** 機械名：深層混合処理機 地盤改良機械の規格(中層混合処理機除く)：機械質量120tを超え180t以下					
施工区分：分解組立, 往復					

単価表 第 184号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表 (1)

金額： 内容：JWWA 7.5K , ϕ 600mm 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.17			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.17			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : ϕ 600mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 185号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K，φ600mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 7.5K 呼び径 : φ600mm					

単価表 第 186号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表 (1)

金額： 内容：JWWA 10K , φ 65mm以下 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.05			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 65mm以下					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 187号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 65mm以下

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.03			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.03			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 10K 呼び径 : φ 65mm以下					

単価表 第 188号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額： 内容：JWWA 7.5K , φ300mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.11			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.11			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ300mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 189号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K，φ300mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.066			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.066			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 7.5K 呼び径 : φ300mm					

単価表 第 190号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表 (1)

金額： 内容：JWWA 7.5K , φ150mm 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.07			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.07			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 7.5K 呼び径 : φ150mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 191号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 7.5K，φ150mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.042			[1]
普通作業員 週休2日補正：現場閉所(月単位)	人	0.042			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 7.5K 呼び径 : φ150mm					

単価表 第 192号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 300mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.17			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.17			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 300mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 193号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 300mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.102			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 10K 呼び径 : φ 300mm					

単価表 第 194号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表 (1)

金額： 内容：JWWA 10K , ϕ 75 (80)mm 1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.11			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.11			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : ϕ 75 (80)mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 195号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , ϕ 75 (80)mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.066			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.066			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 10K 呼び径 : ϕ 75 (80)mm					

単価表 第 196号

フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 150mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.12			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.12			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 150mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 197号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 150mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.072			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.072			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 10K 呼び径 : φ 150mm					

単価表 第 198号 フランジ継手(鋳鉄管布設)

単価表

(1)

金額： 内容：JWWA 10K , φ 200mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.13			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.13			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格 : JWWA 10K 呼び径 : φ 200mm					
耐震型補強金具の同時設置 : 耐震型補強金具:同時設置しない					

単価表 第 199号

鋳鉄管継手取外し(フランジ)

単価表

(1)

金額：

内容：JWWA 10K , φ 200mm

1 口 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道配管工 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.078			[1]
普通作業員 週休2日補正:現場閉所(月単位)	人	0.078			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	口 当り)
*** 施工条件 *** 規格(取外し) : JWWA 10K 呼び径 : φ 200mm					

単価表 第 200号

快適トイレ設置費

単価表

(1)

金額：

内容：設置期間14.4 月

1 基 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
快適トイレ基本料金 仕様(1)～(11)項目含む	基	1			
快適トイレ賃料 仕様(1)～(11)項目含む	月	14.4			
諸雑費	式	1			
	(1	基 当り)
*** 施工条件 *** 設置期間 : 設置期間14.4 月					

施工単価条件一覧表

名称・規格・条件

明細表 第1号-003 コンクリート 無筋・鉄筋構造物 , コンクリートポンプ車打設 , C=170kg/m3 (高炉) , 10m3/日以上100m3/日未満 , 一般養生 , 圧送管延長無し , しない<標準>(全ての費用) , 小型車加算無し
明細表 第1号-005 コンクリート 無筋・鉄筋構造物 , コンクリートポンプ車打設 , 24-12-25 (20) (高炉) W/C=55%以下 , 100m3/日以上500m3/日未満 , 一般養生 , 圧送管延長無し , しない<標準>(全ての費用) , 小型車加算無し
明細表 第3号-001 コンクリート 無筋・鉄筋構造物 , コンクリートポンプ車打設 , 18-8-40 (高炉) W/C=60%以下 , 100m3/日以上500m3/日未満 , 一般養生 , 圧送管延長無し , しない<標準>(全ての費用) , 小型車加算無し
明細表 第8号-008 コンクリート 無筋・鉄筋構造物 , コンクリートポンプ車打設 , 18-8-40 (高炉) W/C=60%以下 , 10m3/日以上100m3/日未満 , 一般養生 , 圧送管延長無し , しない<標準>(全ての費用) , 小型車加算無し

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
機械式継手工 D25:130組, D22:28組	式	995, 226	明細表 第1号
機械式定着体 SD345用 D25, D22	式	156, 024	明細表 第1号
円形型枠 φ65	本	450	明細表 第1号
円形型枠 フジボイト®同等品 φ75	本		明細表 第1号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.173 全国②
円形型枠 フジボイト®同等品 φ100	本		明細表 第1号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.173 全国②
ゴム止水板 スパンシーリング®同等品 6×150	m		明細表 第1号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.399 全国②
階段滑り止め SUS製ノンスリップ®, 材工共	式	30, 300	明細表 第3号
管廻り防水工 水膨張ゴム弾性シーリング材 20×10	m	7, 420	明細表 第4号 ほか
管廻り防水工 シーリング®材30×30 シリコン系(2成分形)	m	15, 940	明細表 第4号 ほか
管廻り防水工 シーリング®材30×30 ポリサルファイト®系(2成分形)	m	13, 350	明細表 第4号 ほか

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
外壁防水工	m ²	3, 100	明細表 第4号
転落防止柵 アルミ製ベースボックス式 H=1.1m 一般部 材料費	m	46, 300	明細表 第5号
転落防止柵 一般部・片持ち支持部 設置費	m	7, 100	明細表 第5号
FRP製マンホール蓋 簡易密閉型 φ600 5kN	組	41, 700	明細表 第5号
PC製コンクリート蓋 1100×1600 3枚割	式	180, 800	明細表 第5号
鋼製グレーチング① 開口600×500 並目 3.5kN/m ²	組	44, 210	明細表 第5号
鋼製グレーチング② 開口1200×1200 並目 3枚割 3.5kN/m ²	組	165, 560	明細表 第5号
鋼製グレーチング③ 開口1000×800 並目 切欠加工 3.5kN/m ²	組	111, 800	明細表 第5号
タラップ① 芯材SUS304 水色ポリエステル粉体 400W×3900L	組	523, 700	明細表 第5号
防護柵 芯材SUS304 水色ポリエステル粉体 φ800×1500L	組	394, 000	明細表 第5号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
タラップ② 芯材SUS304 水色ボリエチレン粉体 400W×4500L	組	647,100	明細表 第5号
タラップ③ 芯材SUS304 水色ボリエチレン粉体 400W×5700L	組	757,900	明細表 第5号
タラップ④ 芯材SUS304 水色ボリエチレン粉体 RBφ19×50×250×400W	個	71,400	明細表 第5号
目皿 φ100用 鋳鉄製 ねじ込み式	個	11,800	単価表 第9号
立てハット SUS製 VPφ100用	個	5,230	単価表 第9号
T字足金具 SUS製 H=150	個	2,650	単価表 第9号
あと施工アンカー(横向打) スリープ打込み式 M6×50L 6箇所	式	4,734	単価表 第9号
スチフナー付1F-NS短管 PLP 600A×1550L(7.5k)	本	1,361,600	単価表 第10号
1Fラッパ口 PLP 600A×200L(7.5k)	本	519,600	単価表 第10号
フランジ継手材 SUS304 600A(7.5k)	組	95,910	単価表 第10号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
スティーナ付2F短管 PLP 50A×1100L(10k)	本	61,700	単価表 第13号
1Fラッパ [°] 口 PLP 50A×125L(10k)	本	56,200	単価表 第13号
フランジ [°] 蓋 PLP 50A(10k)	個	6,430	単価表 第13号
フランジ [°] 継手材 SUS304 50A(10k)	組	5,860	単価表 第13号
スティーナ付2F短管 PLP 300A×1200L(7.5k)	本	408,100	単価表 第16号
1Fラッパ [°] 口 PLP 300A×150L(7.5k)	本	227,500	単価表 第16号 ほか
2F短管 PLP 300A×490L(7.5k)	本	292,000	単価表 第16号
2F曲管 PLP 300A×90°×460L×460L(7.5k)	本	381,600	単価表 第16号 ほか
フランジ [°] 継手材 SUS304 300A(7.5k)	組	33,430	明細表 第23号 ほか
PL振止金具 300A×710L	組	200,600	単価表 第16号 ほか

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
スチフナー付2F短管 PLP 300A×1000L(7.5k)	本	390,800	単価表 第20号
2F短管 PLP 300A×1790L(7.5k)	本	402,800	単価表 第20号
スチフナー付2F短管 PLP 150A×900L(7.5k)	本	176,700	単価表 第21号
1Fラッパ口 PLP 150A×100L(7.5k)	本	102,900	単価表 第21号
2F短管 PLP 150A×2065L(7.5k)	本	184,200	単価表 第21号
2F曲管 PLP 150A×90°×235L×235L(7.5k)	本	140,200	単価表 第21号
フランジ継手材 SUS304 150A(7.5k)	組	10,910	明細表 第25号 ほか
PL振止金具 150A×435L	組	141,500	単価表 第21号
スチフナー付2F短管 PLP 100A×900L(10k)	本	115,800	単価表 第25号
スチフナー付1F短管 PLP 300A×750L(10k)	本	240,100	単価表 第27号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
1Fラッパ° 口 PLP 300A×200L(10k)	本	298,000	単価表 第27号
フランジ°継手材 SUS304 300A(10k)	組	65,700	単価表 第27号
スチフナー付2F短管 PLP 80A×900L(10k)	本	99,900	単価表 第31号 ほか
1Fラッパ° 口 PLP 65A×125L(10k)	本	71,100	単価表 第36号
2F短管 PLP 65A×1635L(10k)	本	71,700	単価表 第36号
2F曲管 PLP 65A×90°×140L×140L(10k)	本	82,500	単価表 第36号
フランジ°継手材 SUS304 65A(10k)	組	7,120	単価表 第36号
PL振止金具 65A×340L	組	130,600	単価表 第36号
スチフナー付2F短管 PLP 150A×1100L(10k)	本	185,200	単価表 第34号 ほか
1Fラッパ° 口 PLP 150A×150L(10k)	本	139,600	単価表 第34号 ほか

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
フランジ継手材 SUS304 150A(10k)	組	24,390	単価表 第34号 ほか
1F曲管 PLP 150A×45°×150L×150L(10k)	本	138,100	単価表 第37号
スティフナー付2F短管 PLP 200A×900L(10k)	本	238,400	単価表 第38号 ほか
1Fラッパ口 PLP 200A×150L(10k)	本	176,800	単価表 第38号 ほか
2F短管 PLP 200A×3240L(10k)	本	322,700	単価表 第38号
2F曲管 PLP 200A×90°×310L×310L(10k)	本	204,000	単価表 第38号 ほか
フランジ継手材 SUS304 200A(10k)	組	36,450	単価表 第38号 ほか
PL振止金具 200A×510L	組	155,700	単価表 第38号
1F短管 PLP 150A×1430L(10k)	本	107,500	単価表 第41号
フランジ継手材 SUS304 80A(10k)	組	11,600	単価表 第31号 ほか

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
1F曲管 PLP 80A×90°×140L×140L(10k)	本	78,100	単価表 第43号
2F短管 PLP 200A×1500L(10k)	本	285,100	単価表 第44号
2F短管 PLP 200A×1350L(10k)	本	221,900	単価表 第44号
2F短管 PLP 200A×250L(10k)	本	163,400	単価表 第44号
2F短管 PLP 150A×4000L(10k)	本	258,700	単価表 第45号
フランジ継手材 SUS304 100A(10k)	組	12,280	明細表 第25号
スチフナー付2F短管 PLP 65A×900L(10k)	本	78,400	単価表 第36号
残土処分費 10t車, 高知市春野町芳原	m3	1,750	明細表 第9号 ほか 処分費
2F曲管 PLP 150A×90°×235L×235L(10k)	本	140,800	単価表 第45号
スチフナー付2F短管 PLP 150A×900L(10k)	本	177,500	単価表 第37号 ほか

公表単価一覧表

名称・規格1・規格2	単位	単価	摘要
無収縮モルタル工 材工共	m3	356,000	単価表 第52号 ほか
ゴム止水板 キッスシーラーP0615同等品	m		単価表 第52号 ほか Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.399 全国②
鋼矢板 Ⅲ型, 存置分(12m超)	t	186,300	単価表 第63号
H形鋼 H300, 存置分	t	100,800	単価表 第63号
改良材 セメント系固化材 特殊土用 フレコン	t	23,300	単価表 第74号
ベースマシン本体損料 処理機 135t級	供用日	150,000	単価表 第75号
回転駆動器損料 単軸施工機種 二軸同軸式 90kW×2	供用日	89,000	単価表 第75号
機材損料 二重管ケーシング φ457mm 単軸 φ1500～1600	供用日	256,500	単価表 第75号
仮排水路撤去 半割プラスチックU字溝 φ200	m	174.7	明細表 第13号 ほか
殻運搬 人力積込, DID区間有り As・Con殻, 2t車, 6.0km以下	m3	5,648	明細表 第13号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
支持架台据付(既設流用) 0.01t	式	1,309	明細表 第13号
NK柵 1型 300*300A 並目 固定	基	108,000	明細表 第13号
あと施工アンカー(下向打) スリープ打込み式 M12×100L 12本	式	10,992	明細表 第13号
ネットフェンス(材料費) H1800, 曲忍付	m	14,270	単価表 第93号
ネットフェンス(設置費) H1800, 曲忍付	m	8,200	単価表 第93号
鋼製クレーンク ますぶた落とし込み鎖付き 400×400用 T-25	組		単価表 第91号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.276 全国②
会所柵 300×300×455 蓋付	基	8,110	単価表 第92号
道路反射鏡 支柱・基礎設置(材工共) 支柱 φ76.3×3.2×3600mm 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装	基		単価表 第93号 土木コスト情報 2025年10月号 本誌掲載P.523 時間の制約:無し 高知
道路反射鏡 鏡体設置(材工共) ステンレス, 丸形 φ600, 1面用, 時間の制約:無し	基		単価表 第93号 土木コスト情報 2025年10月号 本誌掲載P.527 時間の制約:無し 高知
道路反射鏡 注意板(材料費) 600×180, 防錆処理鋼板	組	3,300	単価表 第93号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管 耐震管路用 直管 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装 水道用 NS形S種 600mm×L6m 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装管	本		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 全国②
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄異形管 NS形 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装 曲管90度 呼び径600mm 接合付属品を含む	個		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 全国②
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄異形管 NS形 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装 継ぎ輪 呼び径600mm	個		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 全国②
NS形継ぎ輪用特殊押輪 φ600 本体のみ 不平均力対応型耐震離脱防止	組	99,590	明細表 第17号
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄製ﾎｰﾙ型(ﾀﾞﾌﾞﾙ型)伸縮可とう管 NS形 ｸﾛｯﾄﾞ付き 受け口×受け口 呼び径600mm 200mm偏心	個		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.303 全国②
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄異形管 NS形 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装 ラｲﾅ 呼び径600mm	個		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 全国②
ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄異形管 NS形 内面ｺﾞｼｷ樹脂粉体塗装 挿し口ﾘﾝｸﾞﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ 呼び径600mm	個		明細表 第17号 Web建設物価 2025年11月号 全国②
硬質塩化ビニル管 薄肉管 呼び径500mm	本		明細表 第21号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.689 四国③ 大口
下水道用ｺﾞﾑ輪形離脱防止ﾘﾝｸﾞ 内蔵曲管 VU(RR)両受 φ500×45°	個	439,590	明細表 第21号
ﾒｶ形ﾌﾗﾝｼﾞ φ300 塩ﾋﾞ管用(RF-7.5K)内外面粉体塗装	個	155,120	明細表 第23号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
M形D曲管(ショートタイプ) 塩ビ管・鋼管用 φ300×90° 内外面エポキシ樹脂粉体塗装・離脱防止金具付	個	326,870	明細表 第23号
塩ビ管用ゴム可とう管(F-F) φ300×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装	本	656,000	明細表 第23号
塩ビ管用ゴム可とう管(F-F) φ150×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装	本	409,000	明細表 第25号
コンクリート(底部工) 18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下	m3	34,590	単価表 第147号 ほか
円形型枠 7ｼﾝｸﾞﾙｲﾂﾄﾞ同等品 φ125	本		明細表 第1号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.173 全国②
転落防止柵 アルミ製ヘースボックス式 H=1.1m 階段部 材料費	m	61,800	明細表 第5号
転落防止柵 アルミ製 L=0.15m×2箇所 片持ち支持部 材料費	式	11,610	明細表 第5号
転落防止柵 階段部 設置費	m	8,700	明細表 第5号
転落防止柵 チェーン 材料費	箇所	12,512	明細表 第5号
転落防止柵 チェーン 設置費	箇所	3,750	明細表 第5号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
1F曲管 PLP 80A×45°×179L×47L(10k)	本	62,600	単価表 第31号
スチフナー付2F短管 PLP 50A×900L(10k)	本	59,600	単価表 第42号
誘発目地 壁厚700mm, 一般部 材工共	m	20,801	明細表 第7号
誘発目地 壁厚700mm, ハンチ部 材工共	箇所	18,203	明細表 第7号
誘発目地 壁厚500mm, 一般部 材工共	m	16,762	明細表 第7号
誘発目地 壁厚500mm, ハンチ部 材工共	箇所	18,203	明細表 第7号
塩ビ管管用ゴム可とう管(F-F) φ100×700 GF-7.5K 低圧用200mm沈下 水道用エポキシ樹脂塗装	本	283,000	明細表 第25号
2フレジューサー SUS, φ150×φ100, RF-7.5K	個	127,000	明細表 第25号
伸縮式片落ちソケット(ストップリング付) PEP用、φ50×φ20 CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX片落ちソケット同等品	個	6,370	明細表 第29号 管材費
伸縮式エルボ(ストップリング付) PEP×鋼管 φ20×90° CV鋳鉄製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX-L同等品	個	7,240	明細表 第29号 管材費

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
伸縮式エルボ (ストップ リング 付) 鋼管×鋼管 φ20×90° CV铸铁製 内外面エポキシ樹脂粉体塗装 SKX-L同等品	個	4,630	明細表 第29号 管材費
FC合フランチ φ30, 樹脂コート, 10KF	個	8,000	明細表 第29号 管材費
管端防食継手 給水栓エルボ φ20	個	4,130	明細表 第29号 管材費
散水栓 自動接手付 口径20mm	個		明細表 第29号 管材費 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.757 全国②③
管支持金具取付 下向き, 20A, 材工共	箇所	8,669	明細表 第30号
管支持金具取付 横向き, 20A, 材工共	箇所	9,773	明細表 第30号
残土処分費 4t車, 高知市春野町芳原	m3	1,750	明細表 第11号 ほか 処分費
仮囲い設置 万能鋼板・材工共	m	10,700	明細表 第41号
仮設ゲート設置 材工共	箇所	715,000	明細表 第41号
鋼矢板 Ⅲ型, 存置分(12m以下)	t	182,700	単価表 第63号

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
仮排水路設置(既設流用) 半割プラスチックU字溝 φ 200	m	350	明細表 第 1 3 号 ほか
仮排水路設置(新設) 半割プラスチックU字溝 φ 200	m	7,519	明細表 第 1 3 号
防凍工 φ 32mm	m	11,060	明細表 第 3 0 号
防凍工 φ 50mm	m	12,970	明細表 第 3 2 号
管支持金具取付 横向き, 50A, 材工共	箇所	11,310	明細表 第 3 2 号
ステンレス鋼管切断 φ 50	口	2,807	明細表 第 3 2 号
鋼管切断 φ 50	口	3,061	明細表 第 3 2 号
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆 曲管, φ 50mm	箇所	1,374	明細表 第 3 2 号
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆 フランジ短管, トレッシングジョイント φ 50mm	箇所	780	明細表 第 3 2 号
吊込み据付(鋼管布設) 人力, φ 65mm	m	993	単価表 第 3 6 号

公表単価一覧表

名称・規格1・規格2	単位	単価	摘要
平板載荷試験 3回	式	591,000	明細表 第44号
水張試験	式	239,600	明細表 第44号
マンホール蓋据付工 受枠共	組	11,010	明細表 第5号
人孔用可とう継手 硬質塩化ビニル管用 φ600	個	144,500	明細表 第19号
硬質塩化ビニル管 上流用マンホール継手(MR) φ600	個		明細表 第19号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.296 全国②
硬質塩化ビニル管 下流用マンホール継手(MSA) φ600	個		明細表 第19号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.296 全国②
スチフナー付2F短管 SUS304 sch20 80A×900L(10k)	本	118,400	単価表 第29号
H形鋼	t	89,600	単価表 第69号
H形鋼 不足分弁償金	t		単価表 第68号 Web建設物価 2025年11月号 本誌掲載P.811 H-300 中古 四国①
暗渠排水管 VU φ150	m	1,680	施工P 第38号 代表材料単価Z1

公 表 単 価 一 覧 表

名称・規格1・規格2	単 位	単 価	摘 要
暗渠排水管 VU φ 300	m	6,825	施工 P 第 3 7 号 代表材料単価Z1
ホ°リエチレンスリーブ°	m	674	単価表 第 1 0 2 号
ハ°イ°切削切断機	日	3,062	単価表 第 9 6 号
ハ°イ°切削切断機	日	9,680	単価表 第 1 3 9 号
修理費及び損耗費	t	16,500	単価表 第 1 6 6 号 ほか (n+1)/2
修理費及び損耗費	t	5,341	単価表 第 7 0 号 ほか (n+1)/2
修理費及び損耗費	t	6,574	単価表 第 6 7 号
修理費及び損耗費	t	9,880	単価表 第 6 4 号 (n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材 (A)	t	11,074	単価表 第 7 0 号 ほか (n+1)/2
修理費及び損耗費 副部材 (B)	t	303,000	単価表 第 7 0 号 ほか (n+1)/2

公 表 單 価 一 覧 表

[illegible]

施工条件明示書		
明示項目	明示事項（説明書）	
工程関係	1. 他の工事による施工時期及び全体工期等への影響 (1) 影響箇所 工事区間全域 (有) (2) 他の工事の内容 機械・設備工事 (3) 他の工事の開始及び完了の時期 令和9年10月頃～ 2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (有) (1) 制限を受ける時期及び時間 8:30～17:00 施工方法 特定建設作業届出書受理条件等による。 3. 当該工事の関係機関との協議の未成立事項 (無) (1) 制限を受ける内容 成立見込み時期 4. 他官庁等の特定条件による影響 (無) (1) 項目 影響範囲 5. その他	
用地関係	1. 工事用地等の未処理部分 (無) (1) 未処理区間及び区間等 (2) 処理の見込み時期 令和 年 月 日 2. 仮設ヤード等に官有地及び発注者借り上げ地の使用 (無) (1) 場所 範囲 期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 使用方法 復旧方法	
安全対策関係	1. 交通安全施設等の指定 (無) (1) 内容 期間 2. 近接する公共施設 (有) 鉄道 ガス 電気 電話 水道 下水道 工業用水 信号ケーブル (1) 施工方法 開削工法（施工前に他の地下埋設物管理者と十分協議を行うこと） 作業時間 8：30～17：00 3. 防護施設の必要・・・落石・土砂崩落 (無) 4. 発破作業等の保安設備及び保安要員の配置の指定 (無) 5. 発破作業等の制限 (無)	
工事用道路関係	1. 一般道路を搬入路として使用する場合 (無) (1) 経路、期限の制限 経路 期間 (2) 使用中及び使用後の処置 (無) 2. 仮設路を設置する場合 (無) (1) 安全施設等の設置の必要 内容 期間 (2) 工事終了後の措置 (無) (3) 維持及び補修の必要 (無) 3. 一般道路の占用の必要 (無) (1) 範囲 期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	
仮設備関係	1. 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を次年度に使用又は転用、兼用の予定 (無) (1) 引渡し及び引き継いで使用する場所 内容 期間 条件 2. 仮設備の構造、施工方法の指定 (無) (1) 構造 施工方法 3. 仮設備の設計条件 (無)	

明示項目	明示事項（説明書）																			
建設副産物関係	1. 建設発生土の搬出 (有)																			
	<table><tr><td></td><td>2tDT</td><td>4tDT</td><td>10tDT</td></tr><tr><td>搬出先の名称</td><td>(株)大谷興産</td><td>(株)大谷興産</td><td>(株)大谷興産</td></tr><tr><td>搬出先の所在地</td><td>高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先</td><td>高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先</td><td>高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先</td></tr><tr><td>運搬距離</td><td>8.6</td><td>8.6</td><td>8.6</td></tr></table>					2tDT	4tDT	10tDT	搬出先の名称	(株)大谷興産	(株)大谷興産	(株)大谷興産	搬出先の所在地	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先	運搬距離	8.6	8.6	8.6
		2tDT	4tDT	10tDT																
	搬出先の名称	(株)大谷興産	(株)大谷興産	(株)大谷興産																
	搬出先の所在地	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先	高知市春野町芳原宇清水ヶ原887地先																
	運搬距離	8.6	8.6	8.6																
	その他 上記処理場所について、受注者からの提案で変更する場合は、施工計画時に発注者が各法令等に抵触しない適正な処分場所であることを確認のうえ変更することができる。なお、処分費と運搬費の合計が設計より安価となる場合は、設計変更の対象とする。																			
	2. 建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要 (無)																			
	(1) 処理方法 時期																			
	3. 産業廃棄物の処理条件 (有)																			
(*処理を委託する場合は、委託契約条件締結のうえマニフェストを使用のこと)																				
処理場所 指定なし																				
処理方法（指定） 再生処理																				
処理場の受入条件																				
※見積参考資料における「処理場所」は積算における条件であり指定事項ではない。																				
公害対策関係	1. 公害防止（騒音・振動・粉じん等）のため、施工方法、機械施設・作動時間等の制限 (有)																			
	(1) 内容 高知市公害防止条例を遵守し、特定建設作業の届出を行うこと。低騒音、排出ガス対策型の機械を使用すること。																			
	2. 第三者に被害を及ぼすことの懸念 (有)																			
	(1) 調査方法 範囲 施工計画時に協議のうえ、施工前、施工中、施工後の地盤変動の監視及び追跡調査を行うこと。本工事全区間																			
工事支障物件関係	1. 地上、地下等の支障物件 (無)																			
	移転・撤去・防護 (1) 支障物件名 管理者 位置 移転時期																			
	2. 地上、地下等の占用物件工事と重複施工 (無)																			
	(1) 工事内容 期間																			
排水工（濁水処理を含む）関係	1. 濁水、湧水等の処理対策の指定 (有)																			
(1) 対策 排水設備運転																				
イメージアップ関係	1. イメージアップ経費 (無)																			
	(1) 仮設備関係																			
	(2) 営繕関係																			
	(3) 安全関係																			
(4) 地域とのコミュニケーション関係																				
その他	1. 工所用資機材等の保管指定 (無)																			
	(1) 資機材名 保管場所 期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 保管方法																			
	2. 工事現場発生品の処理指定 (無)																			
	(1) 品名、数量 現場内での使用 引渡し場所																			
	3. 支給資材及び貸与品 (無)																			
	(1) 品名（品質、規格、性能）、数量 引渡し場所 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日																			
	4. 工所用電力等の指定 (無)																			
	5. 交通誘導警備員の配置 (有)																			
	(1) 工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員の配置人数は下記を予定している。配置人員数 3人/日 延べ交通誘導警備員A (昼間) 0人 延べ交通誘導警備員B (昼間) 749人																			
	なお、交通誘導警備員の配置については、事前に監督職員と協議すること。																			
6. 工事期間中の当該工事区間での修繕対応 休日、夜間に当直（修繕当番）等より連絡があれば協力すること。なお、工事の施工に原因があれば修繕費用を請求することがある。																				
7. その他（該当する項目は■）																				
■ 施工に先立ち、試掘や立会により地下埋設物の位置確認を十分に行うこと。また、その結果に基づき施工図を作成し、発注者の了承を得たうえで、施工計画を行うこと。																				
■ 砂基礎工については、水締めを行うこと。																				
□ 配水管ポリエチレン管の布設については、「水道配水管ポリエチレン管工事標準仕様書」に定めたとおり、「水道配水管ポリエチレン管配管施工講習受講証(POLITEC)」の所有を、配管技術者の要件として求める。																				

水道工事特記仕様書

1 適用すべき諸基準

特記仕様書の定めと仕様書の定めが異なる時は、特記仕様書によるものとする。

なお、設計図書に特に定めのない事項については、以下の基準によらなければならない。

① 上下水道局関係

本工事特記仕様書

配水管布設工事標準仕様書(高知市水道局)

配管設計要領(高知市水道局)

給水装置工事施行要領(高知市上下水道局)

② 国関係

土木工事施工管理基準及び規格値(案)(四国地方整備局)

建設工事公衆災害防止対策要綱(国土交通省)

建設副産物適正処理推進要綱(建設省)

建設廃棄物処理指針(環境省廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課)

薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針(建設省)

薬液注入工事に係る施工管理等について(建設省)

③ 県関係

建設工事共通仕様書(高知県)

建設技術者必携 建設工事技術管理要綱(高知県)

④ 高知市関係

高知市建設工事共通仕様書【共通編】

高知市土木請負工事技術管理指針

⑤ 協会関係

水道工事標準仕様書(日本水道協会)

道路土工一施工指針(日本道路協会)

道路土工要綱(日本道路協会)

道路土工一軟弱地盤対策工指針(日本道路協会)

道路工事の安全施設設置要領(案)(道路保全技術センター)

コンクリート標準示方書(土木学会)

トンネル標準示方書(土木学会)

下水道推進工法の指針と解説(日本下水道協会)

推進工事安全の手引(日本下水道管渠推進技術協会)

薬液注入工法の設計、施工指針(日本薬液注入協会)

その他

注) 上記の「適用すべき諸基準」等で示された示方書、指針、便覧等は改訂された最新のものとする。

なお、工事途中で改訂された場合は監督職員と協議しなければならない。

2 諸法令の遵守

工事の施工にあたっては、水道法、道路法、道路交通法、労働基準法、労働安全衛生法、建設業法、騒音規制法、振動規制法、廃掃法、資源の有効な利用の促進に関する法律等の関係法令、条例、規則等を遵守し、これらの諸法規の適用運用は受注者の負担と責任において行うこと。

3 官公署等への諸手続き

(1) 工事の施工において、官公署等への手続きを要する場合は、必要な申請及び届出等について図面等を作成して監督職員と協議し、速やかに手続きを行わなければならない。

- (2) 受注者は、鉄道又は河川と近接して工事を施工する場合の交渉、協議及び他機関との立会等の必要がある場合には、監督職員に報告し、これにあたらなければならない。

4 建設機械等、仮設の種類及び規格

建設機械等、及び仮設の種類並びに規格等は、受注者の任意で施工されるものであり、請負契約を拘束するものではない。

5 地盤変動等を原因とする事業損失(該当する項目は口にレ印)

- ☐ 工事の施工に伴い第三者に対する損害が予想され、発注者による家屋等の事前調査を実施しているため、「覚書締結指定工事」とし、工事契約締結時に「工事の施工に伴い第三者に及ぼした損害の補償に関する覚書」を締結すること。
- 工事の施工に伴い第三者に対する損害が予想されず、発注者による家屋等の事前調査を実施していないため、「覚書締結指定工事」としないが、工事施工中に損害が発生する恐れが生じた場合もしくは工事完成後損害が生じた場合は、その時点で「工事の施工に伴い第三者に及ぼした損害の補償に関する覚書」を締結すること。

6 環境対策

(1) 建設公害の防止

工事の施工にあたっては、以下の項目に留意するとともに、周辺関係者に十分な説明を行い、理解と協力が得られるよう対処しなければならない。また、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規定」(高知県 HP 建設管理課ページ積算・設計・各種基準等に関するお知らせに記載)を参考とすること。

① 騒音防止

工事に伴う騒音については、騒音規制法の主旨を作業員に徹底するとともに、この法律及び関係条例等を遵守し、騒音防止に努めなければならない。特に推進設備から発生する音や資材の搬入、掘削土の搬出時及び立坑築造時に発生する騒音について注意が必要である。

② 振動防止

工事に伴う振動については、近接構造物に損傷を与える場合があるので、振動規制法を遵守するとともに、施工に十分な注意が必要である。次の区域及び作業内容により、低騒音型・低振動型建設機械の使用を原則とする。

区域

- 1) 良好な住居の環境を保全するために、特に静穏の保持を必要とする区域
- 2) 住居の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域
- 3) 住居の用にあわせて商業、工業等の用に供されている区域であって、相当数の住居が集合しているため、騒音、振動の発生を防止する必要がある区域
- 4) 学校、保育所、病院、診療所、図書館、老人ホーム等の敷地の周囲おおむね 80m の区域
- 5) 家畜飼育場、精密機械工場、電子計算機設置事業場等の施設の周辺等、騒音、振動の影響が予想される区域

作業内容

- 1) 掘削、積込作業、締固め作業
- 2) 発動発電機等の可搬式のもの
- 3) 舗装版とりこわし作業は、油圧ジャッキ式舗装版破砕機、低騒音型のバックホウの使用を原則とする。ただし、高知県内のリース会社に在庫がなく調達できない場合は除く。

③ 飛散防止

土工にあたっては、掘削、ずり出し、残土運搬等に伴う砂ぼこり、路面への泥の飛散に十分な対策を講じること。

(2) 排出ガス対策型建設機械

工事において、以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号 最終改正平成 14 年 4 月 1 日付国総施第 225 号）、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第 348 号、平成 18 年 3 月 17 日）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 号）に基づき、技術基準に適合するものとして届出された特定特殊自動車を、工事において使用する場合はこの限りではない。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明等により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。また、請負金額（税込み）が 5 千万円以下の工事については、普通型の建設機械を所有しており、新たな出費を強いられる等の理由がある場合は、施工計画打ち合わせ時に監督職員と協議し、止むを得ないと判断された場合は、普通型の建設機械を使用することができるものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとし、成果品納品の際に施工状況写真に添付すること。

機種

- ・ バックホウ
- ・ トラクタショベル（車輪式）
- ・ ブルドーザ
- ・ 発電発電機（可搬式）
- ・ 空気圧縮機（可搬式）
- ・ 油圧ユニット（次に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）
- ・ ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
- ・ ホイールクレーン（ラフテレーンクレーンを含む）

※対象はディーゼルエンジン(エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下)を搭載した建設機械に限る。

(3) 六価クロム溶出試験

セメント及びセメント系固化材を使用する地盤改良並びに改良土の再利用を行う場合は、六価クロム溶出試験（タンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(4) 環境物品等の調達推進（グリーン購入法）

工事において「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（グリーン購入法）、「高知県グリーン購入基本原則・基本方針及び実施計画」及び「第 3 次 高知市環境保全率先実行計画(H23～H27)」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。なお、重点調達品目の中で木材・木製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法令に照らして合法的ものを使用することとする。

7 工事実績データ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負金額が 5 0 0 万円以上の工事について、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、**受注・変更・完成・訂正時**に工事実績情報として作成した「**登録のための確認のお願い**」をコリンズから監督職員にメール送信し、**監督職員の確認を受けたうえ**、受注時は契約

後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない。

登録対象は、工事請負金額 500 万円以上(単価契約場合は契約総額)の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。なお、変更時と完成時の間が 10 日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

また、本工事の完成後において訂正または削除する場合においても同様に、コリンズから発注者にメール送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

8 不当介入の排除

暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害（以下この文において「不当介入」という。）の排除について

- (1) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者から工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届け出なければならない。
- (2) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に被害届を提出しなければならない。
- (3) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除措置を講じなければならない。
- (4) 受注者が不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。

9 県内産資材の優先使用

- (1) 工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の承諾を受けること。

注 1：県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。ただし、
①木材は、高知県内の森林から生産されたもの。②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたもの。③木製型枠は、高知県内の森林から産出された木材で製造されたものとする。

注 2：県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。

- (2) 工事現場における県内産木材の木製品使用

受注者は、工事請負金額（消費税含む）が 250 万円以上の場合、「高知県産材利用推進方針」の行動計画に基づき、仮設備や保安施設等の工事用仮設に関する資材は、以下のとおり木製品を使用しなければならない。ただし、これらに関する経費は諸経費に含むものとする。

- ① 次の資材のうち、いずれかに必ず木製品を使用すること。

- 1) 掲示板（現場組織表、緊急連絡先など公衆に知らせるため設置するもの）
- 2) 工事看板（1 ケ所以上）
- 3) バリケード（1 品以上）
- 4) 木製クッションドラム（1 品以上）
- 5) 交通安全管理等の標示板

ただし、供用中の道路に係る工事の施工に用いる交通安全管理用標示板の様式仕様等（形態、寸法、色彩ほか）は、「道路工事の安全施設設置要領（案）」（平成 8 年 3 月）に準拠すること。

- ② 上記①の資材を必要としない工事については、その旨を施工計画書に記載し監督員の確認を得ること。この場合は、仮設備、保安施設等の工事用仮設資材で木製品をできるだけ 1 品以上使用すること。

10 不正軽油の使用の禁止

- (1) 受注者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。

注：不正軽油とは、地方税法第 144 条の 32 の規定による県知事の承認を受けないで製造又は譲渡された次のものをいう。

- ① 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和したもの
 - ② 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの
 - ③ 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、灯油等）
- (2) 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。

11 ダンプトラック等による過積載の防止

- (1) 搭載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) さし枠装着車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (3) 過積載車両、さし枠装着車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプトラック事業者が過積載を行い、またさし枠装着車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設発生土の処理及び資材の購入にあたって、下請業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 以上のことにつき元請業者は、下請業者を十分に指導すること。

12 工事目的物の部分使用

受注工期内での工事目的物の部分使用については、発注者が緊急を要し供用開始をやむなしとする場合には、受注者においても中間検査を行う為の施工努力及び部分使用に協力すること。

13 軽油引取税の課税免除の報告

受注者もしくは下請業者等が使用する建設機械の動力源に使用する軽油において、軽油引取税の課税免除の免許証の交付及び承認がある場合は、速やかに監督職員に報告しなければならない。その場合、該当する建設機械に使用する軽油単価は、免税後の単価に変更するものとする。

14 事故防止

(1) 第三者に対する事故防止

受注者は、公衆の生命身体及び財産に関する危害、迷惑を防止するため必要な措置を講じなければならない。特に、市街地における工事については、建設工事公衆災害防止対策要綱（平成 5 年 1 月 12 日建設事務次官通達）に基づき災害の防止に努めること。

(2) 工事現場における事故防止

- ① 工事は、各工種に適した工法に従って施工し、施設の不備又は不完全な施工等によって事故を起こすことがないように十分注意すること。
- ② 工事現場においては、常に危険に対する認識を十分にしておき、作業の手違い、従事者の不注意等は厳しくいましめること。
- ③ 工所用機械器材の取扱には、熟練者を配置し、常に機能の点検、整備を完全に行い運転にあたっては操作を誤らないようにすること。
- ④ 地下埋設物は、地下埋設物確認書により当該の管理者に立会いを求め、試掘調査を十分に行い埋設物の位置を確認し、埋設物に損傷を与えないよう注意すること。

- ⑤ 埋設物に近接して掘削する場合は、周囲地盤の緩み沈下等に十分注意して施工し、必要があると認めたときは、当該の管理者と協議のうえ防護措置等を講じること。万が一損傷が生じた場合は、受注者の責任において迅速に処理すること。

(3) 事故報告

受注者は、工事中事故が発生したときは、直ちに適切な措置を講じるとともに事故発生の原因、経過及び事故による被害の内容等について直ちに監督職員に報告書を提出しなければならない。

15 第三者との交渉

受注者は、工事に関して第三者からの苦情等があり交渉の必要が生じたときは、監督職員とともに、これにあたらなければならない。なお、結果は「工事打合せ簿」に経過等を記載し提出しなければならない。

16 施工体制

- (1) 受注者は、工事施工に先立ち、監督職員に施工体系図の写しを提出しなければならない。
- (2) 受注者は、建設業退職金共済制度の適用を示す標識を工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲示等を行わなければならない。

17 現場代理人及び主任技術者等

- (1) **現場代理人**は、腕章又は胸章を着用し、現場に常駐するとともに、工事の全般を把握し、工事に関する一切の事項について責任を持って処理しなければならない。また、監督職員への報告を適宜行い、協議及び調整事項等については書面で行うこととする。
- (2) **主任技術者及び監理技術者**は、腕章又は胸章を着用し、監理技術者においては、監理技術者資格者証等を携帯しなければならない。
- (3) **給水装置工事主任技術者**は、腕章又は胸章を着用し、給水装置工事業務の技術上の管理を行うとともに、工事に従事する者に対し適切な指導監督を行わなければならない。

18 配水管工事技能者及び給水装置工事配管技能者

- (1) **配水管工事技能者**は、腕章又は胸章を着用し、高知市上下水道局配水管工事技能者登録証（耐震継手管の技能の資格を有する者）を携帯しなければならない。**配水用ポリエチレン管の配管工事**においては、受講証も併せて携帯すること。
- (2) **配水管から分岐して給水管を設け、給水装置を設置する工事等**を施行する場合には、**給水装置工事配管技能者**（水道法施行規則に規定する「適切に作業を行うことができる技能を有する者」）に従事させる又は監督させること。「適切に作業を行うことができる技能を有する者」の例を以下に示す。
- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工（配管技能者、その他類似の名称のものを含む。）
- ② 職業能力開発促進法第44条に規定する配管技能士
- ③ 同法第24条に規定する都道府県知事の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程の修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程を修了した者又は平成24年から実施した「給水装置工事配管技能検定会」に合格した者
- なお、いずれの場合も、配水管への分水栓の取り付け、配水管のせん孔、給水管の接合等の経験を有していること。（水道法施行規則第36条第1項第2号の技能を有するもの及び厚労省事務連絡給水装置工事の適正な施行についての例による）
- (3) **割Ｔ字管の取り付け**は、割Ｔ字管取り付け経験を有する配水管工事技能者が行わなければならない。その場合、割Ｔ字管取り付け実績（1件以上）の経歴書を提出すること。
- 取り付け経験のない場合は、使用するメーカーの講習修了証明及び認定を受けた者が行わなければならない。

ならない。

- (4) **簡易仕切弁取り付け**については、使用するメーカーの講習修了証明及び認定を受けた者が行わなければならない。

19 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出並びに建設発生土の搬出に係る事前確認及び受領書について

- (1) 受注者は、建設資材の利用量の大小に関わらず工事請負代金額が 100 万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が 500m³ 以上の場合、再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン 様式 1）を建設副産物情報交換システム（以下「コブリス・プラス」という。）により作成し、提出しなければならない。
- (2) 受注者は、建設副産物の搬入量・搬出量の大小に関わらず工事請負代金額が 100 万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が 500m³ 以上の場合、再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン 様式 2）をコブリス・プラスにより作成し、提出しなければならない。
- (3) 受注者は、500m³ 以上の建設発生土を搬出する建設工事において再生資源利用促進計画を作成しようとするときは、あらかじめ工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更についての土壌汚染対策法等の手続きの確認並びに搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法及び土砂条例の許可地等であるかなどの確認を行い、その確認結果を記載した書面を作成し再生資源利用促進計画の添付資料とする。
- (4) 受注者は、再生資源利用（促進）計画書の内容を発注者に説明しなければならない。また、再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を公衆が見やすい場所に掲げること。
- (5) 受注者は、500m³ 以上の建設発生土を搬出する建設工事において建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに、当該搬出先の管理者に対し、受領書の交付を求め、記載された搬出先の名称及び所在地が計画と一致することを確認する。なお、発注者から請求があった場合は速やかに受領書を提示すること。
- (6) 受注者は、建設発生土を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、搬入元の管理者に対し受領書を交付する。
- (7) 受注者は、再生資源利用（促進）計画書、実施書及び受領書を工事完了日から 5 年を経過する日まで保存すること。
（参考）コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ（<https://fkplus.jacic.or.jp/>）より、利用申請等を行うことができる。

20 建設副産物対策（建設副産物処理の数量確認）

本工事において、現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から建設副産物を搬出する場合、受注者は、搬出時等に以下のいずれかの作業を行い撮影したデジタル写真（電子データ）等を設計数量の確認資料として、監督職員に提出等をするものとする。

（作業内容）

（1）建設副産物の処理数量を重さ（「t」）の単位とする場合

- ① 受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黑板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、 manifests 交付番号も記載する。）、工事黑板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（各積載重量別車両毎に 1 工程以上（以下「代表写真」という））
- ② 受注者は、①の全車両について処理施設に設置されているトラックスケールにて、重さを測定し、レシート等の記録を保管する。
- ③ 受注者は、監督職員に①の写真を提出し、②の記録を提示する。

（2）建設副産物の処理数量を体積（「m³」）の単位とする場合

下記※ 1 から 3 のうち、いずれかの方法により確定する。

- ※ 1 コンクリート殻、アスファルト殻及び土砂など地山の状態または、建設発生木材（伐採木を含む）を山積みした状態等で体積確認ができるものは、地山測定による設計数量の確定をす

受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（代表写真）

・コンクリート塊（鉄筋）2.5 (t/m³) ・コンクリート塊（無筋）2.35 (t/m³)
・アスファルト塊 2.35 (t/m³) ・掘削土（土砂）1.8 (t/m³)
・掘削土（軟岩）2.2 (t/m³) ・掘削土（硬岩）2.5 (t/m³)

④受注者は、監督職員に②③の写真を提出する。

① また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車写真)

③受注者は、監督職員に②の写真を提出し、木材市場等の受入伝票等を提示する。

- ① 安全活動のビデオ等視聴覚資料による安全教育
- ② 工事内容の周知徹底
- ③ 工事安全に対する法令、通達、指針等の周知徹底
- ④ 工事における災害対策訓練
- ⑤ 工事現場で予想される事故対策
- ⑥ その他、安全・訓練として必要な事項

- 8 -

施工に先立ち作成する施工計画書に、工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的計画を作成し、監督職員に提出しなければならない。

(3) 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況を写真、工事日誌等に記録し、提出しなければならない。

22 交通安全管理

(1) 受注者は、供用中の道路に係る工事の施工にあたっては、「道路工事の安全施設設置要項(案)」(平成8年3月)等を参考に実施するものとし、より一層の安全対策を講じなければならない。

(2) 交通誘導警備員の配置について

① 交通誘導員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業社の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させてはならない。

ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できる者と監督職員が認めたものについては、この限りでない。

② 交通誘導警備員Aが必要な交通誘導警備業務については、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を交通誘導警備業務を行う場所ごとに、1人以上配置することとする。

なお、配置する警備員の検定合格証の写しを事前に監督職員に提出し、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同資料を提出することとする。

③ 交通誘導警備員Aが必要でない交通誘導警備業務については、警備業者の警備員であれば、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員である必要はない。

また、警備業者の警備員の配置が困難な場合は、別に定める手続きにより、警備業者の警備員によらず建設作業員等の他職種の者を交通誘導員として従事させることができることとする。なおその際、受注者は、交通誘導に関する安全教育を建設作業員等に行ったうえ、交通誘導員として専任させること。

(3) 交通及び保安上の措置

① 工事中の交通に関しては、道路使用許可条件を厳守し、危険防止柵を設け夜間には注意灯を点ずる等十分な危険防止策を施すこと。

② 工事区域内に車両又は歩行者の通行がある時は、専任の要員を配置し通行の誘導、路面の補修に努める等交通及び保安上十分な措置を講じること。

③ 受注者は、関係機関と協議のうえ、交通安全に関する担当者、交通誘導警備員の配置、標識安全施設等の設置場所、迂回路の形態、その他交通安全上必要な事項について計画をたて、監督職員に提出しなければならない。

23 品質管理

(1) 地盤改良工及び薬液注入工において試験注入を行いサンプリングの後、各々3個の供試体で一軸圧縮試験を行うこと。試験方法は、JIS A 1216 に準ずるものとし、これにかかる費用は受注者の負担とする。

(2) 埋め戻し材は、平均粒径(D50)が10mm以上かつ10%粒径(D10)が1mm以上の再生砕石を使用し、現場密度試験を500m³毎に1回(1工事最低1回、層を変えて3箇所の平均値)行うこと。試験方法は、JIS A 1214 に準ずるものとし、これにかかる費用は受注者の負担とする。

その他の品質管理については、共通仕様書によるものとする。

(3) 埋め戻し材料等として再生コンクリート砂を使用する際には、六価クロムについて、平成3年8月23日付け環境庁告示第46号に規定される測定方法に基づき、あらかじめ土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認することとし、各工事で1購入先当たり1検体の試験を行うものとする。

(4) 廃止管充填工において、充填剤(エアミルク)はフロー値が180mm以上のものを使用し、現場でフロー試験を行うこと。なお、試験方法は水平な円滑版に、内径80mm、高さ80mmの円筒を置き、気泡剤を入れて、円筒を引き上げた時の広がり長を長短直径平均値を(mm)で測定すること。これら試験

にかかる費用は受注者の負担とする。また、充填剤の配合は、28 日強度が 1.0N/mm² 以上発現するものとし、各配合数量が確認できる写真等を監督職員へ提出すること。

24 工事現場管理

工事現場管理については、共通仕様書等によるものの他、以下の事項を遵守しなければならない。

(1) 関係機関等との連絡協調

受注者は、工事中関係官公署その他の機関に対して、緊密な連絡をとり、十分協調を保つとともに工事現場に関係のある個人に対しても親切を旨とし円滑な工事の進捗を図ること。

また、付近居住者と交渉を必要とするとき、又は交渉を受けたときは、監督職員と協議し誠意を持って解決を図り遅滞なく報告すること。

(2) 近接工事との協調

① 近接工事においては、市民生活への影響を最小限に止めることを最優先とし調整会議等において迂回路の確保、歩行者動線の確保、安全対策等の綿密な措置を講じ、市民生活に迷惑のかからないよう十分配慮しなければならない。

② 近接工事の施工にあたっては、近接工区の請負人との連絡を密にして工事を進めるとともに、工区境界では互に協力し、将来構造上の欠陥が生じないように十分注意すること。

(3) 作業地の整理整頓

受注者は、作業現場、作業用地内の整理整頓に留意し、作業用地には必要な立入禁止等の標識、又は見張人を配置して危険防止に努めること。

25 デジタル工事写真の小黑板情報電子化

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事（以下、「対象工事」という。）とすることができる。対象工事では、以下の(1)から(3)の全てを実施することとする。

(1) 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「使用機器」という。）については、高知市土木請負工事技術管理指針の第9条（写真管理）（2）撮影基準に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト）」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の小黑板情報電子化対応ソフトウェア」を参照すること。ただし、使用機器を限定するものではない。

(2) デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、前項 1 の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、高知市土木請負工事技術管理指針の第9条（写真管理）（2）撮影基準による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

(3) 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、前項 2 に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黑板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお、納品時に、受注者は URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」のチェックシステム（信憑性チェックツール）

又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

26 事前調査

- (1) 工事着手にあたっては、直ちに測量を実施し、設計図書と現地の関係を詳細に調査し、著しい相違を発見したときは、監督職員に報告しなければならない。
- (2) 受注者は、工事着手前にこの工事のために影響があると思われる運搬経路（資材搬入経路を含む）用地及び埋設物の埋設状況、井戸水、その他監督職員の指示するものに対し実態調査を行うこと。特に地下埋設物は必ず調査を行い、埋設管理者の現場立会いのうえ試掘等により確認を行い、工事施工による損傷等のないようにしなければならない。また、立会いの状況及び調査結果を調査記録簿に記して監督職員に提出するものとする。なお、地下埋設物等の支障が生じたときは、調査資料及び移設計画図を添えて監督職員と協議しなければならない。

27 施工

(1) 土留工及び支保工の検討

受注者は、工事における土留工及び支保工の切り梁、腹起しの検討書を監督職員に提出しなければならない。

(2) 開削工

掘削は、地下埋設物への損傷及び地盤沈下等を起こさないよう十分注意して行うこと。

(3) 推進工

① 掘進機

掘進機は、施工延長、土質、地下水の状況及び施工環境等を十分に考慮し、外圧や掘削作業に耐え得る堅牢で安全な構造と設備を有するものとする。

② 掘進

- 1) 掘進機の発進及び到達に先立つ土留材の切断にあたっては、地山の崩壊、立坑内への地下水流入等を防止するため適切な措置をとること。
- 2) 掘進機は、地山の性状を考慮して切羽等の安定を十分に図りながらジャッキ等を適正に作動させ、所定のルートを正確に掘進させること。
- 3) 掘進機の運転操作は、熟練した選任の技術者が行うこと。
- 4) 所定の掘削土量を上回る土砂の取込みが生じないよう適切な施工管理を行うこと。
- 5) 掘進速度は、適用土質等に適した範囲を維持し、掘進中はなるべく機械を停止させないこと。
- 6) 掘進中異常が発生した場合は、速やかに応急措置を講ずるとともに対策を講ずること。また、監督職員へ直ちに報告すること。
- 7) 掘進中は、道路舗装、埋設物及び他の構造物に支障を与えないよう施工すること。
- 8) 掘進中は、精密測量を行って蛇行及び回転の傾向を把握し、蛇行等が生じた場合は速やかに修正をすること。
- 9) 掘削は、切羽の状況、掘進機、圧送設備等の運転状態を十分確認しながら慎重に行うこと。

③ 推進用管材

- 1) 推進用管材は、その使用目的に十分耐え得る強度を有するものを使用すること。
- 2) 推進用管材の運搬・保管・据付は、管に衝撃を与えないよう注意して取り扱うこと。
- 3) 前項推進管の接合にあたっては、管内に浸入水の発生が生じないよう施工すること。

④ 立坑設備

- 1) 後部推進設備は、施工土質・推進延長等の諸条件に適合した推力を有するものを使用し、管心位置を中心測量・水準測量により正確に測量して所定の位置に設置すること。
- 2) 支圧壁は、管の押し込みによる荷重に十分耐える強度を有し、変形や破壊が生じないよう堅固なものとする。
- 3) 支圧壁は、土留と十分密着させるとともに、支圧面を推進計画線に直角にすること。
- 4) 坑口は、滑材、泥水及び地下水が漏出しないような構造とすること。

(4) 立坑工

- ① 発進立坑の形状及び位置は、設計図書を原則とするが、立坑付近の環境、交通、地下埋設物等の条件によっては、監督職員の承諾の上変更することができる。
- ② 立坑の構造については、土質条件、荷重条件にもとづく強度計算、施工法を検討のうえ、計算書、構造図を提出し、監督職員の承諾を得なければならない。
- ③ 土留工に関する事前調査は、以下の事項について行うこと。
 - 1) 表層から掘削底及びそれ以下にいたる土質
 - 2) 地下水位及び湧水量
 - 3) 排水計画に必要な調査
 - 4) 地下埋設物の種類、位置、構造、老朽度
 - 5) 周辺構造物の種類、位置、構造、老朽度
 - 6) 道路の交通事情
 - 7) 騒音、振動の環境調査
- ④ 土留工の施工管理は、施工中以下の事項について調査点検すること。
 - 1) 土圧及び水圧
 - 2) 矢板、支保材等の変形
 - 3) 周辺地盤の変状
 - 4) 地下埋設物、 周辺構造物の変状
 - 5) 掘削底における土の状況
 - 6) 湧水又は矢板継手等からの漏水
 - 7) 土留材の点検保守その他
- ⑤ 土留支保工は、監督職員の承諾を得た施工計画図面に従って施工すること。
- ⑥ 矢板と腹起こしの間隙には、次の掘削に掛かる前に間隙の全面にわたってコンクリートの充填又は、同等の措置を行って矢板の移動を防止すること。
- ⑦ 切梁の撤去は、切梁面下の埋戻土が十分突き固められた段階で行い、矢板の移動を防止すること。
- ⑧ 最上段切梁は、埋戻土が外側の土圧に十分耐えられるまで撤去してはならない。

(5) 薬液注入工

- ① 薬液注入の施工にあたっては、薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針（建設省官技発第 160 号昭和 49 年 7 月 10 日）、薬液注入工法の管理について（建設省官房長発第 157 号昭和 52 年 4 月 21 日）、薬液注入工事に係る施工管理等について（建設省技調発第 188 号平成 2 年 9 月 18 日）により施工しなければならない。
- ② 薬液注入工事は、注入工事に関する優れた技術と経験を有する責任技術者を現場に常駐させ、十分な施工管理を行わなければならない。
- ③ 薬液注入の施工計画にあたっては、事前に以下の事項について調査し、速やかに監督職員に報告しなければならない。
 - 1) 土質調査（透水性、力学的・物理的性質）
 - 2) 地下埋設物（種類、 構造、 形状、 位置、 土被り）
 - 3) 地下水（水位、 水質、 流れの方向）
 - 4) 井戸等の有無（注入現場からおおむね 100m 以内）
 - 5) 井戸等の水質、 位置、 深さ、 形状、 利用目的及び利用状況。なお、上記のうち水質調査は、水素イオン濃度、C O D 及び主な含有物等について公的機関の試験結果を報告しなければならない。
- ④ 施工にあたっては、事前に施工計画書を提出し、監督職員の承認を得なければならない。なお、施工計画にあたっては、以下の事項を明記しなければならない。
 - 1) 責任技術者の氏名
 - 2) 飲用水源の対策及び監視計画
 - 3) 使用薬液の種類と成分
 - 4) 注入範囲と注入間隔
 - 5) 注入量
 - 6) 注入方法の詳細（現場配合、使用機械、単位吐出量、ゲルタイム、注入順序）

- 7) 施工管理方法の説明（品質、水量、ゲルタイム、配合試験、P－Q管理図、日報）
- 8) 工程表
- 9) 空容器の返品方法
- 10) 残薬液の処分方法
- 11) 薬液の保管管理方法
- ⑤ 受注者は、注入箇所現場注入試験を監督職員立会いのうえで施工し、以下の事項について結果を報告しなければならない。
 - 1) ゲルタイム
 - 2) 注入圧、注入時間、単位吐出
 - 3) 注入有効範囲(ボーリング、掘削による観察)
 - 4) ゲル化の状態(同上)
 - 5) P－Q管理図
- ⑥ 注入作業中は、付近の井戸等及び地下埋設物、構造物等に注入液が流入しないよう注意しなければならない。また、注入圧力によって付近の地盤、地下埋設物及び構造物に変状を来さないよう常時監視しなければならない。
- ⑦ 配合後の薬液は、注入に先立ち注入管から採取し、ゲル化の状況をチェックしなければならない。なお、採取回数は1日1回以上及び配合の変わるごとに行わなければならない。
- ⑧ 薬液注入箇所に近接して井戸等の施設があった場合は、その注入及び水質監視について特に注意しなければならない。
- ⑨ 工事現場には、薬液の品質管理に必要な器具等を備えなければならない。
- ⑩ 注入中は、圧力計、流量を常に監視しつつ、各ステップごとに圧力の上昇、降下に応じて吐出量を加減して、極力最適注入圧力を維持するように努めなければならない。
- ⑪ 受注者は、公共用水域等の水質汚濁を防止するため薬液注入箇所周辺の地下水及び公共用水域等の水質汚濁の状況を監視しなければならない。
 - 1) 地下水については、薬液注入箇所及び周辺の地域の地形及び地盤の状況、地下水の流向等に応じ、注入箇所からおおむね10m以内において、少なくとも数箇所の採水地点を設けなければならない。なお、採水は、観測井を設けて行うものとし、状況に応じ既存の井戸を利用しても差し支えない。
 - 2) 水質の監視は、1)項の採水地点で採水した試料を 建技第160号による水質基準に適合しているか否かを判定しなければならない。

(6) 高圧噴射攪拌工

- ① 受注者は、立坑内又は、立坑周辺で試験施工を監督職員の立会いのうえ行い、改良径を確認しなければならない。また、サンプリングの後、3個供試体で一軸圧縮試験を行わなければならない。
- ② 施工時に発生する排泥の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」による。
- ③ 施工及び品質管理は、「薬液注入工」に準じて行わなければならない。

(7) コンクリート工

- ① コンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート構造物については55%以下、無筋コンクリート構造物の場合は60%以下としなければならない。なお、設計図書において別に定めがある場合は、それによるものとする。
- ② 鉄筋のかぶりを確保するため、スペーサーを設置するものとする。なお、スペーサーは、構造物の側面については原則1㎡につき2個以上、構造物の底面については原則1㎡につき4個以上設置するものとする。
スペーサーの個数については、鉄筋組立て完了時に段階確認を受けなければならない。

(8) 舗装復旧工

- ① 車道のアスファルト舗装工において、表層の再生アスファルト混合物に使用する骨材に石灰石を使用してはならない。ただし、以下の場合はこの限りではない。
 - 1) 車道のアスファルト舗装工（表層工）において、表層に再生アスファルト混合物を使用する場合のアスファルトコンクリート再生骨材に含まれている石灰石。ただし、補足材には石灰石を使用してはならない。
 - 2) 車道の路盤再生表層工において、既設アスファルト舗装に含まれている石灰石。ただし、補足

材には石灰石を使用してはならない。

- ② 特にすべり止め効果を期待する場合は、①項のただし書きは適用しないものとする。

28 埋設管標示ピンの設置

受注者は、舗装工事の完了後、水道管の埋設位置を示す埋設管標示ピンを設置しなければならない。
なお、現場の条件により、工事期間内に埋設管標示ピンの設置が不可能な場合は、発注者と協議を行い責任を持って設置しなければならない。

29 仕切弁の操作

仕切弁の開閉操作については、濁水やウォーターハンマー等の問題を誘起する恐れがあるため、事前に監督職員に連絡し、必ず上下水道局職員が開閉操作にあたるものとする。

30 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

31 設計変更について

設計変更等については、工事請負契約書第 18 条から第 20 条及び第 22 条から第 25 条並びに高知市建設工事共通仕様書共通編 1-1-1-14 から 1-1-1-16 に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン（令和 3 年 5 月（高知市上下水道局））」によることとする。

32 1 日未満で完了する作業の積算

- 1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、「1 日未満積算基準」と言う。）は、変更積算のみに適用する。
- 2 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1 日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。
- 3 同一作業員の作業が他工種・細別の作業と組合せて 1 日作業となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当って、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料（日報、実際の費用がわかる資料等）を監督職員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 5 「時間的制約を受ける公共工事の積算」を適用して積算する場合等、1 日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1 日未満積算基準を適用しない。

33 「週休 2 日制工事」の実施について

本工事は、高知市上下水道局「週休 2 日制工事」実施要領における週休 2 日制工事（月単位）である。

詳細については、下記に掲載する同要領を参照とすること。

高知市上下水道局技術監理課ホームページ内

(<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/197/gizyutukannrisyukyuu2.html>)

なお、発注時において労務費等を補正済みであり、月単位の現場閉所率（週休 2 日交替制工事の場合は、休日率）が 28.5% に満たない場合又は週休 2 日制工事が週休 2 日交替制工事に変更となった場

合は、該当補正分を減額して契約変更を行うものとする。

34 個人情報の取扱いについて（該当する項目は口にレ印）

☒ 個人情報の取り扱いなし

（個人情報の保護）

受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守すること。

☐ 個人情報の取り扱いあり

（個人情報の保護）

- (1) 受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守するとともに、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取扱いに当たって、作業の管理体制及び実施体制並びに個人情報の管理の状況（以下「管理体制等」という。）について、定期及び随時に点検を実施し、監督職員に報告すること。

また、発注者は管理体制等について検査を行うものとし、受注者は、その検査に先立ち、個人情報取扱業務を実施中の適切な時期に「高知市上下水道局 工事等に係る個人情報取扱業務に関する個人情報取扱状況報告書」又は個人情報取扱状況等を報告する書面（以下「取扱状況報告書等」という。）を監督職員に提出すること。

※検査方法、検査実施時期及び実施回数は受注後に監督職員が打合せ簿で指示する。

※その他、個人情報保護制度については、高知市広聴広報課ホームページを参照すること。

35 熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について

本工事は熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の対象工事である。

実施にあたっては下記のホームページを参照すること。

高知市上下水道局技術監理課ホームページ

(<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/197/>)

36 舗装版の切断作業時に発生する排水の処理

舗装版切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された排水については、適正に処理するものとする。

また、処理数量については、処理実績により変更契約するものとする。

なお、排水の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）を監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。

37 土砂崩落事故の再発防止

上下水道工事での土砂崩落事故を絶対起こさないために、安全管理に関する啓発資料を作成したので、内容を十分に理解し、事故防止に努めること。

高知市上下水道局技術監理課ホームページ：<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/197/>

38 工期

工期には、実働日数、雨天日、準備期間、後片付け期間及びその他作業不能日が含まれる。

また、工期に猛暑日を含むと想定される工事には、猛暑日日数7日が工期に含まれている。なお、実際の猛暑日日数が7日から大きく乖離し、かつ、作業を休止せざるを得なかった場合は、受注者は発注者へ工期の延長変更を請求することができる。

※猛暑日とは、8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数（休日を除く）とする。WBGT値は、環境省熱中症予防サイトに記載されている観測データによる。

39 快適トイレの試行について（該当する項目は口にし印）

☒ 対象

1 内容

受注者は、現場に以下の（１）～（１１）の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。（１２）～（１７）については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- （１）洋式便器
- （２）水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- （３）臭い逆流防止機能
- （４）容易に開かない施錠機能
- （５）照明設備
- （６）衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を5kg以上とする）

【付属品として備えるもの】

- （７）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- （８）入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等）
- （９）サニタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）
- （１０）鏡と手洗器
- （１１）便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- （１２）室内寸法 900×900mm 以上(面積ではない)
- （１３）擬音装置（機能を含む）
- （１４）着替え台
- （１５）臭気対策機能の多重化
- （１６）室内温度の調整が可能な設備
- （１７）小物置き場（トイレトペーパー予備置き場等）

2 確認方法

受注者は、快適トイレ設置にあたり、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を工事に関する確認票に添付し、規格・基数等の詳細を監督職員へ提出することとする。

3 快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用は、対象工事については当初から計上しており、基数・設置期間は設計図書に記載のとおり予定しているが、実際に現場に快適トイレを設置した基数・期間として設計変更を行うものとする。また、受注者の希望により設置する場合は、監督職員と協議のうえ設計変更の対象とする。

なお、計上数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基／工事（施工箇所）※までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2基／工事（施工箇所）※より多く設置する場合については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所計上できるものとする。

4 その他

快適トイレの手配が困難の場合は、監督職員と協議の上、本条項の対象外とする。

□ 対象外

本工事は、「快適トイレの試行」の対象外工事である。

40 余裕期間設定工事について（該当する項目は□にレ印）

□ 対象

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、工事着手前に労働者の確保や建設資材の調達を行うことができる期間（以下「余裕期間」という。）を、工期（実工期）の前に設定した工事（以下「余裕期間設定工事」という。）である。取扱要領及び詳細については、高知市上下水道局技術監理課のホームページに掲載の「高知市上下水道局余裕期間設定工事に係る事務取扱要領」を参照すること。

高知市上下水道局技術監理課ホームページ：<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/197>

☑ 対象外

本工事は、「余裕期間設定工事」の対象外工事である。

41 提出書類

受注者は、定められた様式により、以下の提出書類を作成し指定の日までに監督職員に提出して承諾を得なければならない。

なお、提出書類については、請負金額等により省略できる書類もあるので契約後、監督職員に確認すること。

□ 工事着手に関する書類

(1) 内訳書、工程表	2 部
(2) 施工計画書	2 部
(3) 通行制限等に係る保安図	1 部
(4) 発注工事の連絡票	1 部
(5) 材料承諾願（工事に関する承諾書）	2 部
(6) 特定建設作業実施届	1 部

□ 施工に関する書類

(7) 工事日誌	1 部
(8) 週間施工管理図	1 部
(9) 段階確認実施表	1 部
(10) 切管整理簿	1 部
(11) 水圧試験成績表	1 部
(12) 接合確認表	1 部
(13) 割Ｔ字管取付、穿孔確認表	1 部
(14) 既設管状況報告書	1 部

□ 設計変更及び完成に関する書類

(15) 変更図・変更数量	1 部
(16) 完成図・オフセット図	1 部
(17) 品質管理表	1 部
(18) 出来形管理図	1 部
(19) 工事写真	1 部

(20)	給水装置切替台帳	1 部
(21)	鉛管取替調査票	1 部
(22)	給水管切替工事未施工理由	1 部
(23)	弁栓台帳	1 部
(24)	減圧弁台帳	1 部
(25)	水管橋台帳	1 部
(26)	電気防食装置台帳	1 部
□ 報告等に関する書類		
(27)	事故報告書	1 部
(28)	産業廃棄物管理票(マニフェスト)	1 部
(29)	再生資源利用計画(計画書・実施書)	1 部
(30)	工事实績情報システム(CORINS)登録内容確認書	1 部
(31)	残土受入先証明	1 部
□ その他		
(32)	工事打合せ簿	2 部
(33)	工事に関する承諾書	2 部
(34)	監督職員の指示する書類	1 部

旭浄水場排水処理施設築造工事（土木）

特記仕様書

第1章 総 則

第1節 適用範囲

1. 本仕様書は、高知市上下水道局が施工する旭浄水場排水処理施設築造工事における土木工事に適用する。
2. 本工事は、設計書、図面、高知県建設工事共通仕様書のほか、この特記仕様書により施工しなければならない。
3. 上記仕様書等に明記されていない事項および質疑が生じた場合には、すべて監督職員と協議の上、承認又は指示を得て施工を行うこと。

第2節 工事の中止

1. 工事は原則として日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日は施工しないものとする。ただし、浄水施設の稼働条件等やむをえない場合は監督職員と協議の上施工するものとする。

第3節 作業時間

1. 本工事の作業時間帯は、周辺住民への配慮から原則として、下記によるものとする。

午前 8 時 30 分～午後 5 時

2. 本工事の施工にあたり、関係機関・自治体等から時間的制約条件を付された場合は、速やかに監督職員と協議を行い、指示に従うものとする。

第4節 交通整理員及び近隣住民への配慮

1. 工事の施工にあたっては、旭浄水場への出入り口に交通誘導警備員各 1 名以上配置し、一般交通及び歩行者に支障を及ぼさないよう十分注意すること。なお、現場状況及び関係機関との調整等により、これによりがたい場合は、監督職員と別途協議すること。

第5節 既設構造物(埋設物等を含む)の取り扱い

1. 既設物の保護

- 1) 既設物の現状を十分把握し、これらの損傷を与えないよう注意するとともに、水道施設にあつては水質の保全に務めること。
- 2) 埋設物の位置および深さ等を確認しがたい場合は、監督職員と協議のうえ試掘を行うことがある。
- 3) 工事施工中にこれらの既設物に損傷を与えた場合は、直ちに監督職員に報告するとともに、速やかに原形に復旧すること。

2. 既設物の解体

- 1) 既設物の解体は、設計図書に基づいて施工し、不明なる箇所については監督職員の指示によること。
- 2) 工事の都合上、一時的に撤去または取りこわしの必要が生じた場合は、監督職員の承認を受けて行い、工事完了後には原形に復旧しておくこと。
- 3) これらの解体によって工事完了までに既設物の維持管理上、これらの施設が必要な場合は、適当なる仮設物によってその機能を維持できるような措置を講じておくこと。
- 4) 既設物の解体は慎重に行い、他の解体しない物にまで影響を及ぼさないよう十分注意すること。
- 5) 既設物の解体によって生じた残骸は、監督職員の指示に従って処分すること。

3. 既設物等の移設

工事施工のため、撤去および移設をする既設物等は、設計図書に基づいて施工するほか、監督職員の指示に従うこと。

第6節 諸法規の遵守

1. 請負者は、工事の施工にあたって次の関係諸法規並びに規格を遵守し、工事の円滑なる進捗を計らなければならない。
 - 1) コンクリート標準示方書：土木学会
 - 2) 水道施設耐震工法指針・解説：日本水道協会
 - 3) 水道施設設計指針：日本水道協会
 - 4) 水道工事標準仕様書：日本水道協会

- 5) 道路橋示方書・同解説：日本道路協会
- 6) 道路土工仮設構造物工指針
- 7) 日本水道協会規格（JWWA）
- 8) 日本ダクタイル鉄管協会規格（JDPA）
- 9) 日本水道鋼管協会規格（WSP）
- 10) 水道バルブ工業会規格（JWVA）
- 11) 日本下水道協会規格（JSWAS） 12) 日本工業規格：（JIS）
- 13) 労働安全衛生法
- 14) その他関係法規ならびに高知市が指示する仕様書および各種基準

第7節 諸官庁への手続き

- 1. 請負者は、関係諸官庁に対する一切の手続きを行うとともに、常に密接な連絡を保ち、工事に支障のないようにしなければならない。なお、これに必要な費用は、請負者の負担とする。

第8節 完成図のデジタルデータ

- 1. 各工事の完成図については、監督職員が指示する形式で図面データを提出すること。なお、これに必要な費用は、請負者の負担とする。

第2章 土木共通条項

第1節 通 則

1. 施工にあたっては監督職員と十分打ち合わせを行うこと。その際指示された図面等は遅滞なく提出し承認を受けること。
2. 本工事に関連する各種工事との取合いがある場合には、監督職員を中心に業者間で事前に十分な協議を行い、工事に手戻りが生じないように配慮すること。

第2節 工事概要

本工事概要は以下の通りである。

1. 工事場所
高知市旭天神町
2. 工事範囲
 - ①排水処理施設築造工事
 - ②仮設土留工事
 - ③地盤改良工事
 - ④造成工事
 - ⑤場内配管工事
 - ⑥場内整備工事

第3節 材 料

1. 工事に使用する材料は、設計図書及び仕様書に明示した場合を除き、第1章第7節の規格又はこれに準ずる規格に適合するものとし、監督職員の承認を受けなければならない。

第4節 工事用地の確保

1. 本工事敷地以外で工事の施工上必要となる用地については、請負者の責任において確保しなければならない。

第5節 電力・水道等

1. 工事に使用する電力設備、水道設備及びこれらの使用料等は、すべて請負者の負担とする。(ただし、地盤改良工事、水張試験ほか、監督職員が必要であると認めた工種に用いる工事用水については、別途指示する方法にて支給する。)
2. 電力設備は、「電気設備技術基準」等の関係法規に基づき設置及び維持管理をしなければならない。

第6節 山留め工事

1. 鋼矢板設置の際には、地下埋設物等必要な事前調査を行うこと。
2. 工事対象箇所において試験施工を行って設計土質との整合を図り、大きく異なる場合には、再計算を行ったうえで、矢板長等の仕様を決定すること。矢板長の変更等については、監督職員と協議の上最終決定すること。
3. 周囲の既設構造物に影響を与えないように、鋼矢板引抜き時には地盤沈下に十分注意すること。
4. 盛替梁は 1N/mm² 以上のコンクリート強度を確認した上で切梁を撤去すること。

第7節 土工事

1. 地下埋設物等がある場合は、事前に試掘を行い、管種、埋設深等の確認を行うこと。
2. 掘削完了後は、底地盤の土質、清掃、その他事項について、監督職員の検査を受けた後でなければ、次の工事に着手してはならない。
3. 掘削において、監督職員の指示によらず必要以上に掘削した場合には、その目的及び理由の如何にかかわらず、監督職員が指示する地盤復旧工、打込コンクリート工、埋戻コンクリート工等により復旧すること。またその場合、

復旧に要する費用はすべて請負者の負担とする。

4. 掘削箇所の湧水又は法面崩壊の恐れのある場合は、監督職員の指示により速やかに処理すること。
5. 予期しない不良土、埋設物、沈埋木等がある場合は、監督職員の指示により処理すること。
6. 掘削寸法が明示されていない場合は、次の作業が完全に出来うる寸法を定め、監督職員と協議すること。
7. 掘削中の湧水、雨水等については、滞留しないよう監督職員と協議のうえ、請負者の負担において十分な設備を設けること。なお、排水先は場内の仮設側溝とする。また、排水水質は上澄水とすること。
8. 土工機械は、当該工事に適応したものを選定すること。
9. 埋戻しは、必ず排水した後、仮設物・型枠・残体その他を取り除き行うこと。施工にあたっては、現状の地盤と同等以上の密度になるまで数層に分けて行い、構造物、管に偏圧等を与えないように注意すること。
10. 管布設埋戻しについては下記の通りとする。
 - 1) 管の継手検査終了後直ちに行うこと。
 - 2) 管下側にすきまの出来ないように、特に入念に行い、近接してれき石塊等を埋めてはならない。
11. 埋戻し、盛土完了後においても、転圧不十分等、請負者の不注意によって、沈下、法面崩壊等があった場合、その部分及びこれに関連する部分を再施工すること。この場合、これに関する一切の費用は請負者の負担とする。

第8節 残土処分

1. 掘削時に発生する残土は、場外搬出処分とし、処分場所及び運搬経路等については事前に監督職員の承諾を得ること。

2. 旭浄水場の造成及び埋戻しには、高知市下知水再生センター内に仮置きされている土を搬入する計画としている。ただし、施工方法を指定するものではない。

3. 残土については以下の項目を遵守して残土処分を行うこと。

1) 残土処分は、『公的処分地』又は、『建設発生土の適正処理の確保ができる施設』で承諾をうけた処分地の指定処分とする。

2) 請負者が指定処分地以外への変更を申し出る場合は、監督職員の承認を得てその指示によるものとする。なお、処分費と運搬費の合計が設計より安価となる場合は、設計変更の対象とする。また、監督職員の承認を得る事なく指定処分地以外に投棄した場合には直ちに回収を命じる。

5) 搬出運搬にあたっては、民家及び諸車の通行等に迷惑のかからないようにすること。また、土砂等が散乱した場合は、直ちに清掃すること。

6) 公共建設残土の搬出に際しては、積載重量制限を越えての搬出をしてはならない。

第9節 コンクリート工事

1. レディーミクストコンクリート

本工事に使用するコンクリートは、原則として、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）とし、工場は、JIS マーク表示許可工場で、且つコンクリート技士が常駐している工場から選定しなければならない。

2. コンクリート用材料

1) セメント

セメントは、JIS R 5210（ポルトランドセメント）又はJIS R 5211（高炉Bセメント）を用いるのを原則とする。

2) 骨材

骨材は、土木学会標準示方書に準ずるものを使用し、粗骨材最大寸法は、20mm又は40mmを原則とし、鉄筋の間を容易に通過するものを使用しなければならない。

3) 混和材料

混和材料を用いる場合には、混和材料の種類、品質及びその使用方法について、監督職員の承認を得なければならない。

3. コンクリートの品質

コンクリートの品質は、下表を標準とする。

使用場所	設計基準強度	スランプ	粗骨材最大寸法
均しコン	C=170kg/m ³		
躯体（鉄筋）	24N/mm ²	12±2.5	20
躯体（無筋）	18N/mm ²	12又は8±2.5	20又は40
その他付帯設備	18N/mm ²	12又は8±2.5	20又は40

4. コンクリートの配合

コンクリートの配合は、所要の強度・耐久性・水密性及び作業に適するワーカビリティを確保できる範囲内で、単位水量をできるだけ少なくすることを原則とする。

5. コンクリートの試験

高知県建設工事技術監理要綱による。

6. 養生

請負者は、コンクリート打設後、低温、乾燥、荷重、衝撃、その他の有害な影響を受けないよう十分に養生すること。

第10節 鉄筋工事

1. 鉄筋はJIS規格によるものとする。なお、使用鉄筋の規格は以下の通りとする。

鉄筋規格：SD345

2. 鉄筋の組立範囲はコンクリート打設に必要最小限の範囲とし、コンクリート打設その他の作業の障害とならないよう注意すること。

3. 鉄筋は組立に先立ち浮錆、油類、塵芥、その他のコンクリートの附着力を減ずるおそれがあるものを除去すること。

4. 鉄筋の継手は、重ね継手を原則とするが、やむをえず設計図記載の継手位置や継手種別を変更するときには、監督職員の承認をうけ、その指示する方法により施工するものとする。
5. 鉄筋は常温で加工するものを原則とする。やむをえずこれを熱して加工するときは、その全作業について監督職員の承認を得ること。
6. 鉄筋の組立が終わった後、必ず監督職員の検査を受けること。

第11節 型枠工事

1. 型枠は J I S 規格によること。木製に対しては、環境保護のため再使用可能な材質とする。
2. 型枠の組立に際しては、破損箇所を修理清掃の上、使用すること。特に打放し部分の型枠は木目地を合わせること。
3. 型枠は容易に組立及び取りはずしができ、堰板又はパネルの継目はなるべく部材軸に直角または平行とし、モルタルの漏れない構造とすること。
4. 型枠は、原則として鉄筋を中心として、対称に空間がとれるよう施工すること。
5. 型枠を締付けるには、ボルトまたは棒鋼を用いる。これらの締付け材は、型枠を取りはずした後、コンクリート表面に残しておいてはならない。
6. 堰板内面には、剥離剤を塗布すること。
7. 型枠はコンクリートがその自重及び工事施工中に加わる荷重を支持するのに必要な強度に達するまでは、これを取りはずしてはならない。
8. 型枠の組立が完了した時は監督職員の検査を受けること。

第12節 施工継手工事

1. 打継ぎ目はなるべく少なくし、予め監督職員の承認を得て決定し、作業の都合上あるいはその他の都合でみだりに変更してはならない。
2. 原則として打継ぎは水平とするが、鉛直方向に行う場合は、監督職員の承認を受けること。
3. 打継ぎ目はコンクリート打込み前に型枠を締め直し、硬化した旧コンクリートの表面のレイタンスを完全に除去すること。
4. 打ち継ぎ面のコンクリートを打ち込む場合は、打ち継ぎ全面に富配合のモルタル敷き、充分振動を与えて旧コンクリート面に密着させた後、順次コンクリートを打ち込むこと。

第13節 管廻り防水工

1. 管が貫通する部分は、設計図書に示すとおりとし、漏水の無いよう、より密実に締固めを行うこと。

第14節 構造一般事項

1. 構造物を管が貫通する部分については、構造物施工前に管種外径等を調べ、これらの管あるいはフランジ部等が十分挿入しうるようその位置、開口寸法を確認すること。
2. 特に、設備用開口及び貫通管は事前に、設備業者と十分な協議を行い手戻りが生じないように配慮すること。
3. 管貫通部において、実管打ちを行う場合は、コンクリート打設時に管が移動しないように、管を強固に固定すること。また、鉄筋により直接管を支持してはいけない。
4. 箱抜部等の開口隅角部及び機材搬出入用の仮設開口隅角部等は図面指示が

なくとも隅角補強筋を入れなければならない。その場合、承認図を提出し、監督職員の承認を得ること。

5. コンクリート構造物の壁頂、底版は特に仕上げを明示しているもののほかはすべて、金ゴテ仕上げとすること。

第15節 付 則

1. 水張試験

- 1) 躯体工事完了後、水張試験を行う。この場合、請負者は監督職員の指示に従わなければならない。
- 2) 水張り試験の結果、漏水等異常が発見された場合には、監督職員と協議し請負者の負担でこれに対処しなければならない。

第3章 排水処理施設築造工事

第1節 構造概要

排水処理施設は排水池、濃縮槽、希釈水槽、混合槽、ポンプ室の5つの施設により構成される。

これらの施設について、設計図書に基づき最善の能力と高度な技術を用いて品質管理を行ない、かつ安全性の高い施工をしなければならない。

第2節 構造形式

本体構造	R C 造
基礎形式	直接基礎＋地盤改良

第3節 基礎工事

- 1) 本工事における地盤改良工事は、エポコラム-Taf工法 NETIS番号KS-180012-A及び碎石置換を計画している。エポコラム-Taf工法とは機械式攪拌工法による改良地盤地業であり、スラリー状のセメント系固化材を地盤中に供給し、[共回り]・[つれ回り]を防止して強制的な練り込み作用をもつ複合相対攪拌翼を用いて原地盤土と機械的に混合攪拌し、固化材の化学的反応により所要の強度を持つ改良コラムを造成する工法である。また、練り込み攪拌は低速回転・高トルクにて三次元的な攪拌性能を有し、均一で良好な攪拌混練が証明された工法とする。ただし、施工方法を指定するものではない。
- 2) 本工事の施工業者は地盤改良工法の施工技術及び計測装置の取り扱いに精通したものとする。
- 3) コラムの施工に於いて、コラムの高強度・高品質化のために共回り、つれ回りを防止し且つコラム中に狭窄された土塊の崩壊を促進する翼でありコラムをラップさせて築造する施工を行う場合、既設した隣接コラムが未固化状態であり、新設ラップコラムの堀削土を捲き出せない機能を持った翼である、複合相対攪拌翼を装備したものとする。
- 4) 請負者は施工に先立ち施工計画を作成し、監督職員に提出すること。

5) 改良地盤設計強度は 1800kN/m^2 以上となるように施工すること。

6) 改良の位置及び幅は、図面の通りとする。また、改良地盤の幅及び延長についても設計図面の通りであるが、施工順序については監督職員と協議すること。なお、改良深が2mを下回る範囲については地盤改良を行わず、砕石充填を行うこと。

7) 改良体の品質管理方法については、事前に計画書を提出し、監督職員の承諾を得ること。なお、改良体の固化状況や連続性等を把握するため、コアを採取し、必要とする地盤強度以上であることを確認すること。

8) 改良体の品質管理方法については、事前に計画書を提出し、監督職員の承諾を得ること。なお、改良体の固化状況や連続性等を把握するため、コアを採取し、必要とする地盤強度以上であることを確認すること。

9) 施工時の地盤強度低下が考えられるため、施工に際しては施工面等の動きをチェックするとともに、変動が生じた場合、施工を中止し監督職員と協議を行い指示に従うものとする。

10) セメント系固化材を改良土 1 m^3 につき170kg用いるものとして計画している。実際に際しては、掘削土を用いた実験により、添加量と改良強度との関係資料を作成の後、監督職員と協議の上、添加量を決定すること。

11) 現場で保管する混合剤（セメント）については、十分な飛散防止対策を講じ、周辺住民への影響がないよう対策を講じること。

12) 「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム

溶出試験実施要領（案）」に基づき、六価クロム溶出試験を行うこと。
なお、この場合の費用は請負者の負担とする。

13) 地盤改良により発生する排土は、仮置きを行い、埋め戻し土や盛土材料として優先して流用すること。そのための管理も十分に行うこと。ただし、排土の使用が明確に困難であると判断される場合は、監督員に報告し指示を仰ぐこと。

15) 砕石置換部においては、あらかじめ平板載荷試験を実施し、支持層の確認を行うこと。

第4節 水槽仕様

水槽の仕様は以下の通りである。その他については設計図に記載する。

	排水池	濃縮槽	希釈水槽	混合槽
有効容量	434.45m ³	86.48m ³	55.80m ³	29.10m ³
有効水深	4.0m	4.0m	4.0m	4.0m
形状寸法	幅9.5m× 長11.35m	幅4.65m× 長4.65m	幅3.00m× 長4.65m	幅2.70m× 長2.70m
HWL	7.8m	11.05m	10.30m	10.30m
LWL	2.4m	7.05m	6.30m	6.30m
壁厚	0.70m	0.50m	0.50m	0.50m
設計水平震度	Kh2=0.56			

第5節 水張試験

1. 排水処理施設は水槽内面の防水、防食塗装は実施しないため、水槽の水密性を確実にするよう注意すること。

2. 請負者は水槽内に水を張って、漏水の有無を監督職員立会のもとに確認しなければならない。

3. 水張試験は、水槽内を満水状態とし、水張日数は48時間を標準とする。48時間放置後の許容漏水量は5mm相当分とする。

4. 漏水の確認は、各水槽の水位低下量の測定に加えて、可能な範囲で池外面からの外観調査により行うこと。

5. 請負者は、漏水がある場合には、請負者の負担と責任に於いて、これを止水しなければならないものとし、止水工法については、予め監督職員の承諾を得なければならない。

第6節 付帯設備工事

排水処理施設の付帯設備の種類、形状寸法及び材質については設計図を参照すること。

各付帯設備は、周辺の状況をよく確認し、適切に配置できるよう注意すること。

第4章 場内整備

第1節 雨水排水路及び集水枡設置工事

雨水排水路及び集水枡は、現況の場外排水枡と設計図における取合高さを確認後、確実に場内排水が行える適切な位置に設置すること。

第2節 仮囲いについて

西側の道路沿いに設置されている仮囲い及びその近傍の仮設施設については、残置すること。当施設に損傷を与えないよう極めて慎重に施工するし、万一、当施設に損傷を与えた場合には請負者の責任において、解決しなければならない。

第5章 工事の竣工検査等

第1節 竣工検査

工事の検査を受けるときは、施工の順序に従って写真、日報及び施工の内容が判定できる資料を準備すること。

第2節 工事期間中の資料提出

この工事期間中、発注者が提示を求めた書類又は、要求した測量の成果表等は、すみやかに提出すること。この場合の経費は請負人の負担とする。

第6章 特記条項

第1節 一般特記事項

1. 本工事は、請負者の責任施工とする。したがって、請負者は経験と技術、施工能力を十分駆使することはもちろん、作業の安全を守ることについても十分配慮しなければならない。
2. 本工事においては近傍の水道施設が稼働中であるので、工事関係者は当組合の許可なく所定の場所以外みだりに立ち入ってはならない。
3. 本工事現場は浄水施設内であり、日夜浄水活動を行っている。したがって、日々の業務に支障をきたすことがないように、また水道法に基づく衛生管理等、すべての関係者に徹底させること。
4. 本工事は、既設構造物に近接しているため、当施設に損傷を与えないよう極めて慎重に施工すること。万一、当施設に損傷を与えた場合には請負者の責任において、解決しなければならない。

第2節 工事範囲の施設調査

1. 本工事に先立ち、監督職員から指示のあった場合には、工事対象範囲の施設位置調査を行うこと。特に、既設管との接続箇所や新設する各構造物の配

置を確認し、配置計画の妥当性を確認すること。

2. 本工事に先立ち、監督職員から指示のあった場合には、工事対象箇所の試掘調査を行うこと。また、既設铸铁管の継手部が、離脱防止機能を有していない場合も想定されるため、試掘対象配管は、天端位置までの掘削を行い離脱防止継手の有無を確認すること。

3. 試掘調査による確認事項及びその調査結果に伴う検討作業の一例を以下に示す。

1) 新設管接続のために、铸铁管継手部の位置及び形式を調査すること。

2) 本設計では、既設配管への分岐接続を断水工事にて行うものとしている。

したがって、既設管の埋設状況（土被り、設置位置、継手位置、等）、既設管仕様（材質、形状寸法、継手仕様、フランジ規格等）を調査し、工事前に分岐・接続のための施工要領書を提出し、監督員の了解を得ること。また、請負者は、調査結果を基に本配管設計の妥当性を確認すること。

3) 新設配管の設置高さについては、施工前に詳細な調査を行い、本配管設計の妥当性を確認すること。

4) 配管の変更が必要となる場合は、変更図面を作成して監督員に提出し、承認を得ること。

5) 試掘が必要な場合は、監督員にその必要性について説明し、請負者の責任において実施すること。

4. 上記の調査結果は、全て書面をもって施工前に監督員に提出すること。

第3節 土工事

1. 残土等の搬出に際して、公道路面や周辺環境の保護等に努め、一般車両の通行に支障を来たさないこと。

2. 本工事の残土搬出に関して、ダンプトラック等の台数及び通行時間帯等については、必要に応じ警察署と協議を行い、許可を得ること。

3. 本工事の掘削残土の運搬にあたっては、運搬方法、経路等について、施工に先立って監督員と協議し、指示に従うこと。

第4節 現場試験・検査

1. 請負者は工事進捗に伴い、各種試験・検査を行い監職督員に所定の機能や強度等を有することを証明すること。なお、各種試験・検査については、請負者が当初に提出する施工計画書に、工事工程とともに明記し、試験要領書を作成し監督員に了承を得ること。

第7章 一般特記条項

第1節 関連工事との協調

1. 請負者は、本工事と関連して別発注される工事がある場合には、その工事業者と相互に連絡を保ちながら、協調の立場にたって円滑な工事の進捗に努めなければならない。なお、連絡事項は必ず監督職員に報告しなければならない。

第2節 公害及び事故の防止

1. 公害対策基本法その他関係法規に基づき、地盤沈下、騒音、振動、悪臭、水質汚濁等の公害発生を防止するとともに、現場付近居住者との間に紛争が生じないように、常に細心の注意を払わなければならない。
2. 工事に係わる一切の事故を未然に防止するため、有効かつ適切な事故防止対策を講じなければならない。

第3節 周辺構造物の保全

1. 工事箇所周辺の家屋、工事及び各種施設において、少なくとも工事現場に直接面する箇所及び影響を与えるおそれのある箇所では必ず事前に綿密な調査を行い、それに基づきそれらの構造物に与える影響を最小限にとどめる措置を講じなければならない。また、影響を計数的に管理するため、地盤もしくは構造物の沈下状況、水平移動、傾斜及び地下水位等の測定を行い、記録しておかなければならない。
2. 防護工を必要とする場合は、その方法等について関係者及び監督員と協議の上、計画を立て入念に施工しなければならない。また、その防護効果の把握に努めなければならない。
3. 工事施工の各段階においては、必ず目視による観測又は機器による各種の測定を行い、異常の有無を点検しなければならない。

第4節 地域環境の保全

1. 地下水の汲上げ、工事用水の排水等について住民に迷惑をかけないように充分配慮しなければならない。
2. 工事排水を公共水域へ放流するときは、放流水の水質を測定し記録しなければならない。
3. 本工事は、地下水位以上での掘削工事となるため、浸透水の水質処理施設は計上していない。湧水の状況によっては請負者の負担により、ノッチタンク、凝集沈澱槽、PH調整施設等の処理施設を設置し、適切な維持管理を行わなければならない。
4. 工事に伴い発生する残土、コンクリート殻等の建設廃棄物を関係法規を遵守し、適正に処分しなければならない。

第5節 近隣対策等

1. 本工事は公共事業であるが、地元の理解と協力なしには遂行できないので、この点に留意し、地元住民に接すること。特に、作業員等の教育に努め、トラブルを生じないようにすること。
2. 搬出入の土砂等で付近住民及び通行経路沿道の住民に迷惑がかからないよう、清掃、防塵等の必要な処置をとること。また、工事車両により現道を破損した場合すみやかに必要な措置をとること。
3. 工事関係者の車両を付近路上に駐車して通行を妨げたり、迷惑をかけたりしないこと。
4. 地元との連絡を密にし、トラブルを生じないように努めること。地元住民との交渉を必要とするとき、または交渉の要求があったときは、監督員と協議のうえ対応し円満解決をはかること。
5. 付近に隣接して工事等のある場合は、協力、調整し円滑に施工できるように努め、事故や工事の遅延を生じないようにすること。

第6節 その他事項

1. 本工事において、道路上の必要に応じ交通誘導員を配置すること。人数、場所については事前に監督職員の承諾を得ること。
2. 作業員が、現場事務所に宿泊することについては、原則的に禁止するものとする。
3. 請負者は、人命尊重の立場から、労働災害を的確に防止するため、作業従事者の末端に至るまで掌握し、安全衛生教育を徹底し、災害事故の撲滅を計らなければならない。したがって、本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員参加により月当たり半日以上の時間を割当て、安全・訓練等を実施すること。
4. 施工期間中は、浄水施設が稼働中であることを十分に配慮し、施工時等の粉塵の飛散処置を行うこと。
5. 本工事は場内での施工であることを十分に留意し、施工範囲内のみならず、場内の衛生性について十分に注意を払うこと。

参考資料

(地質調査資料)

計画平面図 S=1/300

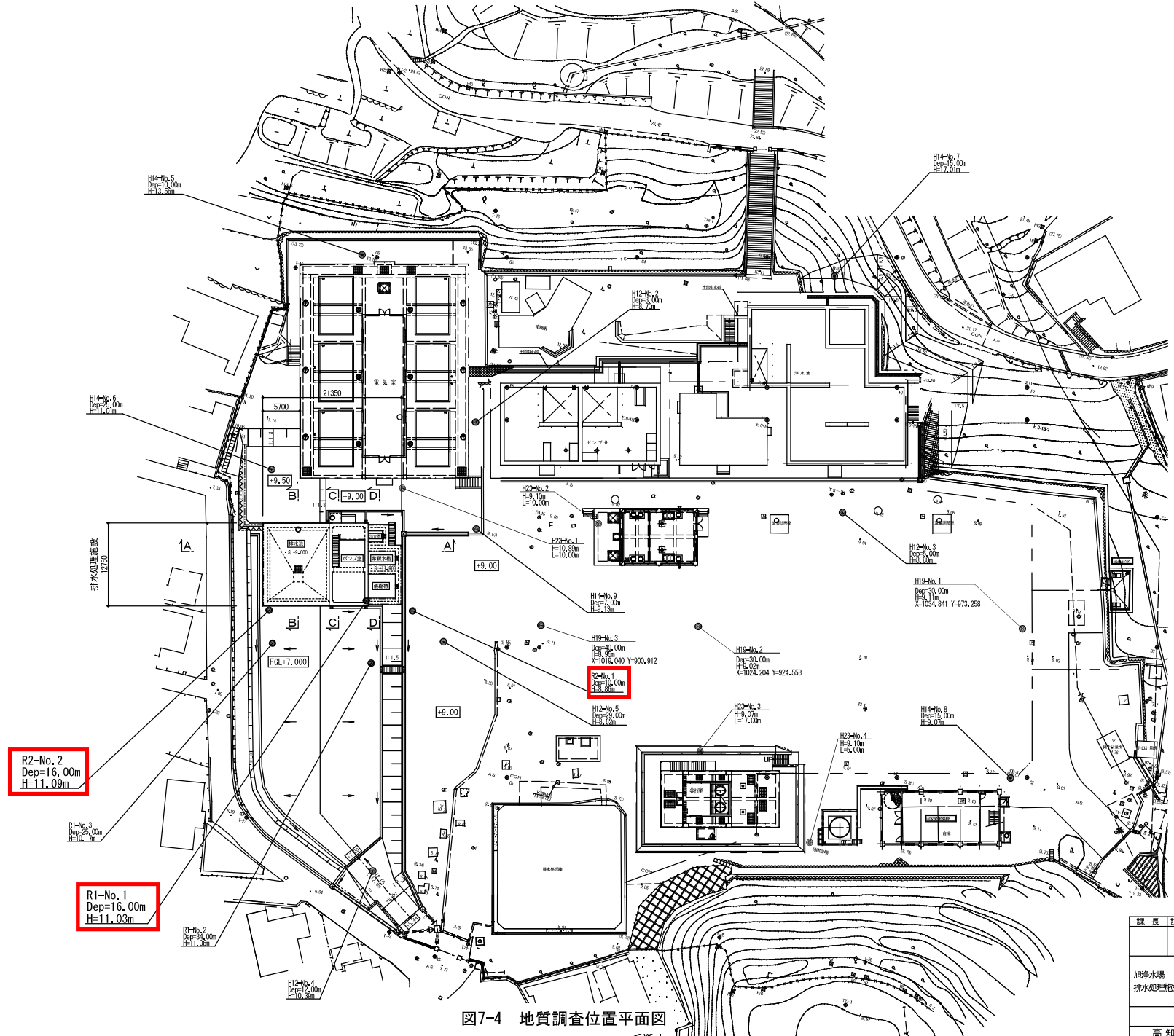
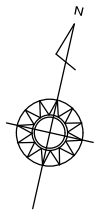
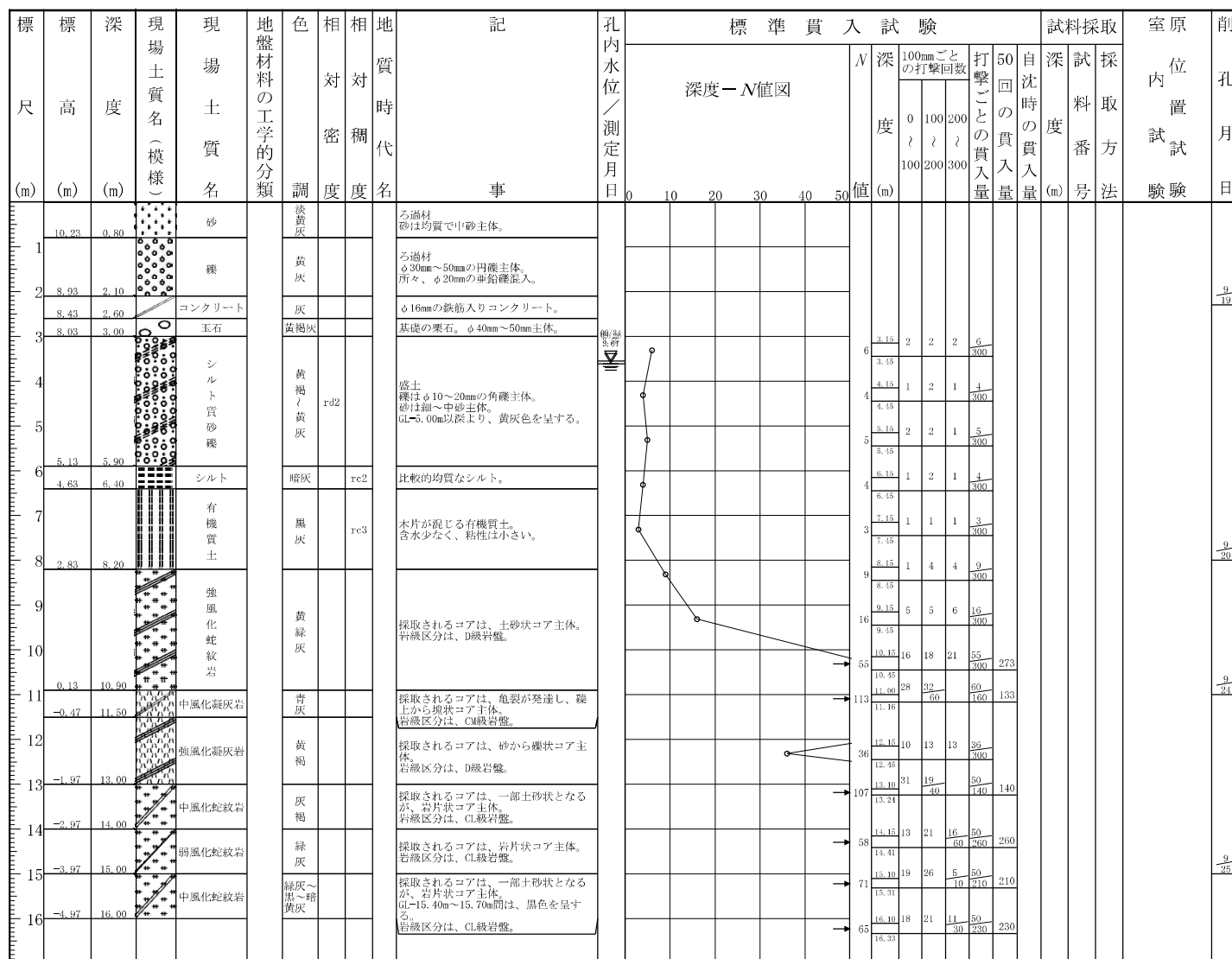


図7-4 地質調査位置平面図

課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場 排水処理施設整備材料概算計費業務				令和元年度
計画平面図				0-1
				1/300
高知市上下水道局浄水課				

A3判のとき、表記縮尺は50%縮小とする。

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

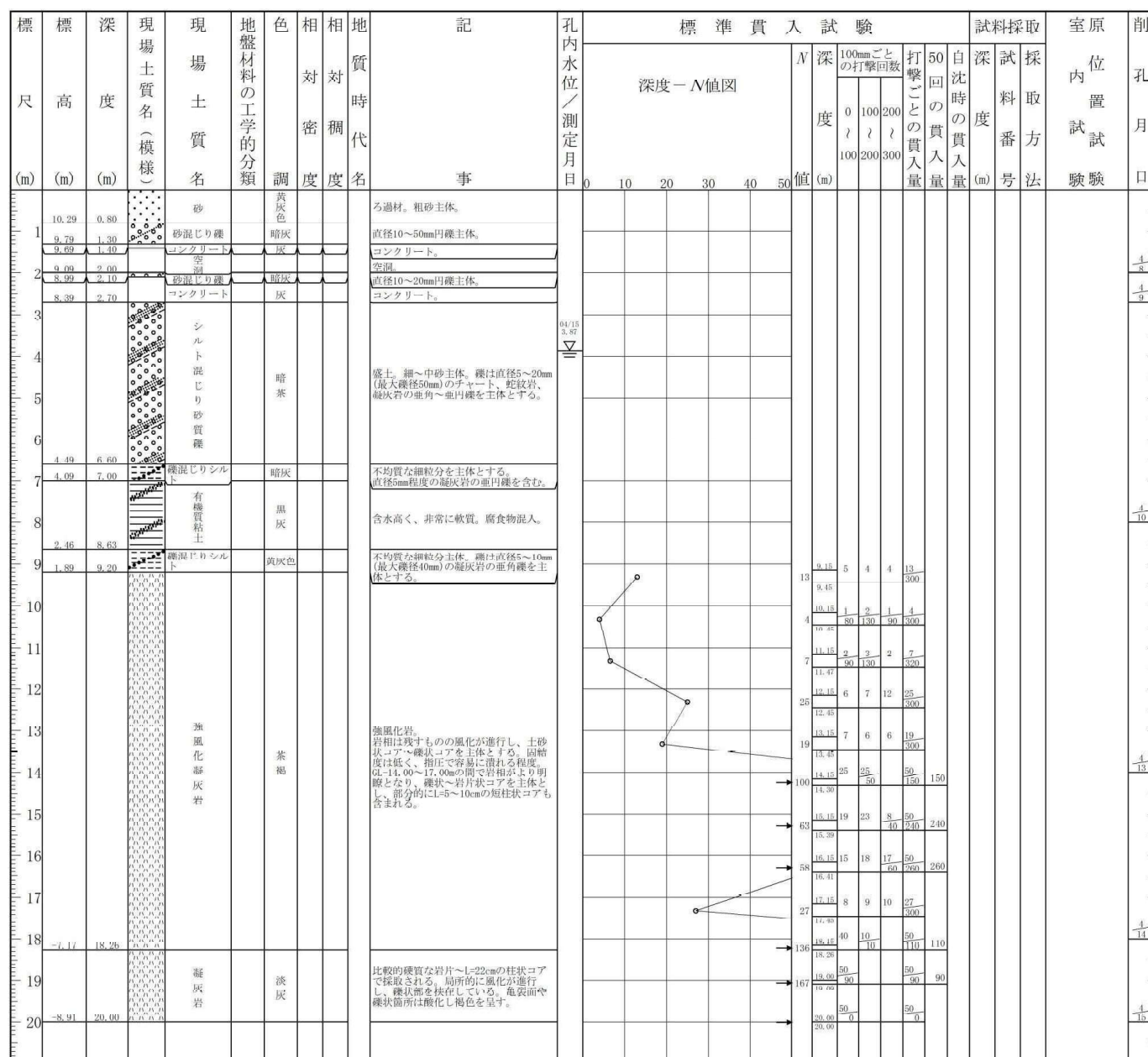


R2-No.1

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）



位置図

